

二見以北地域、羽地・屋我地地域 住民ヒアリング・アンケート結果について

令和7年12月18日
名護市

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- 調査結果詳細（二見以北地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート
- 調査結果詳細（羽地・屋我地地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- 調査結果詳細（二見以北地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート
- 調査結果詳細（羽地・屋我地地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート

1.住民ヒアリング・アンケートの実施概要

調査全体の目的	日常の移動実態や交通に関する課題、コミュニティバスの利用状況、今後の交通サービスへの意向を把握し、地域に適した交通政策の検討に資する基礎情報を得る			
対象地域	二見以北地域（久志地区）、羽地地域・屋我地地域			
実施概要	① 区長アンケート	② 住民&ミニデイヒアリング	③ 学校ヒアリング	④ 保護者アンケート
各調査における目的	区としての移動課題の把握やデマンド交通への移行についての意向や懸念点の確認	住民個人の移動課題やデマンド交通への移行についての意向や懸念点の確認	生徒の登校・下校等における移動実態と課題の把握	
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 各区長 	<ul style="list-style-type: none"> 二見以北地域（久志） 羽地・屋我地地区 	<ul style="list-style-type: none"> 緑風学園(二見以北地域) 羽地中学校（羽地地域） 屋我地ひるぎ学園（屋我地地域） 上記、学校に通う生徒の保護者 	
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> 直接配布・回収 	<ul style="list-style-type: none"> 自宅訪問およびミニデイ参加者に対して、聞き取り 	<ul style="list-style-type: none"> 校長先生、教頭先生への聞き取り 	<ul style="list-style-type: none"> 学校から全生徒への配布 WEB回収
実施日・期間	<ul style="list-style-type: none"> 二見以北地域:10/17-28 羽地地域 :10/15-29 屋我地地域 :10/7-21 	<ul style="list-style-type: none"> 二見以北地域 : 11/14 羽地地域 : 11/15 屋我地地域 : 11/19 	<ul style="list-style-type: none"> 緑風学園 : 10/30 羽地中学校 : 10/31 屋我地ひるぎ学園 : 11/5 	<ul style="list-style-type: none"> 緑風学園 : 10/31 羽地中学校 : 11/4 屋我地ひるぎ学園 : 11/6
アンケート回収数・ヒアリング人数	<ul style="list-style-type: none"> 二見以北地区 : 10/10人(100%) 羽地地区 : 15/15人(100%) 屋我地地区 : 5/5人(100%) 	<ul style="list-style-type: none"> 二見以北地区 : 20人 羽地地区 : 17人 屋我地地区 : 46人 	<ul style="list-style-type: none"> 緑風学園 : 校長・中学部教頭 羽地中学校 : 校長 屋我地ひるぎ学園 : 校長・教頭 	<ul style="list-style-type: none"> 屋我地ひるぎ園※ : 59/169人(34.9%) 羽地中学校※ : 13/269人(4.8%) 緑風学園※ : 8/92人(8.7%)

1.住民ヒアリング・アンケートの実施概要（①区長アンケートの設問項目）

設問項目		回答形式
地区の交通実態に関して	1 区名	記述
	2 地区住民の主な移動手段は何ですか？	複数選択
	3 高齢者の移動手段で利用されているものが多いと感じるものは何ですか？	複数選択
	4 学生や子育て世帯の移動手段で利用されているものが多いと感じるものは何ですか？	複数選択
	5 この地区で、移動に不便を感じている人が多いのは、どのような住民層だと思われますか？	複数選択
	6 交通の課題があると考えている地域・場所（道路・施設名・住宅名・地域名など）を挙げてください。また、その理由も記載ください。	自由記述
	7 地区の交通不便を感じる理由は何だと思われますか？	複数選択
コミュニティバスについて	8 地区住民の間で、コミュニティバスはどの程度知られていると思いますか？	単一選択
	9 当地区ではコミュニティバスの利用が低い状況です。理由は何だと思われますか？	複数選択
	10 利用促進に効果的だと思う取り組みにはどのようなものがあると思われますか？（運賃割引・広報強化・ルート見直し・乗り継ぎ改善等）	自由記述
	11 住民から寄せられている交通全般やコミュニティバスに関する意見などがあればご記入下さい。	自由記述

設問項目		回答形式
新しい交通手段やデマンド交通について	12 地区住民から新しい交通サービスに関心や要望の声はありますか？	単一選択
	13 特に導入を希望する声が強いの、または関心が高そうな層はどのような層ですか？	複数選択
	14 デマンド交通や新しいサービスに期待する点は何ですか？	複数選択
	15 デマンド交通や新しいサービスの不安を感じる点は何ですか？	複数選択
	16 デマンド交通や新しいサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとしたら、困ることはありますか？あればご記入ください。	自由記述
	その他	17 地区の交通課題を解決するために行政にどのような支援を期待しますか？
18 地区住民への情報発信や広報にて、特に有効と思われる手段はありますか？		複数選択
19 その他、地域の交通に関して感じていることやご意見があれば自由にご記入ください。		自由記述

1.住民ヒアリング・アンケートの実施概要（②住民&ミニデイヒアリングの設問項目）

設問項目	
基本情報	1 性別はなにであるか
	2 年齢は何歳であるか
	3 自動車運転免許を保有しているか
	4 自家用車はあるか
	5 自家用車のどの程度運転するか
	6 その他基本情報について
日常移動	7 普段どこに行くことが多いか
	8 上記7の場所への移動手段はなにか
	9 移動に関し、困っていることはあるか

設問項目	
デマンド交通	10 デマンド交通があれば使いたい
	11 利用する場合、なにが不安か
	12 利用する場合、どのような場面で利用したいか
	13 仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか
今後の地域交通	14 今後、地域の交通がどうなって欲しいか
	15 地域交通に関して協力できることはあるか
スマホ利用	16 スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か
コミュニティバス	17 コミュニティバスを利用しているか
	18 コミュニティバスに対する意見・改善点
その他	19 その他

1.住民ヒアリング・アンケートの実施概要（③学校ヒアリングの設問項目）

設問項目	
基本情報	1 学年構成
	2 生徒人数
	3 登校・下校の時間
	4 スクールバスの有無
通学実態と交通環境	5 生徒の主な通学手段は何ですか？
	6 生徒は主にどこの地域から通ってきていますか？
	7 通学に関して、学校として把握している課題はありますか？
	8 7. がある場合、どのような課題ですか？
	9 学校周辺にバス停があるにもかかわらず、コミュニティバスの利用が少ない理由は何だとお考えですか？
部活の状況	10 部活動が終えて生徒が学校を出るのは何時ごろになりますか？
	11 部活動の地域移行の状況と生徒の部活時の移動はどのように対応していますか？

設問項目	
学校として取り組む交通課題	12 学校として、交通安全や通学支援に関して取り組んでいることはありますか？
	13 地域交通（コミュニティバスなど）に関して、学校として協力できることがあれば教えてください
その他	17 通学以外で、例えば保護者の送迎が難しい時や、放課後の活動などで、予約制の交通サービス（乗合型）があれば役立つと思いますか？
	18 学校として、交通に関して困っていることや改善してほしいことはありますか？
	19 地域の交通に関して、学校として感じている事やご意見があれば自由にお聞かせ下さい

1.住民ヒアリング・アンケートの実施概要（④保護者アンケートの設問項目）

二見以北地域：緑風学園

設問項目		回答形式
基本情報	1 お住まいの地域をお教えてください。 （例：名護市〇〇区、市外の場合は市町村名と字をご記入ください）	自由記述
	2 お子さまのご年齢をお教えてください。 （数字のみご記入ください。また、複数人同学校に通学している場合は、年齢の低いお子さまについてご回答ください。）	自由記述
通学実態	3 お子さまの主な通学手段をお教えてください。 （月に5日（片道含む）以上利用する手段について、当てはまるものをすべてお選び下さい）	複数選択
	4 通学（登下校）にスクールバスを利用していますか？（利用頻度）	単一選択
	5 通学（登下校）にスクールバスを利用していますか？（片道/往復）	単一選択
	6 スクールバスを利用できない状況について詳しくお教えてください。 （例：部活がある日は時間が合わないため、部活のない日の週に2回、下校時に送迎している）	自由記述
	7 お子さまの通学時に、保護者による送迎を行っていますか？	単一選択
	8 送迎している場合、片道（家→学校）の送迎時間をお教えてください。	単一選択
	9 スクールバスの運行に満足していますか？	単一選択
	10 スクールバスの利用に関して、不安やお困りごと、改善してほしい点があればお教えてください。	自由記述
	11 スクールバスが利用できない日や時間帯はありますか？ （例：部活や塾、早退など）	単一選択

設問項目		回答形式
	12 スクールバスが利用できない日や時間帯がある場合、どのような手段で登下校されていますか？	複数選択
	13 上記のような状況は、どのくらいの頻度でありますか？	単一選択
	14 スクールバスが利用できない日や時間帯に、地域交通（コミュニティバスなど）があると利用したいと思いますか？	単一選択
	15 デマンド交通（予約型の乗合交通）をご存じですか？	単一選択
デマンド交通	16 デマンド交通を登下校の手段として利用したいと思いますか？	単一選択
	17 デマンド交通について、どのような条件が整えば、利用しやすいと感じますか？	複数選択
	18 登下校時に、お子さまが地域の一般の方とバスやデマンド交通を乗り合わせることに、どのように感じますか？	単一選択
	19 安心してお子さまがバスやデマンド交通を利用できるよう、どのような工夫があれば良いと思いますか？	自由記述
地域交通全般	20 地域の交通環境や通学路の安全について、改善してほしいことがあれば教えてください。	自由記述
	21 地域の交通（コミュニティバスなど）に関して、保護者として協力できることがあればお教えてください。 （例：アンケートへの参加、地域での見守り活動、情報発信、学校行事での協力など）	自由記述
	22 その他、通学（登下校）利用に限らず、地域公共交通（路線バスやコミュニティバス）に関してご意見やご要望がありましたらお教えてください。	自由記述

1.住民ヒアリング・アンケートの実施概要（④保護者アンケートの設問項目）

羽地・屋我地地域：羽地中学校

設問項目		回答形式
基本情報	1 お住まいの地域をお教えてください。 (例：名護市〇〇区、市外の場合は市町村名と字をご記入ください)	自由記述
	2 お子さまのご年齢をお教えてください。 (数字のみご記入ください。また、複数人同学校に通学している場合は、年齢の低いお子さまについてご回答ください。)	自由記述
通学実態	3 お子さまの主な通学手段をお教えてください。 (月に5日(片道含む)以上利用する手段について、当てはまるものをすべてお選び下さい)	複数選択
	4 通学にかかる片道の時間はどのくらいですか？	単一選択
	5 天候や季節によって通学手段が変わることはありますか？	単一選択
	6 通学手段が変わる場合、どのような状況で変わりますか？ (例：雨の日は送迎するなど)	自由記述
	7 通学手段が変わる場合、利用する交通手段をお教えてください。	複数選択
放課後・休日の移動	8 お子さまが、放課後や休日に最もよく移動する目的をお教えてください。	単一選択
	9 上記の目的の移動頻度についてお教えてください。	単一選択
	10 その際の主な移動手段は何ですか？	複数選択

設問項目		回答形式
通学以外の移動における送迎の有無	11 お子さまの通学以外の移動において、保護者などが送迎する頻度をお教えてください。	単一回答
	12 送迎している場合、片道の送迎時間はどのくらいですか？	単一回答
デマンド交通	13 名護市コミュニティバス（なご丸）について、次のうち最も近いものをお選びください。	単一選択
	14 デマンド交通（予約型の乗合交通）という仕組みの交通サービスをご存じですか？	単一選択
	15 保護者の方や子どもがデマンド交通を利用することについて、どう思いますか？	単一選択
	16 「2.条件が合えば利用したい」と回答された方にお伺いします。どのような条件を整えば、利用しやすいと感じますか？	複数選択
	17 「条件」について具体的にお教えてください。	自由記述
	18 登下校時に、お子さまが地域の一般の方とバスやデマンド交通を乗り合わせることに、どのように感じますか？	単一選択
	19 安心してお子さまがバスやデマンド交通を利用できるよう、どのような工夫があれば良いと思いますか？	自由記述
地域交通全般	20 地域の交通環境や通学路の安全について、改善してほしいことがあれば教えてください。	自由記述
	21 地域の交通（コミュニティバスなど）に関して、保護者として協力できることがあればお教えてください。 (例：アンケートへの参加、地域での見守り活動、情報発信、学校行事での協力など)	自由記述
	22 その他、通学（登下校）利用に限らず、地域公共交通（路線バスやコミュニティバス）に関してご意見やご要望がありましたらお教えてください。	自由記述

1.住民ヒアリング・アンケートの実施概要（④保護者アンケートの設問項目）

羽地・屋我地地域：屋我地ひるぎ学園（1/2）

設問項目		回答形式
基本情報	1 お住まいの地域をお教えてください。 （例：名護市〇〇区、市外の場合は市町村名と字をご記入ください）	自由記述
	2 お子さまのご年齢をお教えてください。 （数字のみご記入ください。また、複数人同学校に通学している場合は、年齢の低いお子さまについてご回答ください。）	自由記述
通学実態	3 お子さまの主な通学手段をお教えてください。 （月に5日（片道含む）以上利用する手段について、当てはまるものをすべてお選び下さい）	複数選択
	4 通学にかかる片道の時間はどのくらいですか？	単一選択
	5 天候や季節によって通学手段が変わることはありますか？	単一選択
	6 通学手段が変わる場合、どのような状況で変わりますか？ （例：雨の日は送迎するなど）	自由記述
	7 通学手段が変わる場合、利用する交通手段をお教えてください。	複数選択
	8 保護者による送迎の頻度について教えてください	単一選択
	9 通学に関して、不安やお困りごとはありますか？	自由記述
	10 不安やお困りごとがある場合、それはどのようなことですか？	自由記述

設問項目		回答形式
コミュニティバス	11 学校の近くにコミュニティバス停留所があることをご存じですか？	単一回答
	12 通学（登下校）にコミュニティバスを利用していますか？	単一回答
	13 上記設問で「5. 条件付きで利用している」とご回答された方は、その条件についてお書きください。	自由記述
	14 通学（登下校）にコミュニティバスを利用していますか？	単一選択
デマンド交通	15 （前問で2～4を選択した場合）片道だけコミュニティバスを利用する理由を教えてください	自由記述
	16 （コミュニティバス利用していない場合）コミュニティバスを利用していない理由をお教えてください。	複数選択
	17 コミュニティバスを通学（登下校）手段として利用することについて、どう思いますか？	単一回答
	18 （もしコミュニティバスで通学できるとしたら）登校時、学校最寄りバス停（屋我地ひるぎ学園前）への到着希望時間帯があれば教えてください。部活がある日やない日など分けてお書きください。	自由記述
	19 （もしコミュニティバスで通学できるとしたら）下校時、学校最寄りバス停（屋我地ひるぎ学園前）の出発希望時間帯があれば教えてください。部活がある日やない日など分けてお書きください。	自由記述
	20 下校のバス利用に係る費用について、どの程度であれば利用しやすいと感じますか？	単一回答
	21 どのような工夫があれば、登下校にコミュニティバスを利用しますか？	自由記述

1.住民ヒアリング・アンケートの実施概要（④保護者アンケートの設問項目）

羽地・屋我地地域：屋我地ひるぎ学園（2/2）

設問項目		回答形式	
一般客との混乗	22	登下校時に、お子さまが地域の一般の方とバスやデマンド交通を乗り合わせることに、どのように感じますか？	単一回答
	23	安心してお子さまがバスを利用できよう、どのような工夫があれば良いと思いますか？	自由記述
地域交通全般	24	地域の交通環境や通学路の安全について、改善してほしいことがあれば教えてください。	自由記述
	25	地域の交通（コミュニティバスなど）に関して、保護者として協力できることがあればお教えてください。 （例：アンケートへの参加、地域での見守り活動、情報発信、学校行事での協力など）	自由記述
	26	その他、通学（登下校）利用に限らず、地域公共交通（路線バスやコミュニティバス）に関してご意見やご要望がありましたらお教えてください。	自由記述

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- 調査結果詳細（二見以北地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート
- 調査結果詳細（羽地・屋我地地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート

2.調査結果まとめ（二見以北地域）（1 / 4）

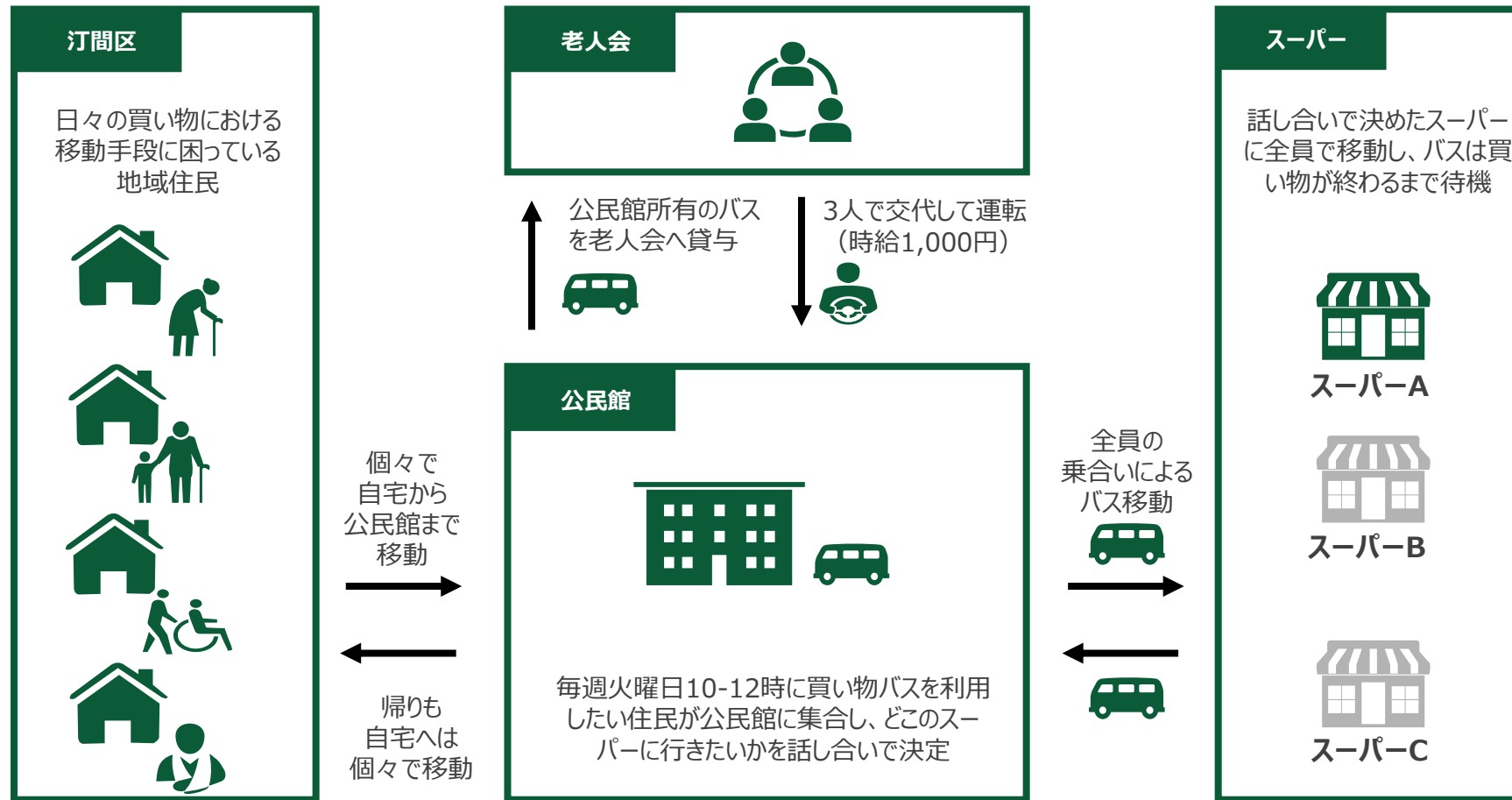
区長アンケート（二見以北地域）	現状認識	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の移動手段は、高齢者、学生・子育て世代問わず、自家用車が多いとの認識 	P27
		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者は移動に不便を感じていると認識されている一方で、子育て世代は移動に不便を感じていないと認識されている 	P28
		<ul style="list-style-type: none"> 運行ルートに関する課題としては、天仁屋、底仁屋、三原等の範囲が広い区では、細部まで行き届いていないとの意見があった また、バス停に関する課題としてバス停までの距離の遠さを言及している意見が複数みられた 	P29
	コミュニティバスの認知度と利用状況	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民からのコミュニティバスに対する認知度は高い認識 バス本数の少なさが、地域住民のコミュニティバスの利用率の低さに繋がっていると考えられている 	P30 P31
		<ul style="list-style-type: none"> 利用促進の取組みとしては「バス本数・バス停の拡充」「運行ダイヤ・ルートの見直し」「乗り継ぎの改善」等に関する意見があった 東海岸もしくは二見以北循環線の新しいバス路線を要望する意見もあった 	P32
		<ul style="list-style-type: none"> 新しい交通サービスに対する地区住民の関心や要望については区ごとに意見が分かれているものの、ターゲット層に関しては共通して高齢者であると認識されている 	P33
	新しい交通サービスへの期待と懸念	<ul style="list-style-type: none"> デマンド交通や新しいサービスに期待する点としては「自宅前まで来てくれること」と「柔軟な運行時間」が挙げられており、逆に不安な点としては「予約方法」と「配車される時間の長い」が挙げられている 	P34
		<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスから新しい交通サービスになることで、利用が煩雑になって困らないかやスマホを持たない高齢者が利用できずに困らないか等の懸念がある 一方で、現行のコミュニティバスがなくなっても特に困らないとの意見もあった 	P35
		<ul style="list-style-type: none"> 区やエリアごとにワンボックスカーを設置する運用など新しい施策への支援を期待する意見、現行のコミュニティバスの利便性を向上させる施策への支援を期待する意見、引き続いて現状維持を期待する声があった まや、公共交通は不可欠であるため継続して支援を望む声があった 	P36
	行政への期待		

2.調査結果まとめ（二見以北地域）（2 / 4）

住民ヒアリング （二見以北地域）	基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の多くは免許を保有しており、80歳を超えると免許を返納している傾向があった 免許を持つ人全員が自家用車を有しており、運転する頻度としては毎日、もしくはほとんど毎日運転していることが多かった 	P41 ～ P50
	日常移動	<ul style="list-style-type: none"> 普段行くことが多い場所については、買い物、病院、仕事の回答が目立った 買い物先としてはサンエー（東江、為又）、かねひで（桜市場）、イオン、ローソン瀬嵩店などの回答があった 病院としては北部医師会病院、久志診療所などの回答があり、移動手段としてはほとんど全員が自家用車と回答した 移動に関して困っていることを問うと、バス待機場所の過酷さや、今は問題ないが将来を見据えたときの病院への移動の観点で困りそうだと意見があった 	
	デマンド交通	<ul style="list-style-type: none"> デマンド交通を利用したいかについては、「利用したい」と「利用しない」で意見が分かれた 利用する場合の不安点としては、事前予約の面倒さや学校や病院からの帰宅は時間が未定であることから、事前予約の運用が適していないのでは、との意見があった デマンド交通を利用したい場面としては、買い物、病院、通学の意見があった デマンド交通の代わりにコミュニティバスがなくなる場合、定時定路線の安心感は必要との意見がある一方で、コミュニティバスは無くなっても問題ないとの意見もあった 	
	今後の地域交通	<ul style="list-style-type: none"> 何年も前から似たような調査をしているが前進してないように感じるとの意見があった 	
	スマホ利用	<ul style="list-style-type: none"> スマホとガラケーが半々程度の割合 しかし、特に高齢者においてはスマホを持ってもアプリを使いこなせていないケースが多く、アプリでの予約は困難と推察 	
	スマホ利用	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスの利用者は少なく、時間が合わないとの意見があった 	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 汀間区においては、毎週火曜日に公民館が所有するバスを老人会のメンバー3人が交代で運行し、「買い物バス」を走らせており、その時集まったメンバーで希望するスーパーへ買い物に行っている（次ページ参考） 	

参考：汀間区の「買い物バス」運用イメージ

- ・ 汀間区では、毎週火曜日に公民館が所有するバスを使って「買い物バス」を運行している。
- ・ 地域住民は公民館へ集合し、その日の行き先となるスーパーを話し合いで決定し、乗り合わせて出かけている。
- ・ 運転は老人会メンバー3名が持ち回りで担当しており、最も人気のある目的地はサンエー（桜市場）である。



2.調査結果まとめ（二見以北地域）（3 / 4）

学校ヒアリング (緑風学園)	通学	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバス（全体の5-6割）と保護者による送迎（4-5割）が基本 ・最寄バス停から自宅まで徒歩30分かかる生徒もあり、下校時間に周りが暗くならないようバスの運行時間を設定 ・自転車通学は禁止している。時期によっては雑草が生い茂っており、避けるために車道を走らざるを得ず、道路も高速で走行する自動車（観光客など）も多く危険な状況であるため。 	P54
	コミュニティバス利用が少ない理由	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスが運行しているため。 ・学校前にバス停があることに加え、車両も特徴的であるためコミュニティバス自体の認知はあると思う。 	P54
	部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の部活動の終了時間は、スクールバスの最終便に合わせて設定。 ・部活動をしている生徒自体は少ない。 ・土日の部活動は、スクールバスが運行していないため保護者等による送迎が必須。 	P55
	学校として協力できそうなこと	<ul style="list-style-type: none"> ・道路を高速で走行する自動車が多いかつ、名護市街地行きバス停は歩道も狭いため待機が危険。バスの乗降場所を本校入口として、屋根のあるベンチでバスを待ってもらうことや一般住民にも当該バス停を利用いただくことができるのではないか（市の教育委員会の許可が必要と思われる）。 	P55
	予約制（乗合）の交通サービスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・役に立つと思うが予約の設計によっては使いづらいポイントも出てくると思う（何日前までに予約が必要であるか、予約方法はアプリや電話であるか、最低の予約乗車人数があるか、など）。 ・子どもが相手であるため、急なキャンセルへの対応は課題になると感じる。 	P56
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停の設置場所が道路に近接しており危険であると感じている（次ページ参考）。 ・デマンド交通の利用者は基本的には地域の人であるため、生徒が一般客と混乗する点については問題ないと感じる。 	P56

参考：緑風学園バス停と緑風学園ロータリーの状況写真



2.調査結果まとめ（二見以北地域）（4 / 4）

保護者アンケート （緑風学園）	通学手段・時間	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの主な通学手段は、「2.保護者の送迎」「5.スクールバス」のいずれか 保護者による送迎頻度は「1.毎日」と「2.ほとんど毎日」の回答で51%を占め、保護者による送迎時間は「2. 5-10分程度」と「3. 10-20分程度」の回答で63%を占めた 	P59 P62
	スクールバス	<ul style="list-style-type: none"> スクールバスの利用頻度は「1.毎日利用している」の回答が63%と最も多い スクールバスへの満足度は「1.満足」と「2.やや満足」の回答で88%を占めており、改善点に関しては校区外へのスクールバスの運行を求める意見があった スクールバスが利用できない頻度については「3.ほとんどない」と「4.ない」の回答で63%を占めており、利用できないときの登下校手段については全員が「2.保護者の送迎」と回答した 	P60 P61 P64
	デマンド交通 コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none"> 保護者からのデマンド交通の認知度は63%で、登下校の手段として「1.毎日でも利用したい」の回答が63%を占めた 一方で子どもが一般客と混乗することについては「2.少し不安がある」と「3.大きな不安がある」の回答で63%を占めた 	P65 P66 P67
	改善点 意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> 安心して子どもがバスやデマンド交通を利用できる工夫は、「社内カメラの搭載」や「乗り合わせは児童に限定する」等の子どもの安全を高める観点の意見があった 改善してほしいことに関しては、「バス停の視認性を高めること」や「イスや日よけを設置すると」いった意見があった 保護者として地域交通に協力できることについては「情報発信」や「乗車マナー指導」の意見があった 	P68 P69

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- **調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）**

3. 調査結果：詳細

- 調査結果詳細（二見以北地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート
- 調査結果詳細（羽地・屋我地地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート

2.調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）（1 / 4）

区長アンケート（羽地・屋我地地域）	現状認識	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の移動手段は、高齢者、学生・子育て世代を問わず、自家用車が多いとの認識 タクシーが学生・子育て世代以外からは、移動手段として高い認識 	P72
		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者は移動に不便を感じていると認識されている一方で、子育て世代は移動に不便を感じていないと認識されている 	P73
		<ul style="list-style-type: none"> 運行ルートによるアクセスのしにくさやバス本数の少なさ等の意見があった 一方で、地域住民に高齢者が多いため交通課題は多くないとの意見もあった 	P74
	コミュニティバスの認知度と利用状況	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民からのコミュニティバスに対する認知度は高い認識 バス本数の少なさが、地域住民のコミュニティバスの利用率の低さに繋がっていると考えられている 	P75
		<ul style="list-style-type: none"> 利用促進の取組みとしては「バス本数・バス停の拡充」「運行ルート・運賃見直し」「乗り継ぎの改善」等に関する意見があった 車を運転できる高齢者が多いため、コミュニティバスの利用促進は簡単ではないとの意見もあった 	P76
	新しい交通サービスへの期待と懸念	<ul style="list-style-type: none"> 新しい交通サービスに対する地区住民の関心や要望については区ごとに意見が分かれているものの、ターゲット層に関しては共通して高齢者であると認識されている 	P78
		<ul style="list-style-type: none"> デマンド交通や新しいサービスに期待する点としては「自宅前まで来てくれること」と「柔軟な運行時間」が挙げられており、逆に不安な点としては「運賃」と「予約方法」が挙げられている 	P79
		<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスから新しい交通サービスになることで、ひるぎ学園は困るといった意見や運賃上昇の懸念がある 一方で、現行のコミュニティバスがなくなっても特に困らない、デマンド交通の方がいいとの意見もあった 	P80
	行政への期待	<ul style="list-style-type: none"> 各区に小型バスを設置して運営は区に任せて欲しいとの意見や、現行コミュニティバスが運行していない区の意見を吸い上げて欲しいとの意見、できる限りなご丸を続けて欲しいとの意見があった 一方で、自家用車が広く普及している現在は特に交通に不便は感じないとの意見もあった 	P81 P83

2.調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）（2 / 4）

住民ミニシティヒアリング (羽地・屋我地地域)	基本情報	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民の多くは免許を保有しており、80歳を超えると免許を返納している傾向があった 免許を持つ人は全員が自家用車を有しており、運転する頻度としては毎日、もしくはほとんど毎日運転しているケースが目立った 	P86 ～ P116
	日常移動	<ul style="list-style-type: none"> 普段行くことが多い場所については、買い物、病院、仕事の回答が目立った 買い物先としてはサンエー（いさがわ）、Aコープモーレ、イオン、などの回答があった 病院としては北部医師会病院、屋我地診療所などの回答があり、移動手段にはほとんどが自家用車と回答した 移動に関して困っていることがないかを問うと、「特になし」との回答が最も多かった 	
	デマンド交通	<ul style="list-style-type: none"> デマンド交通を利用したいかについては、「利用したい」と「利用しない」で意見が分かれた 利用する場合の不安点としては事前予約と価格の観点での意見があり、大雨の日など利用したいタイミングはみんなが同じだと思うので、結局混雑して利用できないのではとの意見があった デマンド交通を利用したい場面としては、買い物、病院といった場所の観点と、免許返納後や自家用車が使えないときといった将来を見据えた観点での意見があった デマンド交通の代わりにコミュニティバスがなくなる場合について、コミュニティバスの認知の低さも相まって、「特になし」「わからない」の意見が多かった 	
	今後の地域交通	<ul style="list-style-type: none"> 自家用車の運転ができない人の視点に立った意見が出ていた 	
	スマホ利用	<ul style="list-style-type: none"> スマホとガラケーが半々程度の割合 しかし、スマホを持っていてもアプリを使いこなせていないケースが多く、アプリでの予約は困難だと推察 	
	スマホ利用	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスの利用者は少なく、運行自体の認知がなかった人もいた 	
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 小さい時からバスに乗ることを経験し、子どもたちに社会性を身に付けて欲しいとの意見があった mobilは電話で番号を押す必要があるが、スマホで番号を押す操作が難しく、ガラケーでないと呼べなかった体験談があった 	

2.調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）（3 / 4）

学校ヒアリング (羽地中学校)	通学	<ul style="list-style-type: none"> 通学手段としては、保護者の送迎が42%と最も多く、コミュニティバスで通学している生徒は1%だった 自転車通学は許可制。時期によっては雑草が生い茂っており、避けるために車道を走らざるを得ず危険な状況 学校から国道へ出る交差点の信号機が青になるまで時間がかかる。朝の送迎の時間帯は信号機のボタンを押すための教員を1名張り付け対応している 	P120
	コミュニティバス利用が少ない理由	<ul style="list-style-type: none"> 周知不足のため 時間帯があっていないため 	P120
	部活動	<ul style="list-style-type: none"> 羽地中学校は部活動の加入率が高く、人数としては60名程度がなにかしらの部活に加入している 部活がある場合の下校時間は18:15頃 	P121
	学校として協力できそうなこと	<ul style="list-style-type: none"> 全学年を対象に自転車をテーマとした名護警察署からの交通安全教室を実施 リーフレットの配置やコミュニティバスの学校への乗り入れに関して協力が可能 	P121
	予約制（乗合）の交通サービスについて	<ul style="list-style-type: none"> 現在スマホの校内への持ち込みを原則禁止にしているが、デマンド交通を利用するためにはスマホが必要になるため、スマホを持ってくることも認める方針になりそう 現在は保護者が送迎しているが、クラブ活動等での移動の際にデマンド交通があると便利かもしれない 	P122
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 名護市教育員会が運用している「すぐーる」というアプリがあり、教育員会から学校へ、学校から全保護者へオンライン上で連絡が可能 	P122

2.調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）（3 / 4）

学校ヒアリング（屋我地ひるぎ学園）	通学	<ul style="list-style-type: none"> 羽地中学校の学区の生徒がひるぎ学園を選択するケースも多く、保護者による送迎が基本。クラブチームに通う生徒も保護者が送迎 コミュニティバスでの通学者は朝のみ5人程度で、下校時間とバスの運行時間は合っていないため、1時間以上待機が必要な場合がある 	P125
	コミュニティバス利用が少ない理由	<ul style="list-style-type: none"> バスの本数が少なく、下校時間と合わないため。朝の到着バスも6時台と早過ぎるため。 保護者送迎が一般的で、バス利用の必要性が低いため 	P125
	部活動	<ul style="list-style-type: none"> 部活動をしている生徒の完全下校は18時 屋我地ひるぎ学園では、部活動の参加者は少ない 	P126
	学校として協力できそうなこと	<ul style="list-style-type: none"> 朝の通学時間帯の見守り 敷地内にバス待機用のベンチの設置 横断歩道の渡り方などの警察による交通安全講習の実施 バスダイヤに合わせた登下校時間の微調整 保護者説明会等で地域交通（例：なご丸）の紹介 	P126
	予約制（乗合）の交通サービスについて	<ul style="list-style-type: none"> アプリ操作が必要な場合、子どもが対応できるかは懸念 1週間単位や1か月単位での利用が可能であれば利便性が高そう 	P127
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 過去、島民の買物支援事業で車両を購入しコミュニティバスが島独自で運行されており、空き時間をスクールバスとして活用し、最大70名の生徒が利用していた 朝の6時台の到着ダイヤは早すぎる、また完全下校が18時であるため18:15前後発のダイヤがあると望ましい 	P127

2.調査結果まとめ（二見以北地域）（4 / 4）

保護者アンケート (羽地中学校)	通学手段・時間	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもの主な通学手段としては、「1.徒歩」「2.保護者の送迎」のいずれか • 通学時間は「2.5-10分程度」と「3.10-20分程度」で約70%を占めた • 天候等で通学手段が変わったときの移動手段は「2.保護者の送迎」が85%を占めた 	P130 P131 P132
	通学时以外の移動手段	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもが放課後や休日に移動する目的は、「3.友人宅・遊び」が38%と最も多く、「2.塾・習い事」と「4.買物」が25%と続いた • 子どもが放課後や休日の移動する手段について、62%が「3.保護者の送迎」と回答した • 通学以外の移動で保護者が送迎するときの片道の送迎時間は、「2.5-10分程度」と「3.10-20分程度」で約80%の回答だった 	P133 P134 P135
	デマンド交通 コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティバス（なご丸）について、92%が「2.知っているが利用していない」と回答した • 保護からのデマンド交通の認知度は23%で、利用したいかどうかについては77%が「2.条件が合えば利用したい」と回答した • 具体的な条件としては「5.子どもが一人でも安心して乗れるような配慮がある」が62%と最も多かった • 子どもが一般の方と混乗することについては、54%が「2.少し不安がある」と回答した 	P135 P136 P137 P138
	改善点 意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> • 安心して子どもがバスやデマンド交通を利用できる工夫としては、「本数」「安全」「乗務員」の観点での意見があった • 改善してほしいことに関しては、「バスの本数」「草刈り等の道路整備」に関する意見があった • 保護者として地域交通に協力できることについて、「アンケートへの協力」の意見が多くあった 	P138 P139

2.調査結果まとめ（二見以北地域）（4 / 4）

保護者アンケート （屋我地ひるぎ学園）	通学手段・時間	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもの主な通学手段としては、「2.保護者の送迎」が88%で最も多かった • 通学時間は「2.5-10分程度」「3.10-20分程度」「4.20-30分程度」の3つで82%を占めた • 保護者による送迎の頻度は、「3.ときどき」の回答が38%で最も多かった 	P143 P144 P145
	不安や困りごと	<ul style="list-style-type: none"> • 不安や困りごとに関しては、スクールバスの運行を望む声や、保護者による送迎の大変さを訴える声が多かった 	P146 P147
	デマンド交通 コミュニティバス	<ul style="list-style-type: none"> • 学校の近くにコミュニティバスの停留所があることを90%が「1.知っている」と回答した • 一方で、通学でのコミュニティバス利用については、54%が「4.利用していない」と回答した • コミュニティバスを利用しない理由としては、「1.時間が合わない」の回答が41%と最も多く、ニーズとしても「3.あまり利用したくない」の回答が53%と最も多かった • 費用については、「2.1日の往復で100円程度ならよい」「3.1日の往復で200円程度ならよい」の回答で80%を超えた • 子どもが一般の方と混乗することについては、59%が「1.特に気にならない」と回答した 	P148 P149 P151 P153
	改善点 意見・要望	<ul style="list-style-type: none"> • 登下校でコミュニティバスを利用する工夫としては「費用」「定期券」に関する意見が多かった • 地域の交通環境や通学路で改善してほしいことについては「道が暗いため街灯を増やす」ことに関する意見が多かった • 保護者として地域交通に協力できることについては「アンケートへの協力」の意見が多くあった 	P154 P155 P156 P157

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- **調査結果詳細（二見以北地域）**

- ① **区長アンケート**

- ② 住民&ミニデイヒアリング

- ③ 学校ヒアリング

- ④ 保護者アンケート

- **調査結果詳細（羽地・屋我地地域）**

- ① 区長アンケート

- ② 住民&ミニデイヒアリング

- ③ 学校ヒアリング

- ④ 保護者アンケート

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート調査票

区長会にて調査背景と目的を説明した上でアンケート協力の依頼を行い、15名の区長から回答を回収した。(10名/10名 回収率:100%)

・アンケート依頼文書

二見以北地域（久志地区）区長アンケート

【調査主体】名護市建設部まちなか再開発・公共交通課 【調査実施委託先】KPMGコンサルティング株式会社

区長各位

平素より、市政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本調査は、名護市における公共交通の現状と課題を把握することを目的としており、特に交通弱者（学生、高齢者、障がい者等）の普段の移動手段や移動実態を確認することで、今後の交通施策（例：デマンド交通※1の導入等）を検討するための基礎資料といたします。

つきましては、区長様には本アンケート用紙にご回答いただき、ご意見を頂戴したいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※1：デマンド交通：
 利用者の予約に応じて運行される公共交通の仕組みです。
 通常の路線/バスのように決まった時刻表やルートで運行するのではなく、利用者が事前に電話やアプリなどで乗車を予約することで、必要な時間・場所に合わせた柔軟に運行されます。
 例えば、
 「〇時に△△地区から学校まで行きたい」
 「放課後に〇〇地区まで帰りたい」
 といった希望に応じて、乗合で運行される交通サービスです。

地域での交通需要が少ない時間帯やエリアでも、効率的に移動手段を提供できることから、近年、地方部を中心に導入が進んでいます。

令和 7年 10月
名護市建設部まちなか再開発・公共交通課

アンケートの対象者	区長の皆様
提出・回収期限	回答期限：10月28日（火） 回収先：久志支所若しくはまちなか再開発・公共交通課 （※まちなか再開発・公共交通課へ問い合わせいただきましたら、直接回収に伺います。）
回答上の注意	回答の所要時間はおおむね10分程度です。 ご回答いただきました内容は、調査目的以外に使用することはありません。
問い合わせ先	名護市建設部まちなか再開発・公共交通課 担当：金城、比嘉 メール： machinakakoutsu@city.nago.lg.jp 電話：0980-54-1313

P1

・アンケート回答用紙

Q1. 地区の交通実態に関して

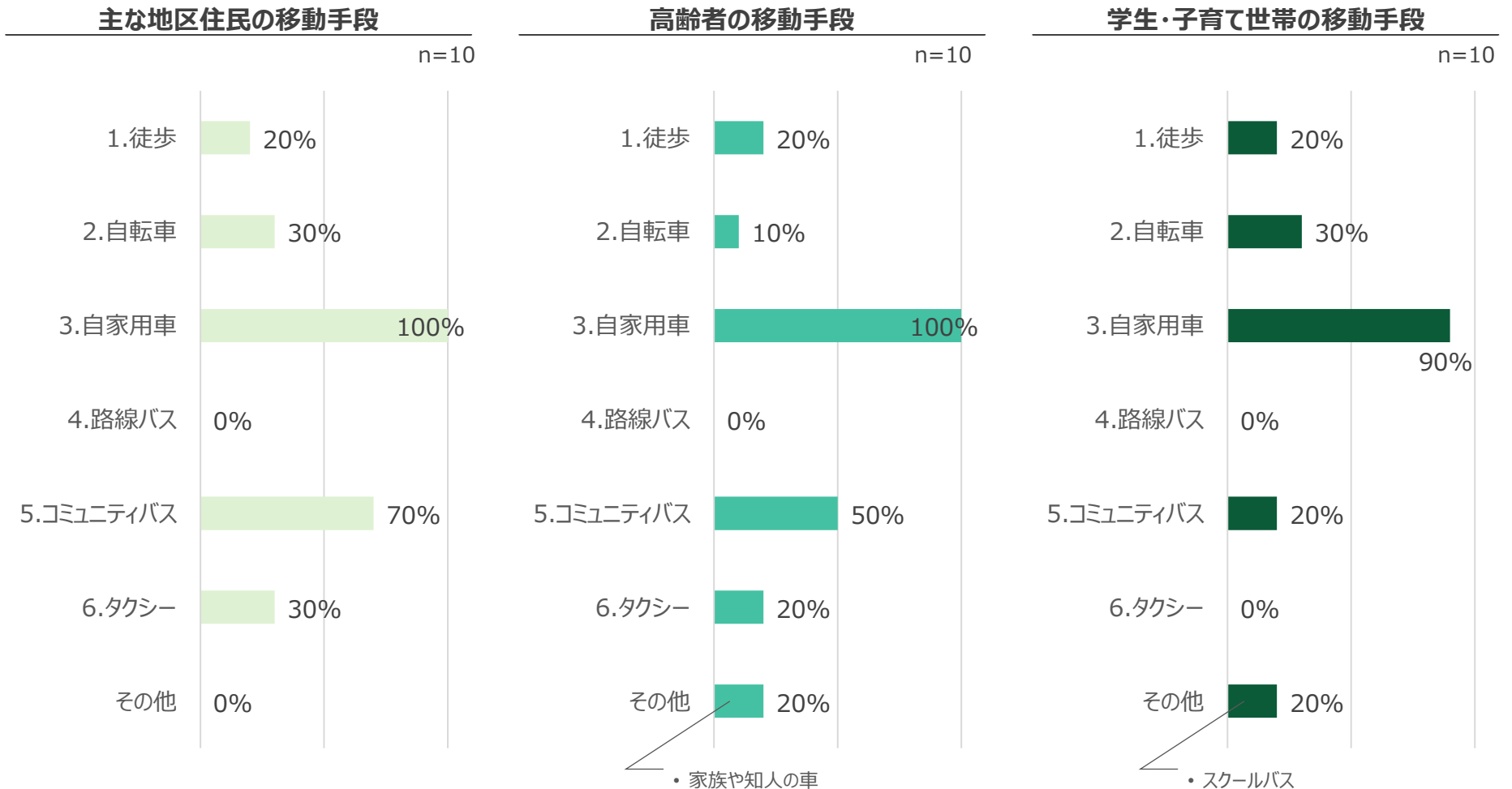
区名を記入してください。 区	
①地区住民の主な移動手段は何ですか？ （当てはまるものすべてを選んで下さい）	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他（自由記述） ()
②高齢者の移動手段で利用されているものが多いと感じるものは何ですか？ （当てはまるものすべてを選んで下さい）	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他（自由記述） ()
③学生や子育て世帯の移動手段で利用されているものが多いと感じるものは何ですか？ （当てはまるものすべてを選んで下さい）	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他（自由記述） ()
④この地区で、移動に不便を感じている人が多いのは、どのような住民層だと感じますか？ （当てはまるものすべてを選んで下さい）	1. 高齢者 2. 子育て世帯 3. 学生 4. 障がいのある方 5. その他（自由記述） ()
⑤交通の課題があると考えている地域・場所（道筋・施設名・住所名・地域名など）を挙げてください。また、その理由も記載ください。	自由記述 ()
⑥地区の交通不便を感じる理由は何だと感じられますか？ （当てはまるものすべてを選んで下さい）	1. 本数が少ない 2. バスが遅い 3. バスが分かりにくい 4. 運賃が高い 5. 目的地に向かう/戻らない 6. 時間が間に合わない 7. 運行情報が認知されていない 8. 安全面が不安 9. その他（自由記述） ()

	P2			
	P3			
		P4		

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
P5

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（1/12）

「地区住民」、「高齢者」、「学生・子育て世帯」いずれの属性においても、「3.自家用車」がメインの移動手段として認識されている

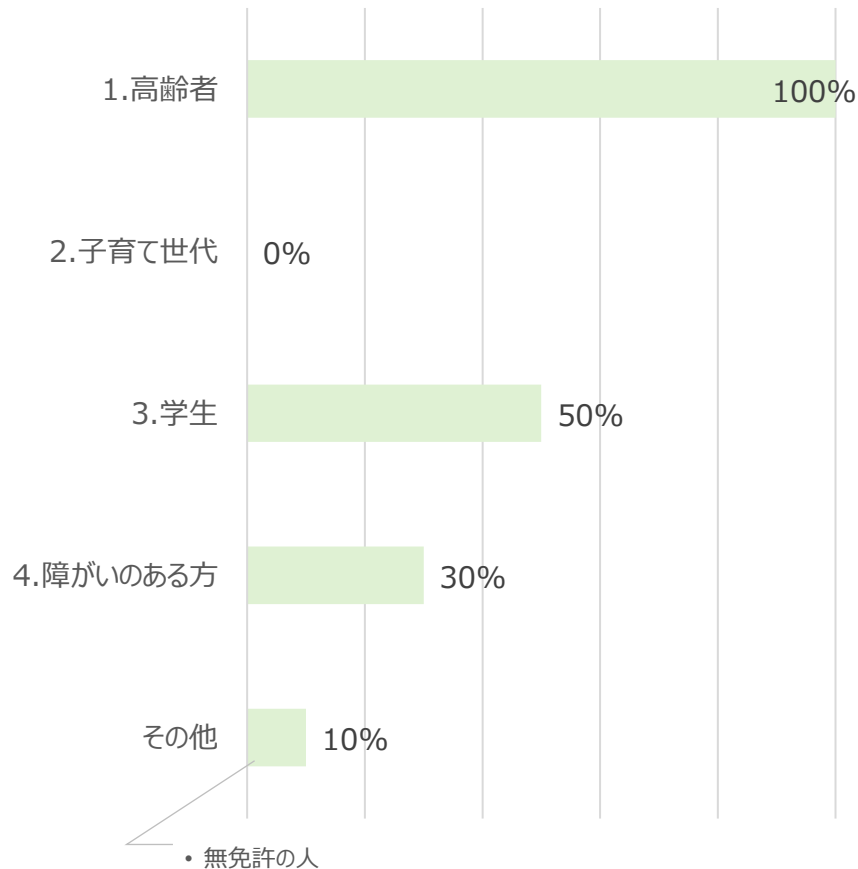


3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（2/12）

「1.高齢者」は移動に不便を感じていると認識されている一方で、「2.子育て世代」は移動に不便を感じていないと認識されている
交通不便を感じる理由としては、「1.バス本数が少ない」や「2.バス停が遠い」が多く挙げられている

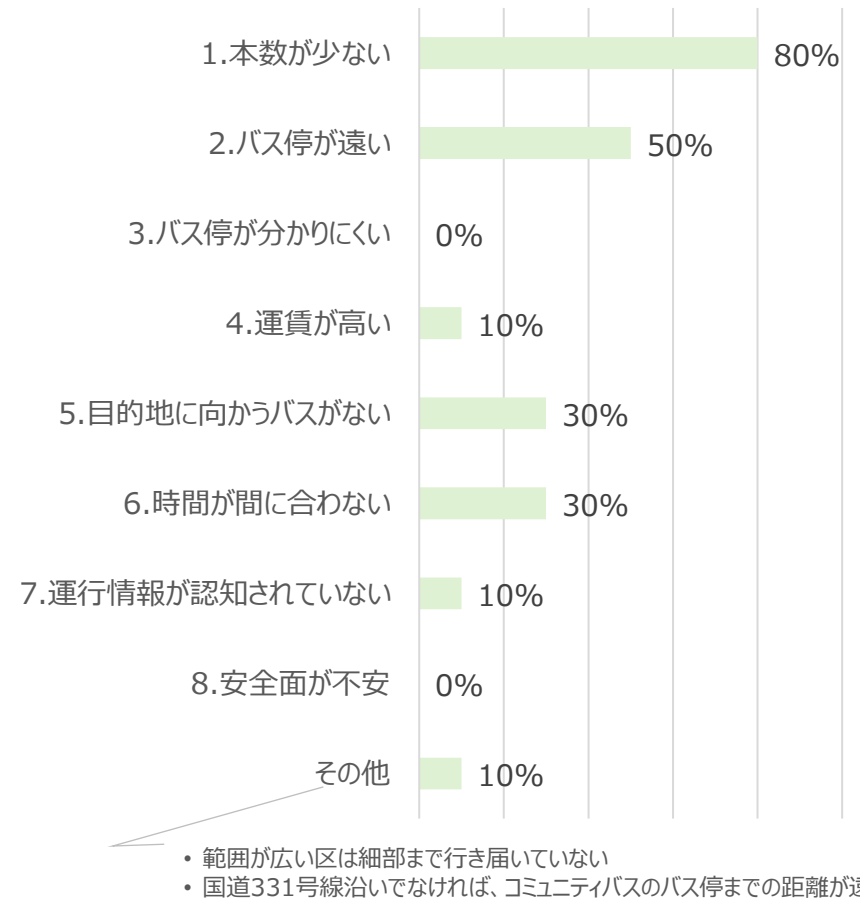
二見以北地域で、移動に不便を感じている層

n=10



交通不便を感じる理由

n=10



3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（3/12）

運行ルートに関する課題として、天仁屋、底仁屋、三原等の**範囲が広い区では細部まで行き届いていない**との意見があった
バス停に関する課題としては、**地域住民にとってバス停までの距離の遠さ**を言及している意見があった

交通の課題があると考えている地域・場所

n=10

<p>運行ルート に関する意見 (1件)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 天仁屋、底仁屋、三原は範囲が広いため細部まで行き届かないのではと感じる（大浦区長）
<p>バス停に関する意見 (2件)</p>	<ul style="list-style-type: none">• コミュニティバスのバス停までの距離が遠い（大川区長）• 三原区は国道331号線沿いでなければ、コミュニティバスのバス停までの距離が遠い（三原区長）

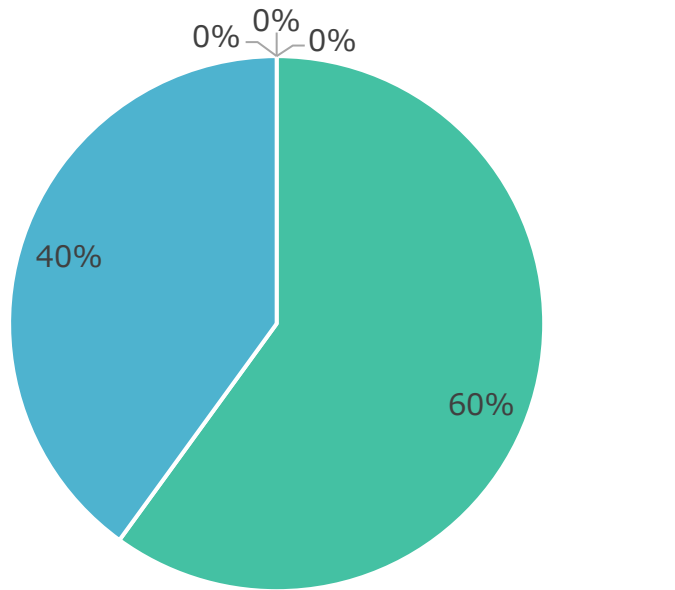
3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（4/12）

全10区長がコミュニティバスの認知度はある※と回答している

コミュニティバスを利用しない理由としては、「1.バス本数が少ない」や「5.目的地に向かうバスがない」が多く挙げられている

コミュニティバスの認知度

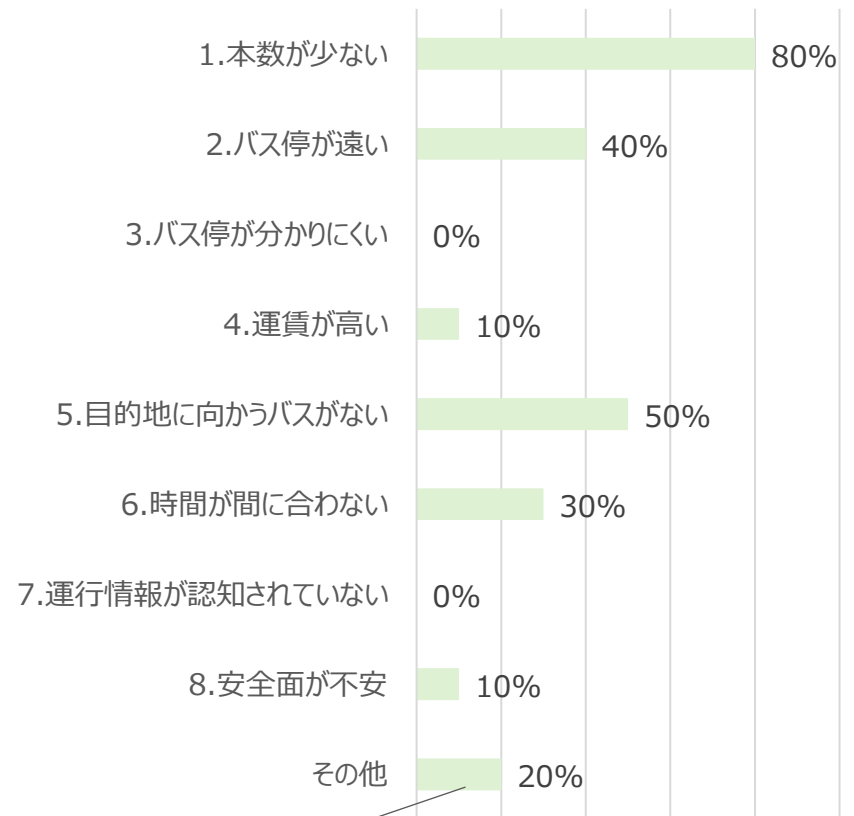
n=10



- 1.分からない
- 2.ほとんど知られていない
- 3.知られていない
- 4.知られている
- 5.よく知られている

地域住民がコミュニティバスを利用しない理由

n=10



- ・自家用車や乗り合いで移動するため
- ・名護バスターミナル行きのちょうどよい時間帯がない

※「4.知られている」と「5.よく知られている」の合計が100%であることを指す

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（5/12）

利用促進の取組みとしては、「バス停数・バス本数の拡充」「運行ダイヤ・ルート・運賃の見直し」「乗り継ぎの改善」に関する意見があった

コミュニティバスの利用促進に効果的な取組み

n=10

<p>バス停数・バス本数の 拡充に関する意見 (3件)</p>	<ul style="list-style-type: none">• バス本数の拡充（嘉陽区、瀬高区）• 高齢者はバス停が遠いと利用しないのでバス停数の拡充（大浦区）• 自宅からバス停までの遠さの軽減（底仁屋区）
<p>運行ルート 運賃の見直し (7件※)</p>	<ul style="list-style-type: none">• ルートの見直し（大川区、汀間区、天仁屋区、二見区）• 区内全域をルートとする・国道沿いはルートとする（三原区）• 運行ダイヤの見直し（大川区）• 運賃の見直し（二見区）
<p>乗り継ぎの改善 (1件)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 乗り継ぎの改善（嘉陽区、二見区）

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（6/12）

地域住民からの意見としては「バス本数の拡充」「バス停・ルートの見直し」「乗り継ぎの改善」に関する意見があった
また、**今現在の不便はないものの改善の余地はある**との意見や、新たに**東海岸もしくは二見以北循環線**を求める意見もあった

地域住民からの意見

n=10

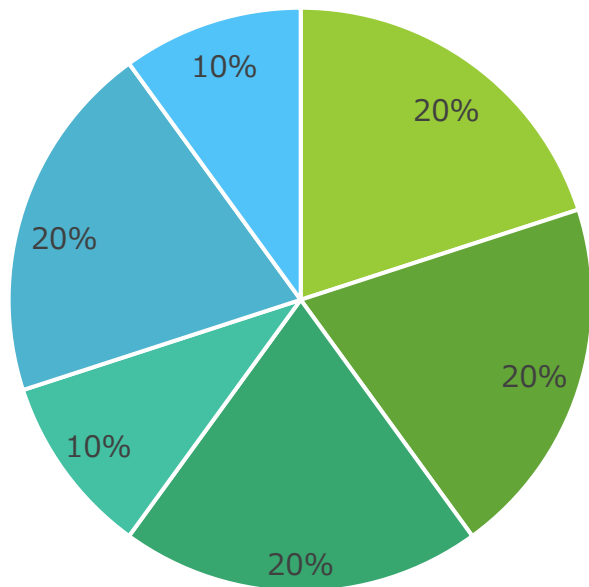
バス本数の拡充 バス停・ルートの見直し 乗り継ぎ改善 (7件※)	<ul style="list-style-type: none">• 運行本数が少ない（大川区、三原区、汀間区）• ルートの見直し（汀間区、二見区）• 自宅からバス停が遠い（底仁屋）• 乗り継ぎの改善、運賃の見直し（二見区）
新しいバスに 関する意見 (1件)	<ul style="list-style-type: none">• 東海岸もしくは二見以北循環線の新設（天仁屋区）
その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none">• 今現在はまだ不便さは感じられないが、改善の余地はあると思う（大浦区）• たまに夫婦で旅行気分に乗車し楽しく利用している（安部区）

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（7/12）

新しい交通サービス※に対する地区住民の関心や要望については意見が分かれているものの(下図左)、ターゲット層に関しては共通して「1.高齢者」であると認識されている(下図右)

地区住民から新しい交通サービスへの関心や要望

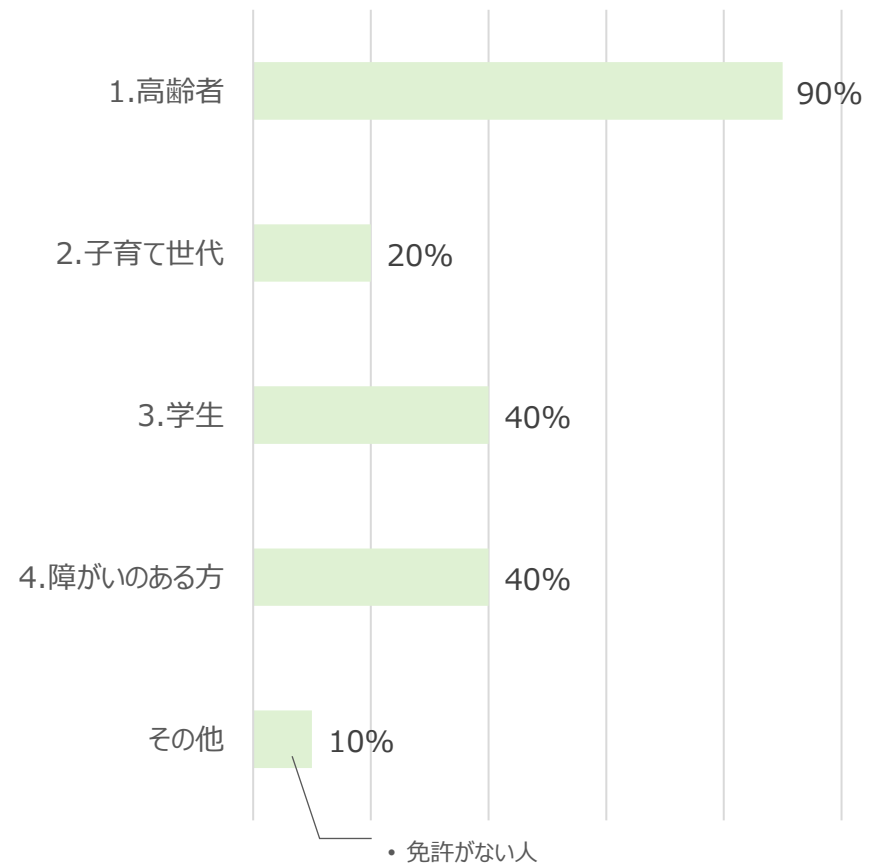
n=10



- 0.分からない
- 1.ない
- 2.少ない
- 3.やや少ない
- 4.ある程度多い
- 5.多い

導入を希望する層・関心が高そうな層

n=10



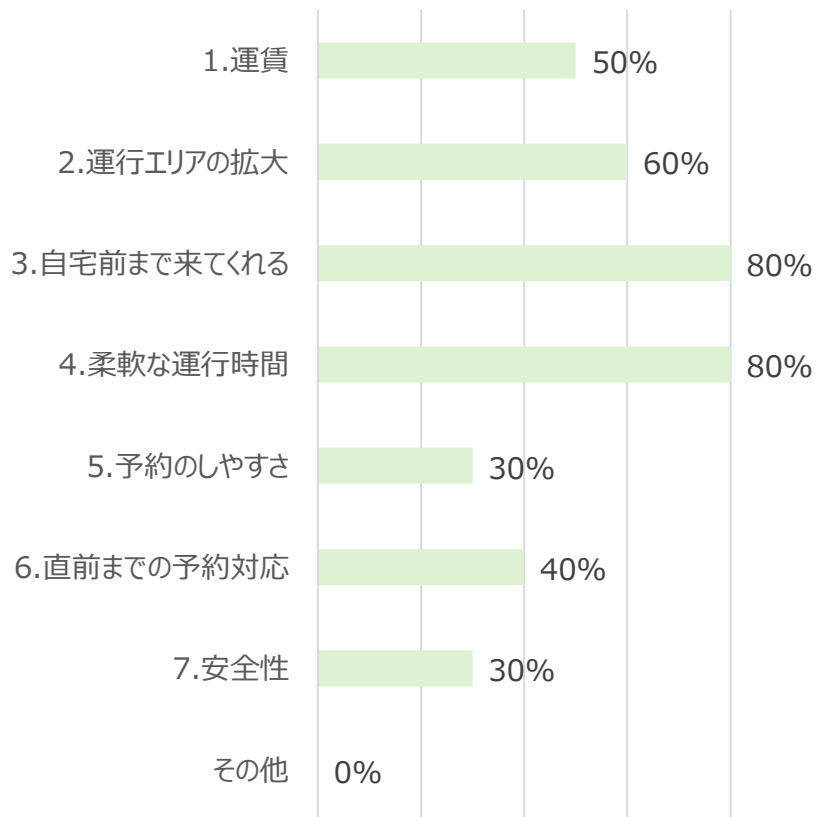
※デマンド交通電話やスマホで予約すると家の近くまで車が迎えに来て、目的地まで乗り合いで行ける交通サービスを指す

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（8/12）

デマンド交通や新しいサービスに期待する点としては「3.自宅前まで来てくれる」「4.柔軟な運行時間」が挙げられており、逆に不安な点としては「3.予約方法」「2.配車される時間が長い」が挙げられている

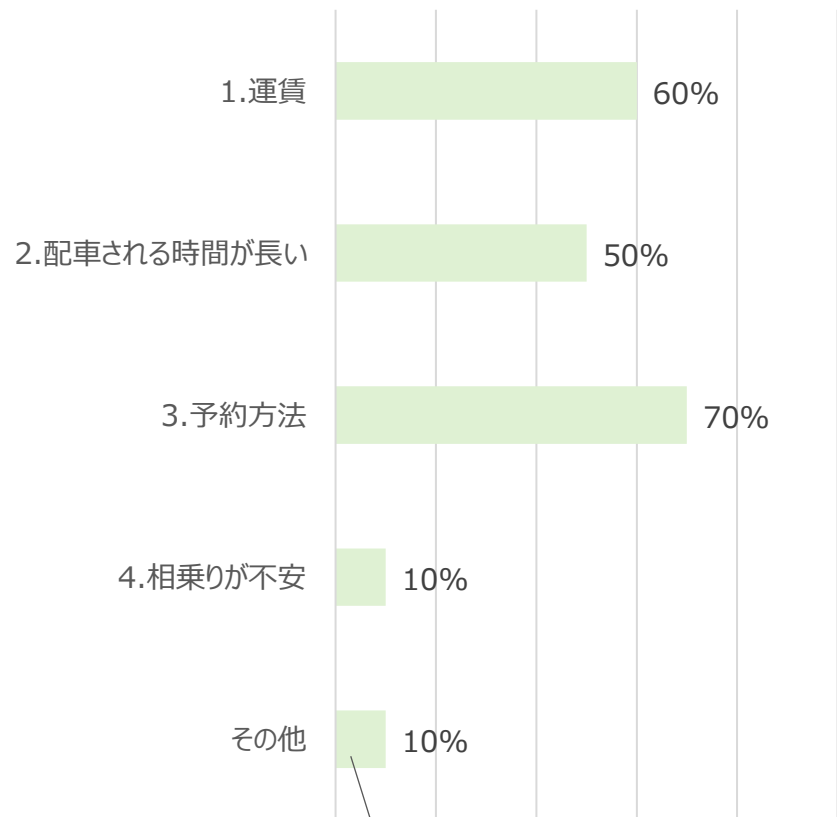
デマンド交通や新しいサービスに期待する点

n=10



デマンド交通や新しいサービスの不安な点

n=10



・携帯電話を持っていない人もいる高齢者の対応

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（9/12）

コミュニティバスから新しい交通サービスになることで、**利用が煩雑になって困らないか**や**スマホを持たない高齢者が利用できずに困らないか**等の懸念がある一方で、**現行のコミュニティバスがなくなっても特に困らない**との意見もあった

新しい交通サービスに代わり、コミュニティバスがなくなると困ること

n=10

困ることがある意見
(4件)

- **利用が煩雑**にならないか、**悪用する人が出ないか**が心配（大浦区）
- **急な用事の対応**に困ると思う（大川区）
- 配車数や運賃にもよるだろうが**いまのように市街地に行けるか**が心配（天仁屋区）
- **運賃が高くないか**、**スマホを持たない高齢者でも利用できるか**心配（安部区）

困ることはない意見
(1件)

- 現行のコミュニティバスがなくなっても、**特に困ることはない**と思う（底仁屋区）

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（10/12）

区やエリアごとにワンボックスカーを設置する運用など新しい施策への支援を期待する意見、現行のコミュニティバスの利便性を向上させる施策への支援を期待する意見、引き続いて現状維持を期待する声があった

交通課題を解決するため、行政に期待する支援

n=10

新施策の検討・導入
に関する意見
(3件)

- 区やエリアごとにワンボックスカーを設置する運用を検討いただきたい（平日利用は限られるため、活用しない時間の有効活用も検討できる）（大浦区）
- デマンド交通等の新しい交通手段の導入（二見区）
- 常に新しい方法の模索・検討（5年10年スパンでの提案と実施）（三原区）

既存の拡充・改善
に関する意見
(5件)

- コミュニティバスの利便性向上（二見区）
- 運行本数とバス停の拡充（大川区）
- ルートの見直し（大川区）
- 運賃の低減（大川区）
- 運行エリアの拡大（汀間区）

現状維持を
求める意見
(1件)

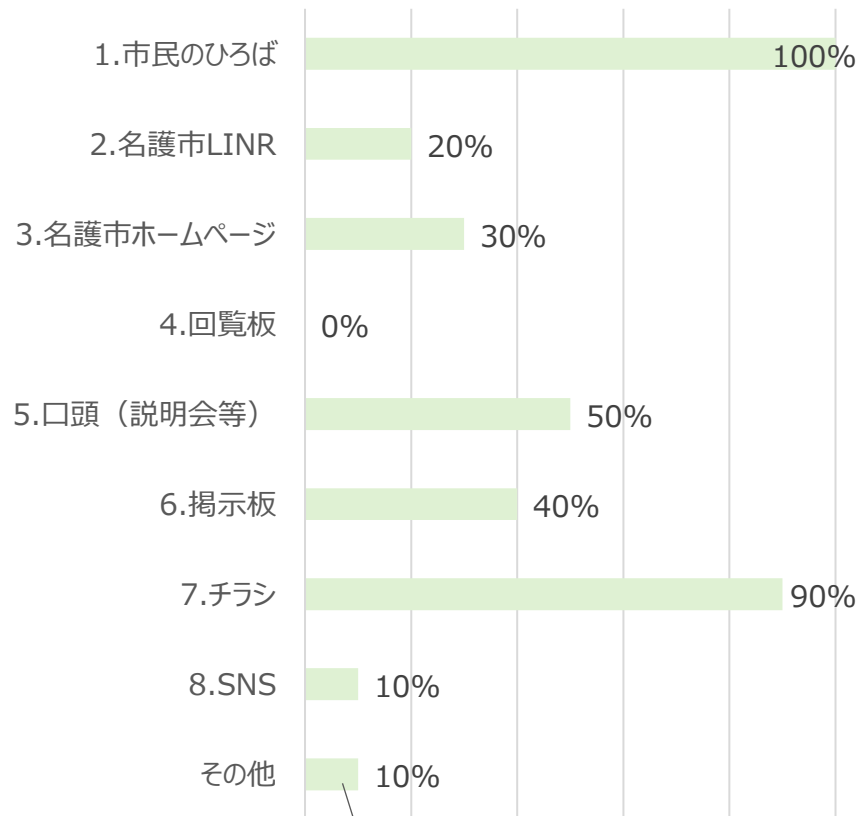
- 課題はあるものの「不満の声」はないため、現状を継続いただきたい（安部区）

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（11/12）

地域住民への情報発信には、「1.市民のひろば」「7.チラシ」が有効であると考えられている

地区住民への情報発信に有効な手段

n=10



・バス停に近づく時に音楽を流す

3.調査結果詳細（二見以北地域）：①区長アンケート結果（12/12）

デマンド交通の導入普及を望む意見や、コミュニティバスの運行エリア拡大を望む意見、公共交通が不可欠であるため継続して支援を望むの意見などがあつた

その他、地域の交通に関して感じていることやご意見があれば自由にご記入ください。

n=10

デマンド交通に関する意見 (2件)	<ul style="list-style-type: none">バス停から自宅までの距離が遠い人が多く、自宅まで来てくれるデマンド交通の普及を望む（底仁屋）今のところ不便さは感じないためデマンド交通の利用者は少ないと感じるが、今後は生活スタイルに合わせて利用が増える可能性があると思う（大浦区）
コミュニティバスに関する意見 (2件)	<ul style="list-style-type: none">コミュニティバスの運行エリアを拡大してほしい（汀間区）従前から期待していた大型バス（路線バス）から小型バス（コミュニティバス）への変化を嬉しく思っている（安部区）
その他 (1件)	<ul style="list-style-type: none">行政にとっては多大な負担だとは思いますが、本地域に公共交通は不可欠であるため継続して支援いただきたい（天仁屋区）

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- **調査結果詳細（二見以北地域）**

- ① 区長アンケート
- ② **住民&ミニデイヒアリング**
- ③ 学校ヒアリング
- ④ 保護者アンケート

- 調査結果詳細（羽地・屋我地地域）

- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ 学校ヒアリング
- ④ 保護者アンケート

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング調査票

二見以北地域

調査背景と目的を説明した上で、瀬嵩・汀間・三原・天仁屋に居住されている方の自宅を訪問し、対面でのヒアリング調査を実施した（14名）
また、当該エリアで実施されているミニデイで対面でのヒアリング調査を実施した（6名）

・ヒアリング依頼文書

名護市の公共交通に関するヒアリング調査概要
令和7年11月

【調査主体】名護市建設部まちなか再開発・公共交通課
【調査実施委託先】KPMG コンサルティング株式会社

平素より、市政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本調査は、名護市における公共交通の現状と課題を把握し、地域住民のみならずの移動実態やコミュニティバスの利用状況を確認することで、今後の交通施策（例：デマンド交通^{P1}の導入等）を検討するための基礎資料とすることを目的としています。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ヒアリングのご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■ヒアリング対象
久志地区に居住されている方

■ヒアリング項目
別紙に一覧を添付しております

■実施方法
対面による個別ヒアリング

■実施時期
11月14日(金)

■所要時間
30分程度

名護市建設部まちなか再開発・公共交通課
担当：金城、比嘉



ご丸）>

この予約に応じて運行される公共交通の仕組みです。時刻表やルートで運行するのではなく、利用者が事前によることで、必要な時間・場所に合わせて柔軟に運行されます。

で行きたい」
りたい」
運行される交通サービスです。

やエリアでも、効率的に移動手段を提供できることから、近
でいます。

・ヒアリング回答用紙

Q1. 地区の交通実態に関して

区名を記入してください。		区
①地区住民の主な移動手段は何ですか？ （当てはまるものすべて選んで下さい）	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他（自由記述）]
②高齢者の移動手段で利用されているものが 多いと感じるものは何ですか？ （当てはまるものすべて選んで下さい）	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他（自由記述）	4 5 ある程 多い 度多い
③学生や子育て世帯の移動手段で利用されて いるものが多く感じるものは何ですか？ （当てはまるものすべて選んで下さい）	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他（自由記述）]
④この地区で、移動に不便を感じている人が多いのは、どのような住民層だと感じますか？ （当てはまるものすべて選んで下さい）	1. 高齢者 2. 子育て世帯 3. 学生 4. 障がいのある方 5. その他（自由記述）]
⑤交通の課題があると考えている地域・場所 （道路・施設名・住所名・地域名など）を挙げ てください。また、その理由も記載ください。	自由記述]
⑥地区の交通不便を感じる理由は何だと思わ れますか？ （当てはまるものすべて選んで下さい）	1. 本数が少ない 2. バス停が遠い 3. バス停が分かりにくい 4. 運賃が高い 5. 目的地に向かうバスがない 6. 時間が揃って合わない 7. 運行時刻が認知されていない 8. 安全面が不安 9. その他（自由記述）]

P2
⑥デマンド交通や新しいサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとしたら、困ることはありますか？あればご記入ください。

P4
質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

P5

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #1-9

	#	No エリア 種別	1 汀間 個宅	2 汀間 個宅	3 汀間 個宅	4 汀間 個宅	5 瀬嵩公民館 ミニデイ
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	男性	女性
	2	年齢は何歳であるか	50-59歳	50-59歳	91歳	85歳	80歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	保有	保有	なし (85歳で返納済)	保有	なし (返納済)
	4	自家用車はあるか	あり	あり	あり (長男が所有する車)	あり	なし
	5	自家用車のどの程度運転するか	ほとんど毎日	毎日	免許なし	ほとんど毎日	免許なし
	6	その他基本情報について	娘が中学生	—	—	—	—
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー：ほとんど毎日（かねひで なんぐすく桜市場、サンエー東江ショッピングタウン、イオン名護） ・21世紀の森体育館：月数回（子どもの試合など） ・名護市役所：月数回 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場：毎日（名護市内） 	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー：毎週土曜日週1回（名護市街地のスーパー（かねひで、桜市場、サンエー東江）） ・子どもたちが交代で買い物に連れて行ってくれるため、1週間必要なものを購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院：週に3回 ・買い物：週に3回（かねひでなんぐすく桜市場、サンエー東江ショッピングセンター） 	<ul style="list-style-type: none"> ・買物：週に1,2回（為又のサンエー、イオン）⇒11時台の瀬嵩公民館を出発、14時35分イオン発で帰宅 ・病院：月2,3回（赤嶺内科、名護皮ふ科、医師会病）⇒息子出社に合わせて送迎
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	<ul style="list-style-type: none"> ・自家用車（ビールをケースで買うためと荷物が重く自家用車でなければ買い物が大変） 	<ul style="list-style-type: none"> ・自家用車（便利であるため） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの送迎（子どもと一緒にでなければ外出しない。一人で出かけることはない。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・自家用車（色々一辺に用事を済ませたいため） 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス（交通手段が他にないため）
	9	移動に関し、困っていることはあるか	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者による市街地への送迎をは当然と思い、コミュニティバスの話をしてもらえない。1日4便は少なく時間帯が合いづらい。現在は自家用車の運転が可能だが将来を見据えると負担が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<ul style="list-style-type: none"> ・為又サンエーから重い荷物を運ぶことが困難で入口まで行って欲しい。イオンは広すぎてサンエーの方がよい ・イオンから折り返便が2時間の間隔はよい。イオンは待てる環境があるが、かねひで・桜市場はベンチなどがなく待てる環境でない。

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #10-16

	#	No エリア 種別	1 汀間 個宅	2 汀間 個宅	3 汀間 個宅	4 汀間 個宅	5 瀬嵩公民館 ミニデイ
		デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたい	・利用したい	・利用しない (車があれば問題なく、子どもも運転免許を取得したため)	・利用しない (子どもと一緒にできれば外出しない)
	11	利用する場合、なにが不安か	・安全面が心配。娘が女の子なので、バスなら席間が離れているのでよいが、車両が小さいと知らない人との距離が近い為不安がある。どうい工夫をしたら安心できるかは思いつかない。近所の老人に根掘り葉掘り聞かれたり、話しかけられたりするのではないか ・知らない人と混乗は心配	—	・子どもと一緒にできれば外出せず、一人で出かけることはない。	・電話での 予約すら面倒くさい 。 ・決まった時間に運行してもらった方がその時間にいけばいいので、使いやすい	・事前に電話しないと いけない ことが不安 ・行ったらちゃんと帰ってこれるかが不安
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・子どもの送迎負担が軽減できるケース。片道だけでも送迎がなくなると大変助かる ・娘が高校生になったら市街地まで通うと思うので、 通学 に使ってほしい ・娘のイオン名護への移動	—	・子どもと一緒にできれば外出せず、一人で出かけることはない。	・電話してまで使わない	・いまの移動先に行くのに使う
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・乗合ということで、登校の時間に間に合うような運行が確保されるか	・ コミュニティバスは無くなったでも大丈夫 ではないか	・ コミュニティバスは無くなったでも影響はない	—	・今のコミュバスはそのまま、デマンド交通も運行して欲しい
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・朝昼晩と30-60分間隔程度で運行して欲しい	—	—	—	—
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	—	—	—	—	—
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約： 難しい	・スマホ：なし ・アプリ予約： 不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約： 不可 (TEL・メールのみ)	・スマホ：保有 ・アプリ予約： 不可 (TEL・メールのみ)

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #17-19

	#	No エリア 種別	1 汀間 個宅	2 汀間 個宅	3 汀間 個宅	4 汀間 個宅	5 瀬嵩公民館 ミニデイ
		コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない (利用したことがない)	—	・利用していない (利用したことがない)
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・1日4便だと使いづらく、 時間帯も合わない	—	・コミュニティバスは時間に合わせて移動しないといけなの が面倒。 ・子供たちが一緒にないと不安。 安心が欲しい。	・あちこち経路するため、乗車時間が長い。大川で乗る人もいないのに、経路する必要はあるか？	・今のコミュバスはそのまま でデマンド交通を運行して欲しい。
その他	19	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド交通の予約はアプリの方が電話よりも好ましいが、高齢者もいるため電話とアプリの両方を用意した方が良い。 ・毎回の運賃支払いが面倒であるため高齢者向けの定期（1か月5,000円以下希望）が便利で欲しい ・毎週火曜10-12時は公民館が所有しているバスを老人会のメンバー3人が交代で運行させている。時給は1,000円。 ・最も人気の行先はサンエーであり、商品配置が把握できているとの理由から。 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知度が低いと思う（広報誌は夫は見ないが、妻はよく読んでいる） ・リーフレットは個宅に配ったらいと思う ・学校に停まりつつ、一般の人でも使えたりするとよいのではないか ・子どもは部活や大会などもあるので、土日運行して欲しいと思う ・子どもが高校に通学しているときは、フロントアで0校時だったり、部活があったり、子どもは3人いると夫婦2台しかないのでは、送迎がしきれず大変だった ・学校やPTAに聞いたらいと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動で毎週火曜日、公民館で買物バスを走らせており、運転手は老人会の3人が行ってくれている。 ・部落の老人会で年1回車でミニボーリングにいっている。 ・一緒に住んでいる長男が、かねひでの桜市場や大北のサンエーで必要なものは買ってきてくれる ・毎週木曜日に移動販売が公民館に来る ・人に迷惑を書けないかが不安 	<ul style="list-style-type: none"> ・汀間でコミュバスを使っている人は2人ぐらいではないか ・学生が使えるのは良いと思う ・大きなバスはいらない。 ・昔は通学や部活でずっと子どもを送迎していた。となり近所などにもお願いして学校や病院、塾など送迎してもらったこともあった。当時は子どももいたが、そういった改善がされなくなったので、もう子どもや世帯が住まなくなっているのではないかと。いまだ遅い。当時は本当に苦労した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中部の友達に月1に会いに行っているが、着くと午後になってしまい、ランチできないし、帰宅するのも遅くなってしまっているので、なんとか午前中に中南部にいけるようにしてほしい。名護十字路で乗り換えており、宜野湾まで行っている。 ・県道71号沿いに病院が多く、複数通院しているが、11時までの午前中の受付に間に合わず、12時ぐらいから14時の午後の受付開始まで待たないといけなくて大変である。また、帰りにコミュニティバスの時間が合わないし、診療時間や込み具合に寄るので、利用することができない

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.6～10】 #1-9

	#	No エリア 種別	6 瀬嵩公民館 ミニデイ	7 三原 自宅	8 三原 自宅	9 三原 自宅	10 天仁屋 自宅(地区会館にいた方)
		基本情報	1	性別はなにであるか	男性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	70歳台	70歳	62歳	64歳	61歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし	保有 (配偶者も保有。返納するとしたら、厳密に想像はできないが80歳くらい)	保有 (母は持っていない。返納するとしたら、厳密に想像はできないが80歳くらい)	なし	保有
	4	自家用車はあるか	あり	あり(4台)	あり(1台)	なし	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	ほとんど毎日	毎日 (仕事で使うため)	毎日 (仕事で使うため)	免許なし	週に2回程度
	6	その他基本情報について	—	・夫婦2人で暮らしている(旦那も70歳) ・娘夫婦世帯(高校生の子あり)も親世帯の近所	・母と二人暮らし(母は86歳) ・子は読谷住まい	・一人暮らし ・甥(35歳)が名護地区に居住	・10,11が同じグループにてヒアリングを実施
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・病院：2,3か月に1回(北部医師会病院) ・買物：週に1,2回(イオン)	・仕事：毎日(近所) ・公民館：週に2回(婦人会のサークルで手仕事作業をし作成物はわんさか大浦パークで販売) ・買い物：週に1回(市街地のスーパー(世富慶のかねひでなご湾市場) (買い物が必要な場合、母も同行)	・仕事：毎日(三原区内) ・買い物：週に1回(市街地のスーパー(世富慶のかねひでなご湾市場)(母の必要な分も一緒に買い物する) ・病院：月数回(母の診察のため久志診療所)	・簡単な買い物：週1回(ローソン瀬嵩店) ・しっかりとした買い物：月数回(世富慶のかねひでなご湾市場) ・病院：月1回(久志診療所)	・買物：月2回(かねひで大宮市場) ・病院：月2回(うりずん診療所)
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・自家用車 ・コミュニティバス(荷物がある移動は自家用車)	・自家用車	・自家用車	・自転車(ローソン、久志診療所) ・甥の送迎	・自家用車
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・バス停に屋根がない ・バス停まで遠い ・病院はコミュニティバスの時間が合わず、2時間近く待っている。赤嶺内科など。	・困っていないが孫の送迎。普段は娘夫婦が孫を高校に送迎しているが、帰りは時間帯が日によって変わるため、娘夫婦では送迎できない場合、自分が送迎をしている	・特になし	・特になし	・特になし

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.6～10】 #10-16

	#	No エリア 種別	6 瀬嵩公民館 ミニデイ	7 三原 個宅	8 三原 個宅	9 三原 個宅	10 天仁屋 個宅(地区会館にいた方)
		デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・利用したい	・利用しない (便利だと思うが、自分は まだ利用しない)	・利用しない (便利だと思うが、自分は まだ利用しない)
	11	利用する場合、なにが不安か	・バス停までいけるか	・自分は問題ないが、 スマホ 予約ができない人 がいるの ではないか	・予約してから配車されるま で、時間調整ができるかが 不安	・わからない	・人によってはバス停まで移 動が難しい人がいると思う。
	12	利用する場合、どのような場面で 利用したいか	・いまの移動先に行くのに使 う	・孫の 高校の帰宅 では使う ことがあるのではないかと 思う (行きは娘夫婦が通勤の ついでで送迎してる)	・ 買物等	・わからない	・名護市街地で飲んだ帰り
	13	仮にこのサービスが使える代わりに コミュニティバスがなくなるとした場 合、何か困ることが出るか	・コミュニティバスと比較できるとよ い	・わからない	・わからない	・わからない	・わからない (コミュニティバスを利用し ていないため)
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲 しいか	・コミュニティバスと比較できるとよ い	－	・老夫婦など送迎してくれる 人がいない人を何とかしな ないといけないと思う。	・特になし	・特になし
	15	地域交通に関して協力できること はあるか	－	このような調査は協力できる	このような調査は協力できる	分からない	分からない
スマホ利 用	16	スマホを持っているか。持ってい場 合アプリ予約は可能か	・スマホ：保有 ・アプリ予約：不可 (TEL・ メールのみ)	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：なし (ガラケーの み) ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし (固定電話 もない) ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.6～10】 #17-19

	#	No エリア 種別	6 瀬嵩公民館 ミニデイ	7 三原 自宅	8 三原 自宅	9 三原 自宅	10 天仁屋 自宅(地区会館にいた方)
		コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用している	・利用していない	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・バス停に屋根が欲しい	・高校の帰宅のために設定する時刻は遅めがよい。遅くても高校で時間をつぶせる。 ・便数が増えるなら、どこかで乗り換えることはよい施策だと思う ・運賃は安いと思う	－	－	・なご丸だと病院につくのはやすぎる（高校生に合わせているので仕方ない） ・21時ごろに名護市街地からタクシー以外で帰宅できる手段があればぜひ利用したい（2000円くらいでも安いと思う） ・市街地でもバス停がどこにあるか分かりにくい。なご丸のリーフレットのように全体像だけでなく、どのあたりにバス停があるか詳細が分かる地図があるとよいと思う。
その他	19	その他	・サンエー東江の方がイオンよりも品物がよく、品物も多いので、好き。 ・サンエーの東江は4つ椅子が用意されており、待てる	・例えば、高校生など健康な人ならわんさか大浦パークまで自転車で移動してその後バスに乗るのはいいと思う。三原からならわんさか大浦パークは自転車で行くことができる距離。 ・名護市街地までの移動について、片道500円程度なら安いと思う。	・タクシーを利用するのは緊急時のみ	・タクシー利用なし	・タクシーチケットの配布もひとつの手段だと思う

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.11～15】#1-9

	#	No エリア	11 天仁屋	12 瀬嵩	13 瀬嵩	14 瀬嵩	15 瀬嵩
		種別	個宅(地区会館にいた方)	ミニデイ	ミニデイ	ミニデイ	ミニデイ
基本情報	1	性別はなにであるか	女性	女性	女性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	80歳	70歳	74歳	71歳	80歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし (配偶者は保有)	保有	保有	保有	なし
	4	自家用車はあるか	あり	あり	あり	あり	あり (娘が所有する車)
	5	自家用車のどの程度運転するか	—	週に数回程度	週に数回程度	週に数回程度	—
	6	その他基本情報について	・旦那と二人暮らし（旦那も80歳） 10,11が同じグループにてヒアリングを実施	・12,13,14,15が同じグループにてヒアリングを実施	・12,13,14,15が同じグループにてヒアリングを実施	・12,13,14,15が同じグループにてヒアリングを実施	・12,13,14,15が同じグループにてヒアリングを実施
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・買い物：週1回（サンエー為又ショップ、かねひで大宮市場、資材センター）	・病院：週に1回（市街地の色々な診療所） ・買物：週に1回（かねひで桜市場、サンエー東江、イオン） ※病院に行った日に合わせて買い物に行く	・病院：週に1回（市街地の色々な診療所） ・買物：週に1回（かねひで桜市場、サンエー東江、イオン） ※病院に行った日に合わせて買い物に行く	・病院：週に1回（市街地の色々な診療所） ・買物：週に1回（かねひで桜市場、サンエー東江、イオン） ※病院に行った日に合わせて買い物に行く	・病院：週に1回（市街地の色々な診療所） ・買物：週に1回（かねひで桜市場、サンエー東江、イオン） ※病院に行った日に合わせて買い物に行く
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・自家用車	・自家用車	・自家用車	・自家用車	・娘の送迎
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・特になし (現時点ではないが、今後運転できなくなることを考えると病院に行けなくなることは不安) ・買い物はローソンや宅配もあるため、病院に行くための手段が何より最優先だと思う。	・特になし (現時点ではないが、今後運転できなくなることを考えると病院に行けなくなることは不安) ・買い物はローソンや宅配もあるため、病院に行くための手段が何より最優先だと思う。	・特になし (現時点ではないが、今後運転できなくなることを考えると病院に行けなくなることは不安) ・買い物はローソンや宅配もあるため、病院に行くための手段が何より最優先だと思う。	・特になし (現時点ではないが、今後運転できなくなることを考えると病院に行けなくなることは不安) ・買い物はローソンや宅配もあるため、病院に行くための手段が何より最優先だと思う。

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.11～15】 #10-19

	#	No エリア	11 天仁屋	12 瀬嵩	13 瀬嵩	14 瀬嵩	15 瀬嵩
		種別	自宅(地区会館にいた方)	ミニデイ	ミニデイ	ミニデイ	ミニデイ
デマンド交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・わからない (バス停まで遠い人はそれでも使いにくいのではないか)	・利用したい (便利だと思う)	・利用したい (便利だと思う。もともと、乗合タクシーが必要だと思っていた。)	・利用したい (便利だと思う)	・利用したい (便利だと思う)
	11	利用する場合、なにが不安か	・人によってはバス停まで移動が難しい人があると思う。	・わからない	・わからない	・わからない	・わからない
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・わからない	・病院に行くとき	・病院に行くとき	・病院に行くとき	・病院に行くとき
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・わからない	・わからない	・わからない	・わからない	・わからない
今後の地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・災害時に陸の孤島にならないかが心配	・何年も前から調査をしているが前進していないと感じるので、前に進めてほしい。	・何年も前から調査をしているが前進していないと感じるので、前に進めてほしい。	・何年も前から調査をしているが前進していないと感じるので、前に進めてほしい。	・何年も前から調査をしているが前に進んでいないと感じるので、前に進めてほしい。
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	分らない	・調査は続いているが前進していることが感じられないため、こうした調査にも協力しようと思わなくなってしまう。しっかりと進めてほしい。	・調査は続いているが前進していることが感じられないため、こうした調査にも協力しようと思わなくなってしまう。しっかりと進めてほしい。	・調査は続いているが前進していることが感じられないため、こうした調査にも協力しようと思わなくなってしまう。しっかりと進めてほしい。	・調査は続いているが前進していることが感じられないため、こうした調査にも協力しようと思わなくなってしまう。しっかりと進めてほしい。
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし ・アプリ予約：不可
コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用している	—	—	—
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・なご丸でイオンに行くことはできるが、イオンだけでなく、同日に市街地のいろいろな場所に行きたい	・イオンだけでなく病院に行った日にはすべての用事を済ませたい(スーパー、病院、銀行、役所等)	・乗合タクシーのように利用できるよ。・乗り換えは、いつ来るかもわからないので病院のように待つことができる場所でないといけない。	・乗合タクシーのように利用できるよ。・乗り換えは、いつ来るかもわからないので病院のように待つことができる場所でないといけない。	・乗合タクシーのように利用できるよ。・乗り換えは、いつ来るかもわからないので病院のように待つことができる場所でないといけない。
その他	19	その他	—	—	—	—	—

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.16～20】 #1-9

	#	No エリア 種別	16 汀間 個宅	17 瀬嵩 個宅	18 瀬嵩 個宅	19 瀬嵩 個宅	20 瀬嵩 個宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	男性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	85歳	61歳	45歳	54歳	75歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし (返納済)	保有	保有	保有	保有
	4	自家用車はあるか	なし	あり	あり	あり	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	免許なし	毎日	毎日	毎日	毎日
	6	その他基本情報について	独り身 (子ども夫婦は名護市内に居住)	—	県外からの移住者	—	—
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・出かけない (家の周りを歩く程度でどこにも行かない)	・仕事：毎日 ・買い物：毎日	・仕事：毎日 ・買い物：毎日 ・子どもの送迎：毎日	・仕事：毎日	・仕事：毎日 (職場が名護市)
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・徒歩 (車がないため)	・自家用車 (自家用車しか移動手段がないため)	・自家用車 (自家用車しか移動手段がないため)	・自家用車 (自分で運転できるため)	・自家用車 (自分で運転できるため)
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・思うように移動し、友人や親戚に会うことができない	・特になし	・ガソリンの値段が高いこと	・特になし	・特になし (現在は車を運転できているため)

3.調査結果詳細（二見以北地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

【ヒアリング対象 NO.16～20】 #10-19

	#	No エリア 種別	16 汀間 個宅	17 瀬高 個宅	18 瀬高 個宅	19 瀬高 個宅	20 瀬高 個宅
		デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・利用しない	・利用しない	・利用したい (自分で送迎するよりも時間的にも金銭的にもコストとしては安くなるため)
	11	利用する場合、なにが不安か	・運賃が高くなるのではない か	・現在は車があるため不安 はない	・学校からの帰宅は、部活 や学校行事で時間がまちま ちになるため、 事前予約制 は合わないと感じる。	・わからない	・本数・台数が少なく配車で きず、利便性が悪くなること
	12	利用する場合、どのような場面で 利用したいか	・利用しない (お金がないため)	・ 買い物、病院	・ 子どもの登下校で利用	・早朝と夜間のバスがない 時間帯	・ 病院に行くとき
	13	仮にこのサービスが使える代わりに コミュニティバスがなくなるとした場 合、何か困ることが出るか	・特に困らない。 (子どもや親戚が車で連れ てってくれない場合は出かけ ない)	・わからない (今は車があるため想像が できない)	・利用頻度は少ないものの 選択肢がなくなるのは困る ・何かあった時でも、子どもの 送迎がマストになってしまうた め、バスという選択肢は継 続して欲しい。	・ 決まった時間に運行し受 動的に使える安心感がなく なる。 能動的な対応が必 要であれば移動しなくなると 思う。	・コミュニティバスよりも価格 が高くなるのであれば困る
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲 しいか	・特になし	・特になし	・名護市内からの便のうち1 本を、遅い時間に設定して 運行してほしい。どれだけ待 つことになっても帰る手段が あるのと無いとは全く違う。	—	—
	15	地域交通に関して協力できること はあるか	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし
スマホ利 用	16	スマホを持っているか。持ってい場 合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし ・アプリ予約： 不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：なし ・アプリ予約： 不可
コミュニテ ィバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・ 利用していない	・ 利用していない (利用したことがない)	・ 利用していない (子どもはある)	・ 利用していない	・ 利用していない (利用したことがない)
	18	コミュニティバスに対する意見・改 善点	・特になし	・特になし	・子どもが使うことがあるため 継続してほしい	・特になし	・特になし
その他	19	その他	—	—	—	—	—

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- **調査結果詳細（二見以北地域）**

- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ **学校ヒアリング**
- ④ 保護者アンケート

- 調査結果詳細（羽地・屋我地地域）

- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ 学校ヒアリング
- ④ 保護者アンケート

3.調査結果詳細（二見以北地域）：③学校ヒアリング設問項目

「緑風学園」の学長に対して対面でのヒアリングを実施した

日時	2025年10月30日(木)10:00-11:45
-----------	---------------------------

場所	緑風学園 校長室
-----------	----------

種類	#	設問
基本情報	1	学年はどのような構成ですか？
	2	生徒人数は何人ですか？
	3	登校・下校は何時ですか？
	4	スクールバスはありますか？
通学実態と交通環境	5	生徒の主な通学手段は何ですか？
	6	生徒は主にどこの地域から通ってきていますか？
	7	通学に関して、学校として把握している課題はありますか？
	8	7. がある場合、どのような課題ですか？
	9	学校周辺にバス停があるにもかかわらず、コミュニティバスの利用が少ない理由は何かとお考えですか？

種類	#	設問
部活の状況	10	部活動が終えて生徒が学校を出るのは何時ごろになりますか？
	11	部活動の地域移行の状況と生徒の部活時の移動はどのように対応していますか？
学校として取り組む交通課題	12	学校として、交通安全や通学支援に関して取り組んでいることはありますか？
	13	地域交通（コミュニティバスなど）に関して、学校として協力できることがあれば教えてください。
その他	14	通学以外で、例えば保護者の送迎が難しい時や、放課後の活動などで、予約制の交通サービス（乗合型）があれば役立つと思いますか？
	15	学校として、交通に関して困っていることや改善してほしいことはありますか？
	16	地域の交通に関して、学校として感じている事やご意見があれば自由にお聞かせ下さい。

調査結果詳細（二見以北地域）：③学校ヒアリング結果（1/4）

緑風学園

種類	#	設問	回答
基本情報	1	学年はどのような構成ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 下記2つで構成 ✓ 6学年（久志小学校） ✓ 3学年（久志中学校）
	2	生徒人数は何人ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 久志小学校：92名 • 久志中学校：61名 ※2025年10月現在
	3	登校・下校は何時ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 登校時間は、8:00～9:00 • 下校時間は、下記の通り ✓ 月火木：15:20、16:20、18:00（冬期は17:30） ✓ 水金：13:45、14:45、15:45、18:00（冬期は17:30）
	4		<ul style="list-style-type: none"> • スクールバスを保有しており、路線ルートや時間帯は例年同じ運用をしている。（生徒の住所に応じて変更等はしていない） • 部活動をしている生徒は18:00(冬期は17:30)のスクールバスで下校している。 • 学年同士で下校タイミングが重複し、スクールバスに乗りきれない場合は大型バスを活用。大型バスの運用は乗降場所の設置箇所が難しい課題があるが、バス会社のご厚意でバス車庫から起点バス停までの区間においても3か所程度校区外にも停留所を設置してくれている。 • 乗車人数が少ない時間帯も同じ車体（=大型バス）で運行しており無駄を感じている。特に、源河ルートは15名程度でマイクロバスやコミュニティバスでも良いのではと思う。 • コミュニティバスを利用している生徒は5名程度おり、最寄りのバス停から16:30発のダイヤを利用し下校している。



3.調査結果詳細（二見以北地域）：③学校ヒアリング結果（2/4）

緑風学園

種類	#	設問	回答
通学実態と交通環境	5	生徒の主な通学手段は何ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • スクールバスと保護者の送迎が基本。利用者の割合は下記の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ スクールバス（全体の5-6割程度が利用） ✓ 保護者送迎（全体の4-5割程度が利用） ✓ 徒歩（汀間区のみ） ✓ コミュニティバス（下校時のみ5名程度が利用）
	6	生徒は主にどの地域から通ってきていますか？	<ul style="list-style-type: none"> • 校区内からの生徒が約7割（校区内だけでも東西20kmの距離がある） • 校区外からの生徒が約3割 • 例年、東江から通う生徒もあり、市役所前や世富慶で降車して徒歩30分をかけて帰宅しているため、下校時間も暗くならないよう気を付けて設定している
	7	通学に関して、学校として把握している課題はありますか？	<ul style="list-style-type: none"> • 特にない
	8	7.がある場合、どのような課題ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 特にないが、あげるとすれば下記 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自宅からのバス停までの遠さ ✓ 現在は禁止しているが自転車通学の可否について（雑草を避けるため車道を走らざるを得ず危険な状態）
	9	学校周辺にバス停があるにもかかわらず、コミュニティバスの利用が少ない理由は何だとお考えですか？	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティバスを利用していない理由は、スクールバスが運行しているため • 学校前にバス停があることに加え、車両も特徴的であるためコミュニティバス自体の認知はあると思う

3.調査結果詳細（二見以北地域）：③学校ヒアリング結果（3/4）

緑風学園

種類	#	設問	回答
部活の状況	10	部活動が終えて生徒が学校を出るのは何時ごろになりますか？	<ul style="list-style-type: none"> 4-9月は18:00、10-1月は17:30、2-3月は18:00ごろまでに帰宅しているが、部活動をしている生徒数自体は少ない状況。（例：野球部が全学年で8名程度） 平日の部活動の終了時間は、スクールバスの最終便に合わせて設定。バスの時間設定の考え方としては、宇茂佐の森や東江に住んでいる生徒がバス降車後に、あまり暗い時間帯にならないように設定。当該考え方によって部活動の時間はどうしても短くなるが、授業が早く終わる曜日は最終便の時間まで長く部活動できる形。 また、大会の2週間前は延長しても良いというルールがあり、保護者の承認があれば延長可能だが親の送迎は必須。（スクールバスは運行していないため） 土日の部活動も、スクールバスが運行していないため親の送迎が必須。
	11	部活動の地域移行の状況と生徒の部活時の移動はどのように対応していますか？	<ul style="list-style-type: none"> 指導者不足等の理由から、部活動の地域移行は進んでいない印象。 校外での活動時は保護者の送迎が基本の対応。保護者等の対応が難しい場合は、瀬高バス停まで徒歩で移動しコミュニティバスを利用している生徒もいる。
学校として取り組む交通課題	12	学校として、交通安全や通学支援に関して取り組んでいることはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全教室：地元警察に依頼する形で実施 通学支援：スクールバスの運行を市の教育委員会が主導して実施
	13	地域交通（コミュニティバスなど）に関して、学校として協力できることがあれば教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> 市の教育委員会の許可が必要になると思われるが、バスの乗降場所を本校入口とし、屋根のあるベンチでバスを待機することができるようになること。 これまでも実施してきているが、児童生徒の乗降時の安全確保の見守り。

3.調査結果詳細（二見以北地域）：③学校ヒアリング結果（4/4）

緑風学園

種類	#	設問	回答
その他	14	通学以外で、例えば保護者の送迎が難しい時や、放課後の活動などで、予約制の交通サービス（乗合型）があれば役立つと思いますか？	<ul style="list-style-type: none"> 役に立つと思うが予約の設計によっては使いづらいポイントも出てくると思う。（何日前までに予約が必要であるか、予約方法はアプリや電話であるか、最低の予約乗車人数があるか、など） 子どもが相手であるため、急なキャンセルへの対応は課題になると感じる。
	15	学校として、交通に関して困っていることや改善してほしいことはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> 特になし
	16	地域の交通に関して、学校として感じている事やご意見があれば自由にお聞かせ下さい。	<ul style="list-style-type: none"> 観光客をはじめ速度の速い車が多い中で、バス停の設置場所が道路に近接しており危険であると感じている。 デマンド交通の利用者は基本的には地域の人であるとすると、生徒が一般客と混乗する点については問題ないと感じている。 自転車通学は、雑草を避けるため車道を走らざるを得ず危険だと感じている。

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- **調査結果詳細（二見以北地域）**

- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ 学校ヒアリング
- ④ **保護者アンケート**

- 調査結果詳細（羽地・屋我地地域）

- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ 学校ヒアリング
- ④ 保護者アンケート

3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート調査票

「緑風学園」に通う生徒がいる保護者へインターネットアンケートを実施した
 QRコード掲載の依頼文書の配布を学校に依頼する形で保護者へ送付し、保護者8名の回答を回収した。(8名/92名 回収率:8.7%)

・アンケート依頼文書

通学（登下校）におけるコミュニティバスおよび公共交通利用に関するアンケート調査のお願い

緑風学園に通う生徒の保護者のみなさまへ

名護市では、学生の皆さんやその保護者の皆さまが安心して生活できるよう、路線バスやコミュニティバスなどの公共交通が重要な役割を果たしていると考えています。しかしながら、近年は公共交通の利用者が減少しており、現在の運行を維持することが難しくなってきています。

現在、名護市では通学に利用できるコミュニティバスを運行しており、一部の学生の方にご利用いただいておりますが、利用者数は多くありません。

そこで、今後の交通施策（デマンド交通の導入やダイヤ・ルートの見直し等）を検討するための基礎資料とすることを目的に、学生の通学の実態や公共交通に関するご意見・ご要望をお伺いするアンケートを実施いたします。

皆さまからいただいたご意見をもとに、通学や日常の外出がより便利になるような交通のあり方を検討してまいります。今後の公共交通の方向性を考えるうえで大変重要な調査となりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

回答内容が学校の成績や進路指導に使われることはありませんので、ご安心ください。また、このアンケートに名前の記入はなく、個人を特定することはありません。

令和7年10月
名護市建設部まちなか再開発・公共交通課

アンケートの対象者	緑風学園に通う生徒がいちしやる保護者のみなさま
回答方法	右記のURLもしくはQRコードよりアクセスできるWEB回答フォームより回答 スマートフォンやパソコンで回答をお願いします
回答期限	2025年11月13日（木）
回答上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答は保護者様でお願いします。 ● 回答にかかる時間はおおよそ10-15分程度です。 ● 回答内容はすべて統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。
問い合わせ先	名護市建設部まちなか再開発・公共交通課 担当：比嘉、金城 Mail：machinakakoutou@city.nago.lg.jp TEL：0980-54-1313

・アンケート画面

The screenshot shows a web browser displaying a survey form. The title is "【緑風学園様】保護者様向けアンケート". The form includes a header with the school name, a main body with introductory text and a "基本情報" (Basic Information) section, and a footer with navigation buttons and progress indicators.

【緑風学園様】保護者様向けアンケート

本アンケートは、地域交通（現在運行しているコミュニティバスやコミュニティバスの代わりに新たに導入を検討しているデマンド交通など）との連携や補完の可能性を探るためのものです。スクールバスの代替ではなく、地域交通をはじめ、通学手段の選択肢や利便性向上を目的としています。

このフォームを送信する際、お客様が、ご自身のお名前やメールアドレスなどの詳細情報を入力しない限り、その情報が自動的に取得されることはありません。

基本情報

- お住まいの地域をお教えてください。
(例：名護市〇〇区、市外の場合は市町村名をご記入ください)

回答を入力してください

- お子さまのご年齢をお教えてください。
(数字のみご記入ください。また、複数人上記学校に通学している場合は、年齢の低いお子さまについてご回答ください。)

回答を入力してください

次へ

ページ 1/5

戻る 次へ

ページ 2/5

戻る 次へ

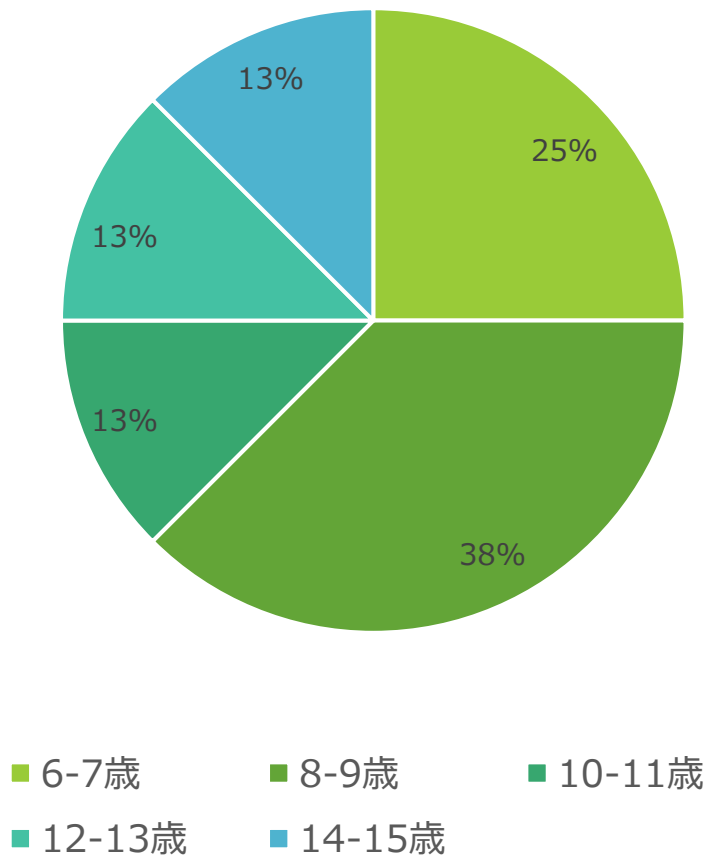
ページ 3/5

3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（1/11）

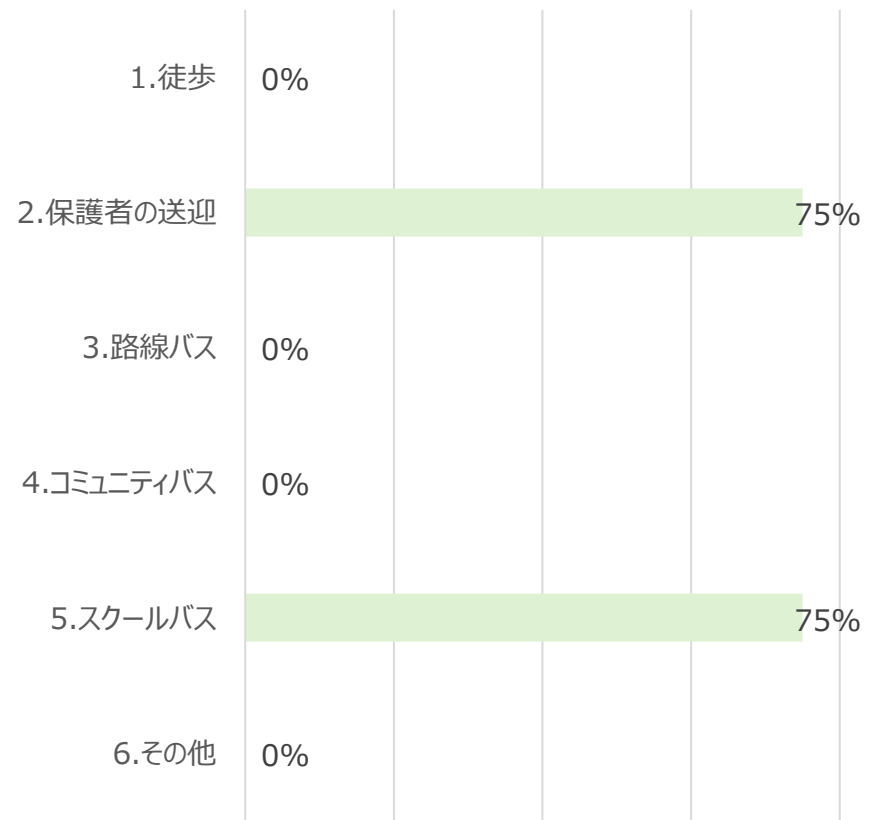
【緑風学園】

6-15歳までのお子さんを持つ**保護者8名**/92名(回収率8.7%)からアンケートを回収した
子どもの主な通学手段としては、全員が「**2.保護者の送迎**」「**5.スクールバス**」の**いずれか**を回答した

子どもの年齢



子どもの主な通学手段



n=8

3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（2/11）

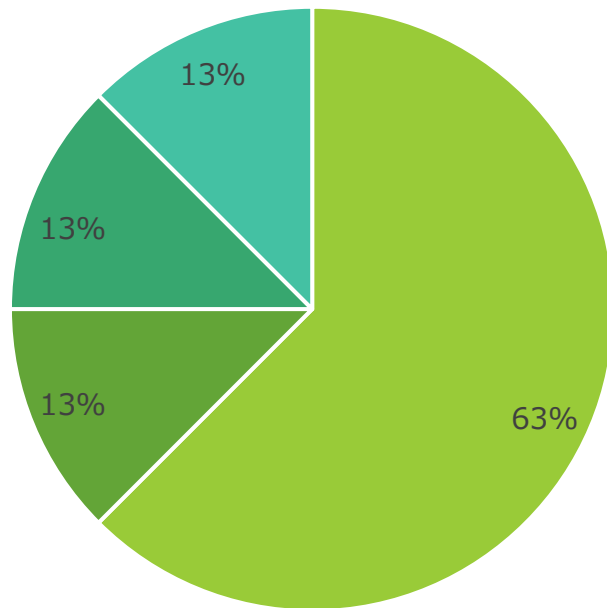
【緑風学園】

スクールバスの利用頻度としては「1.毎日利用している」の回答が63%と最も多かった

「1.登下校の両方で利用している」と「2.主に登校だけ利用している」の回答で76%を占めており、下校時よりも登校時の利用の方が多い

通学（登下校）でのスクールバスの利用頻度

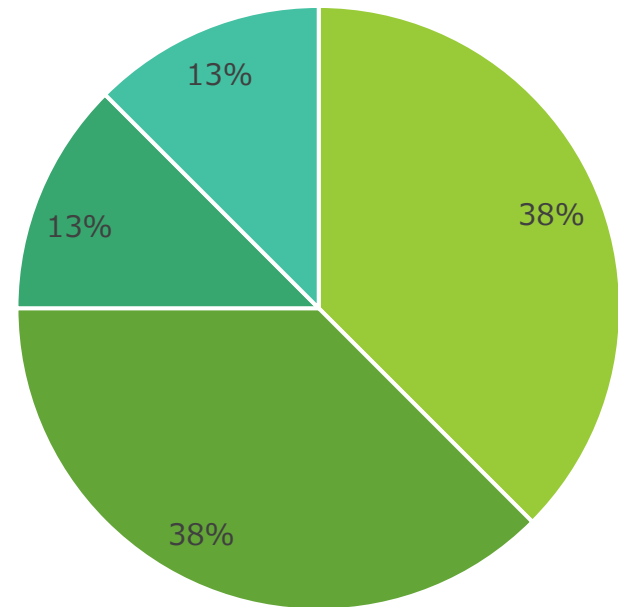
n=8



- 1. 毎日利用している
- 2. 週に数回利用している
- 3. 月に数回利用している
- 4. 利用していない

スクールバス利用は片道であるか、往復あるか

n=8



- 1. 主に登下校の両方で利用している
- 2. 主に登校だけ利用している
- 3. 主に下校だけ利用している
- 4. 日によってさまざま

3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（3/11）

【緑風学園】

スクールバスを利用できない理由としては、**校区外でスクールバスが運行していないため**や**学童で時間が合わないため**といった意見があった

スクールバスを利用できない理由

n=8

校区外であるため
(2件)

- 校区外のためスクールバスがないため
- 下校バスが校区外まで運行していないため

時間が合わないため
(2件)

- 学童に通っており時間が合わないため
- 時間が合わないため

3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（4/11）

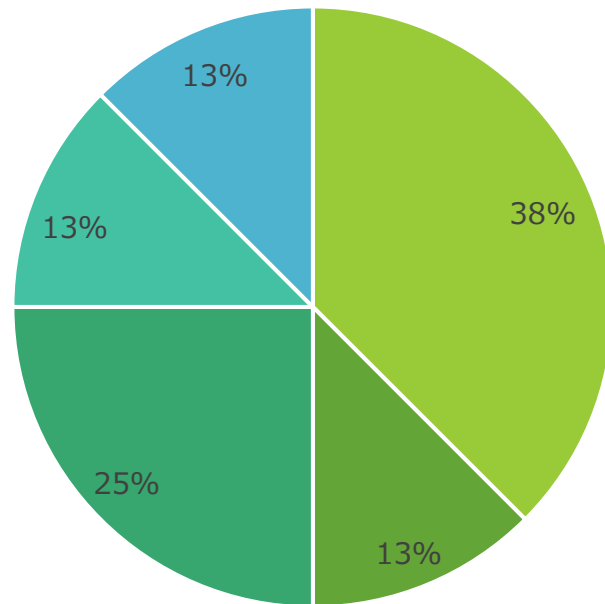
【緑風学園】

保護者による送迎頻度は、「1.毎日」と「2.ほとんど毎日」の回答で51%を占めた

保護者による送迎時間は、「2. 5-10分程度」と「3. 10-20分程度」の回答で63%を占めており、送迎に40分以上を要する回答はなかった

保護者による送迎頻度

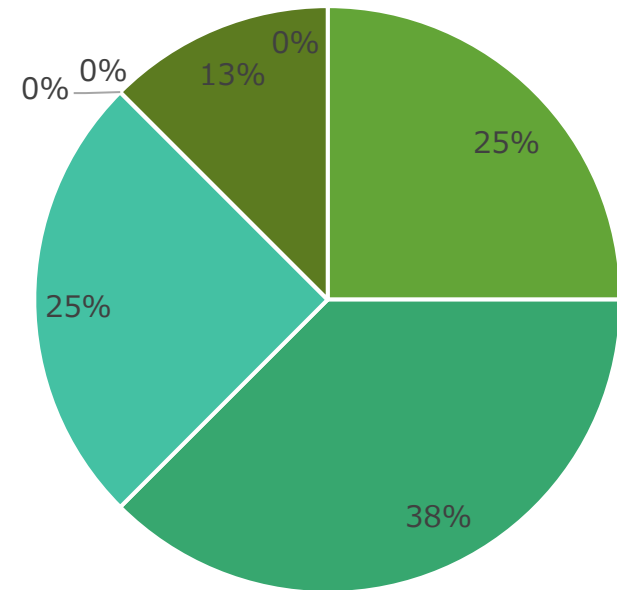
n=8



- 1. 毎日
- 2. ほとんど毎日
- 3. ときどき
- 4. あまりない
- 5. 全くない

保護者による送迎時間

n=8



- 1. 5分未満
- 2. 5-10分程度
- 3. 10-20分程度
- 4. 20-30分程度
- 5. 30-40分程度
- 6. 40分以上
- 7. 送迎していない

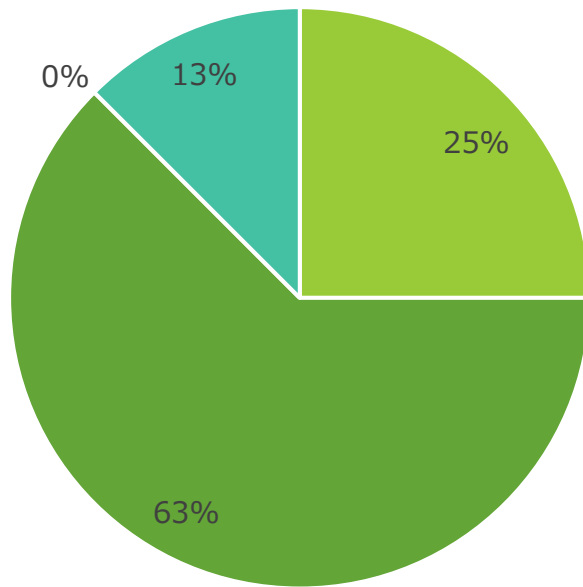
3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（5/11）

【緑風学園】

スクールバスの満足度は、「1.満足」と「2.やや満足」の回答で88%を占めた
スクールバスの改善点に関しては、**校区外へのスクールバスの運行を求める意見**があった

スクールバスへの満足度

n=8



- 1. 満足
- 2. やや満足
- 3. やや不満
- 4. 不満

スクールバスに関する不安やお困りごと、改善点

n=8

校区外での
スクールバスについて
(2件)

- 校区外には帰りのバスがない
- 小学生も**校区外への帰りの送迎バス**を設けてほしい

適正な運用について
(1件)

- 大型バスに乗車が数人であるため、安全上の問題などあると思うが、**こども園の園児や交通弱者の方なども乗れるような運行**が望ましいように思う

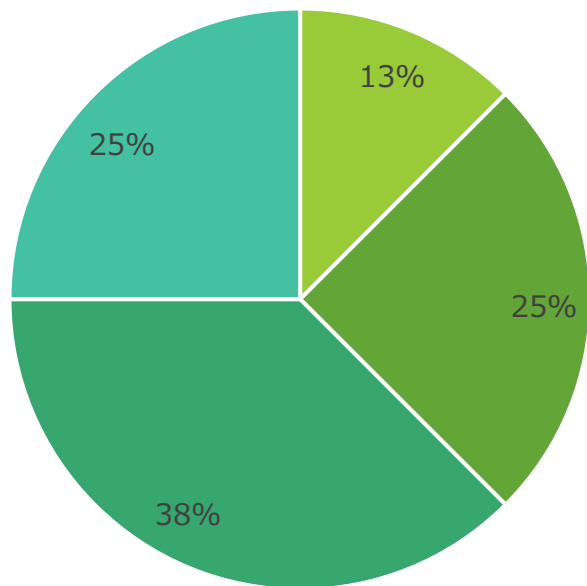
3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（6/11）

【緑風学園】

スクールバスが利用できない頻度としては、「3.ほとんどない」と「4.ない」の回答で63%を占めた
スクールバスが利用できない時の登下校手段に関しては、保護者全員が「2.保護者の送迎」と回答した

スクールバスが利用できない頻度

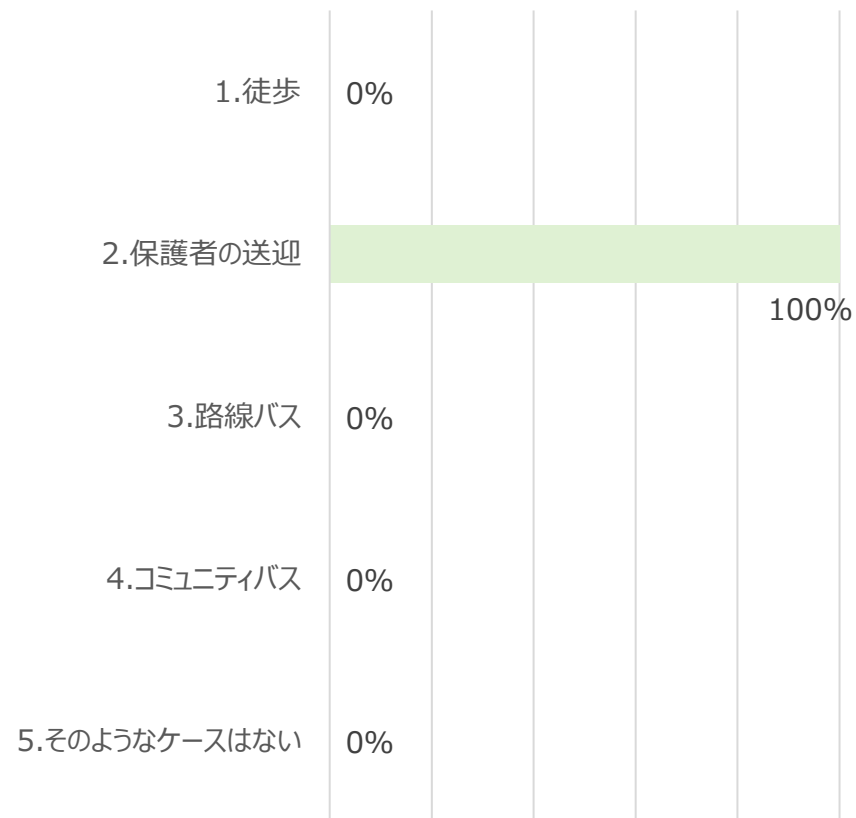
n=8



- 1. よくある
- 2. たまにある
- 3. ほとんどない
- 4. ない

スクールバスが利用できない時の
登下校手段

n=8



3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（7/11）

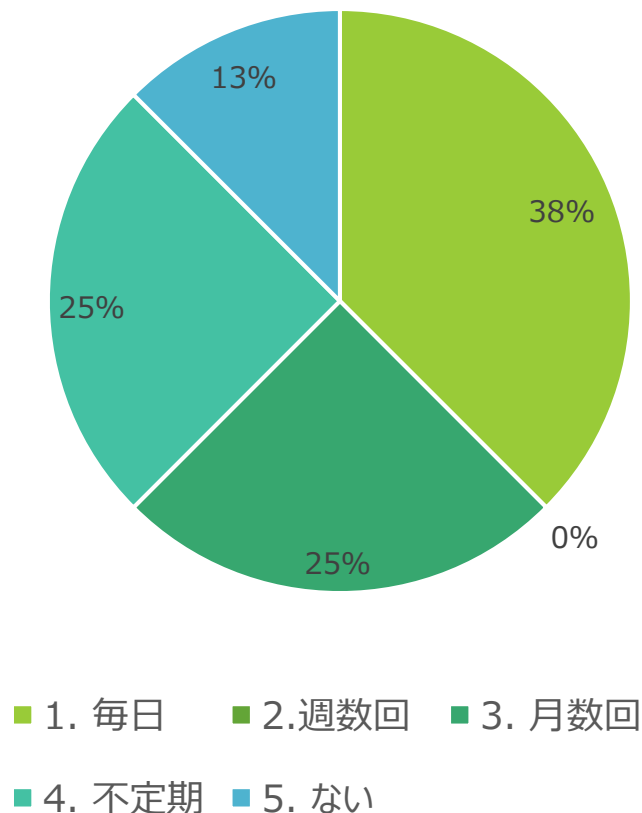
【緑風学園】

スクールバスが利用できず送迎が発生する頻度に関しては、**回答がバラけている**が「スクールバスが利用できない」・「送迎が発生する」のアンケート条件の頻度を回答した保護者と、単に「送迎が発生する」頻度を回答した保護者とがいたものと推察

スクールバスが利用できない時、地域交通を利用したいかについては、「**1.利用したい**」と「**2.条件があれば利用したい**」の回答で**75%**を占めた

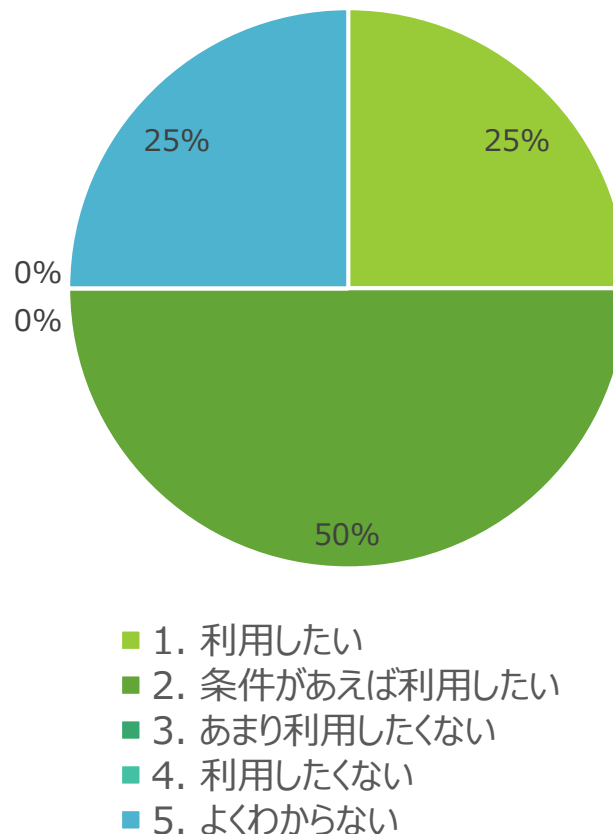
スクールバスが利用できず送迎が発生する頻度

n=8



スクールバスが利用できない時、
地域交通（コミュニティバスなど）を利用したいか

n=8



3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（8/11）

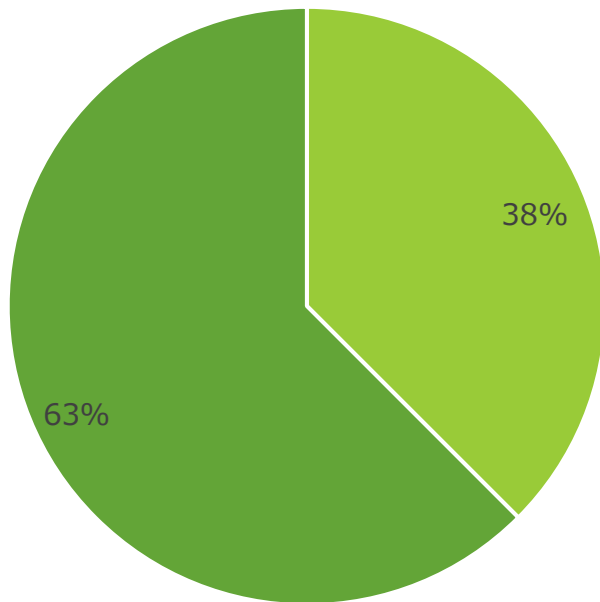
【緑風学園】

デマンド交通に関しては**63%が知っている**と回答

登下校の手段としても「**1.毎日でも利用したい**」の回答が**63%**を占めており、保護者からはポジティブに捉えられている

デマンド交通（予約型の乗合交通）を知っているか

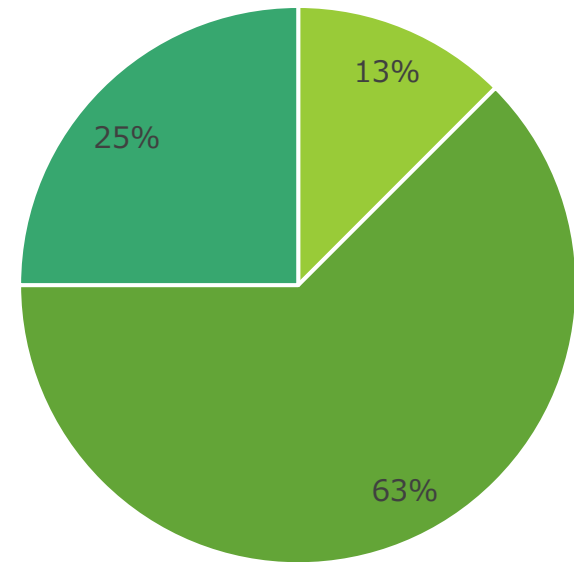
n=8



- 1. はい
- 2. いいえ

デマンド交通を登下校の手段として利用したいか

n=8



- 1. 毎日でも利用したい
- 2. スクールバスが使えない時に利用したい
- 3. 利用したくない

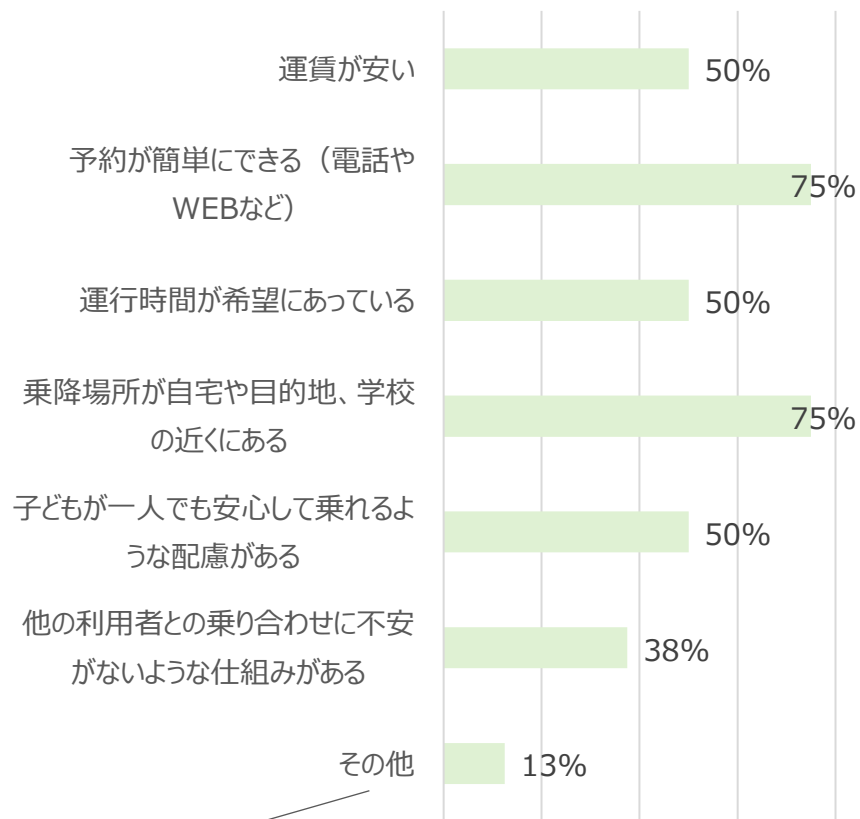
3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（9/11）

【緑風学園】

デマンド交通を利用しやすくなる条件については、「予約が簡単にできる」「乗降場所が自宅や目的地、学校の近くにある」の回答が75%と多かった子どもが一般客と混乗することについては、「2. 少し不安がある」と「3. 大きな不安がある」で63%を占める

どのような条件が整えばデマンド交通を利用しやすいか

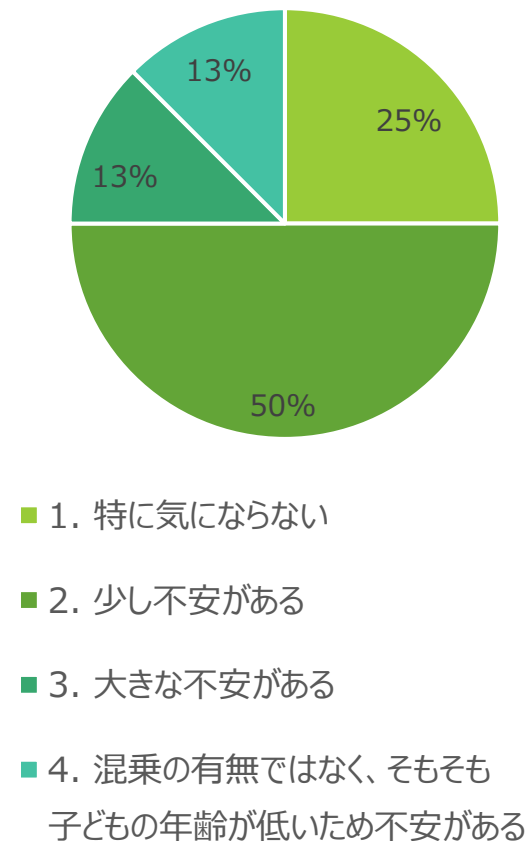
n=8



• 高学年の一部生徒による、マナーや常識を脱した利用がされないような工夫

子どもが一般の方と乗り合わせることをどのように感じるか

n=8



3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（10/11）

【緑風学園】

安心して子どもがバスやデマンド交通を利用できる工夫としては、社内カメラの搭載、乗り合わせは児童に限定する等の子どもの安全を高める観点の意見があった

改善してほしいことに関しては、バス停にイスや日よけを設置する改善案の意見があった

安心して子どもがバスやデマンド交通を利用できる工夫

n=8

バス停について (1件)	<ul style="list-style-type: none">バス停をより分かりやすく表示する
車内の安全について (4件)	<ul style="list-style-type: none">社内カメラの搭載登録されている運転手がわかるようにする乗り合わせは児童生徒に限定する運転手だけでなく添乗員をつける

地域の交通環境や通学路の安全について改善してほしいこと

n=8

バス停について (1件)	<ul style="list-style-type: none">バス停が目立つように改善し、イスと日よけも増やしてほしいです
その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none">スピード出しすぎの車が多い休日のバイクや深夜の走り屋の対策をしてほしい。騒音や危険性の排除が急務。

3.調査結果詳細（二見以北地域）：④保護者アンケート結果（11/11）

【緑風学園】

地域交通に関して協力できることについては、**情報発信**や**乗車マナー指導**の意見があった
地域交通に関する意見・要望としては、**バス停を増やして欲しい**との意見があった

地域交通（コミュニティバスなど）に関して協力できること

n=8

協力できること
(3件)

- **情報発信**など
- 子ども達への**乗車マナー指導**
- 要請があれば対応可能

地域公共交通に関する意見・要望

n=8

意見
(2件)

- **なご丸はとても便利**だと思います、これからも継続していただきたいです！
- 利用したことありますが、**乗り心地も良く、料金も良心的**だと思います

要望
(1件)

- **バス停を増やして欲しい**

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- **調査結果詳細（二見以北地域）**

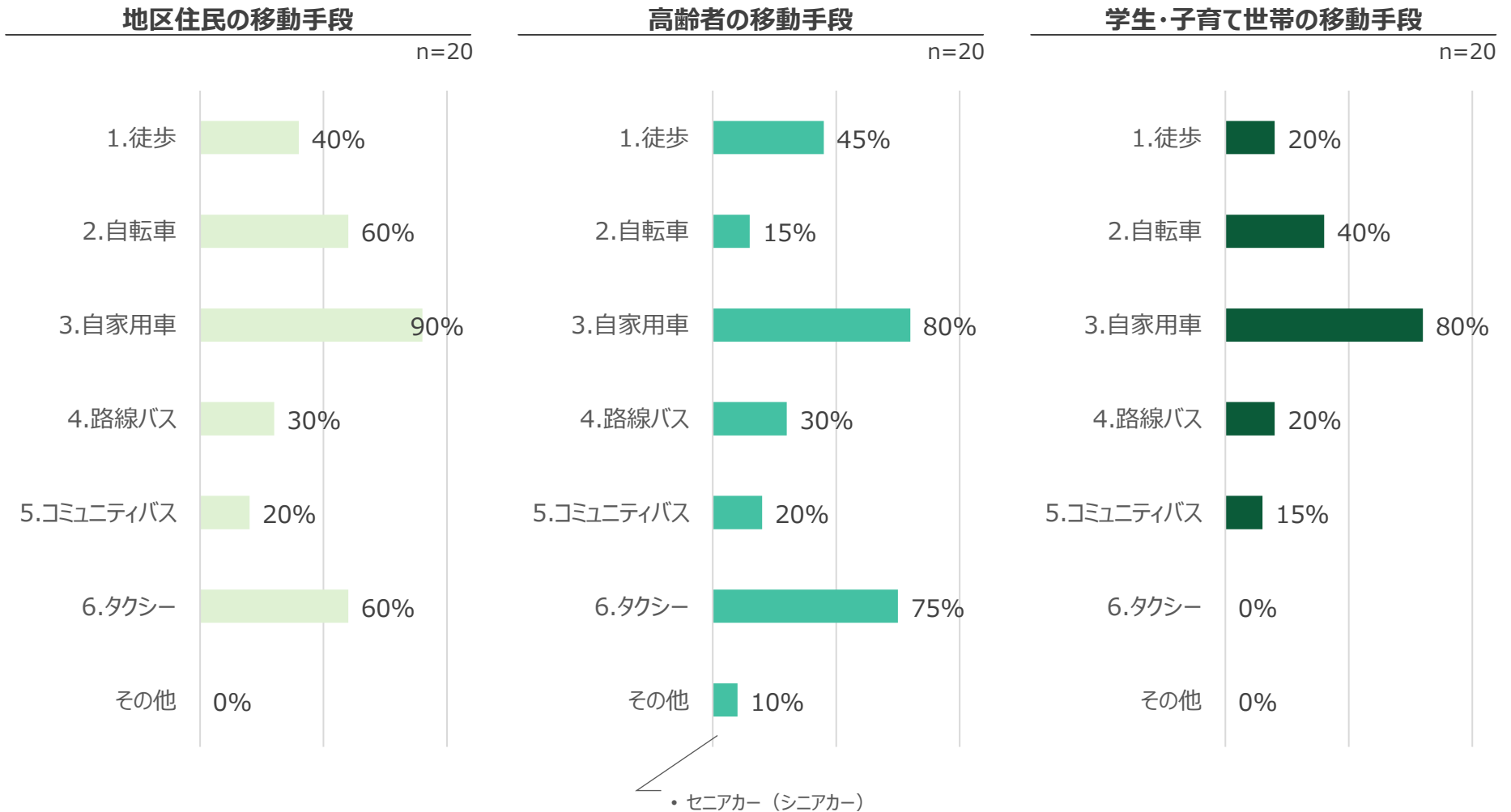
- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ 学校ヒアリング
- ④ 保護者アンケート

- **調査結果詳細（羽地・屋我地地域）**

- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ 学校ヒアリング
- ④ 保護者アンケート

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（1/12）

「地区住民」、「高齢者」、「学生・子育て世帯」いずれの属性においても、「3.自家用車」がメインの移動手段として認識されている
「地区住民」、「高齢者」においては「6.タクシー」も移動手段として高く認識されている

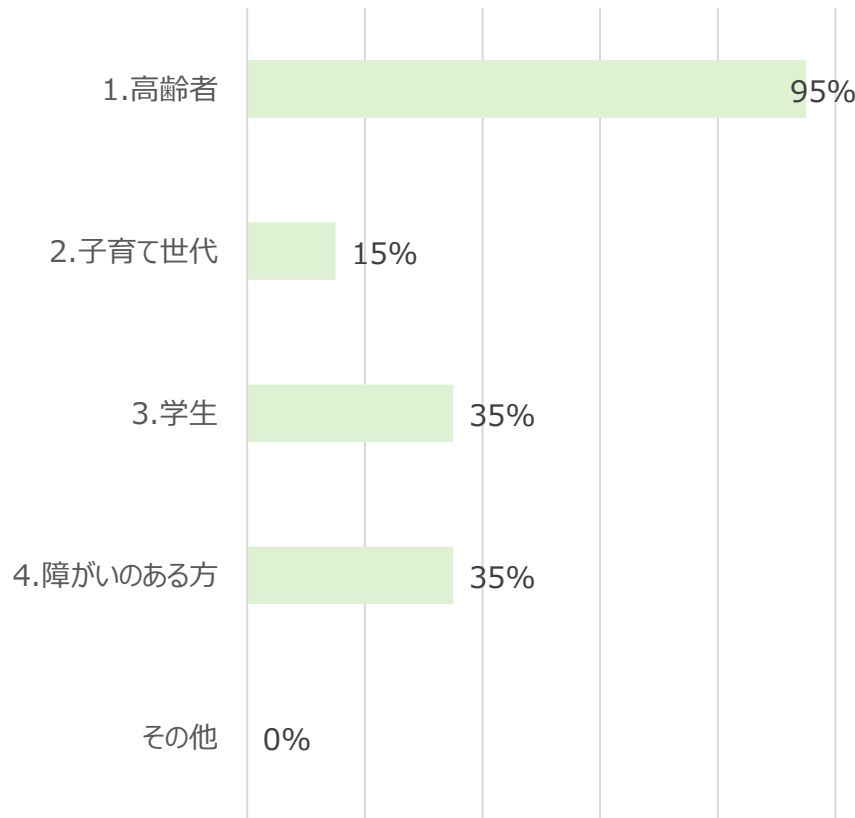


3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（2/12）

「1.高齢者」は移動に不便を感じていると認識されている一方で、「2.子育て世代」は移動に不便を感じていないと認識されている
交通不便を感じる理由としては、「1.バス本数が少ない」や「5.目的地に向かうバスがない」が多く挙げられている

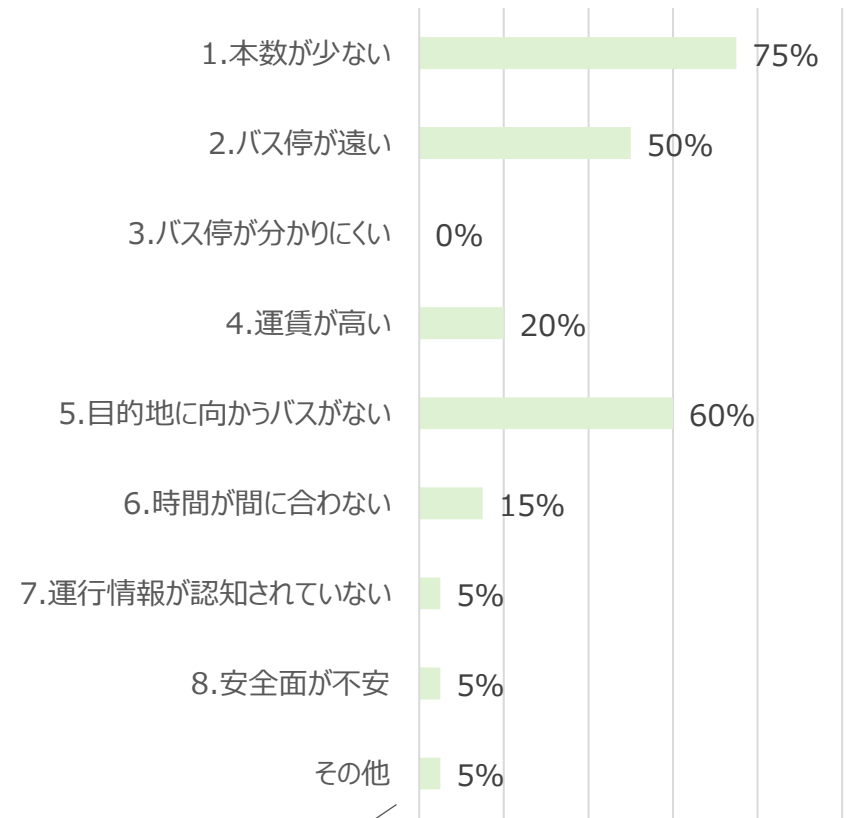
羽地・屋我地地域で、移動に不便を感じている層

n=20



交通不便を感じる理由

n=20



• 病院に行くバスがない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（3/12）

運行ルートに起因する使いにくさに関する意見やバス本数の少なさに関する意見があった一方で、市民に高齢者が多いため交通課題は多くないとの意見もあった

交通の課題があると考えている地域・場所

n=20

運行ルート・本数に関する意見 (4件)	<ul style="list-style-type: none">• 本数が少なく待ち時間が長すぎる（我部祖河区）• バスの本数が少なく利用目的もない（真喜屋区）• 県道71号線および国道58号線から離れた地域は利用しにくい（伊差川区）• 運天原の自宅から学校（ひるぎ学園）や名護市内に行きにくい（運天原区）
バス停に関する意見 (1件)	<ul style="list-style-type: none">• 古我知中線とその周辺はバス停まで遠く高齢者は歩いていけない（古我知区）
道路に関する意見 (1件)	<ul style="list-style-type: none">• 振慶名中線道は交通量が多く車のスピードも速い。また振慶名7号線沿いはごみ集積車が通らないほど道が狭い（振慶名区）
その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none">• 80歳前後の市民が多いため、交通の課題が多いとは思わない（饒平名区）• R505とR71のT字路に信号機が必要（呉我区）

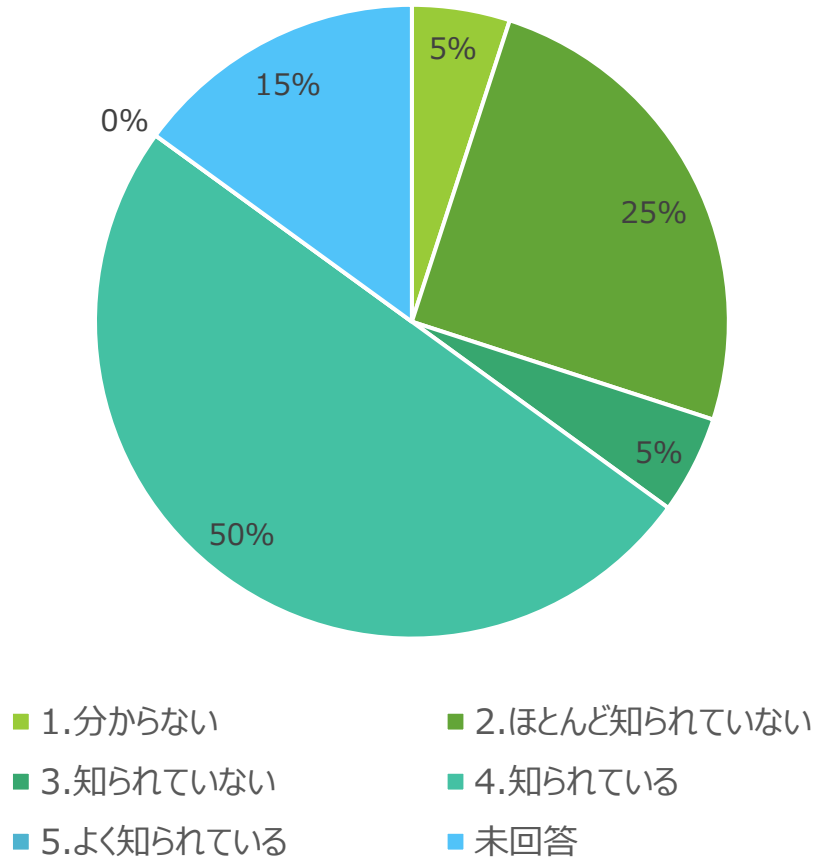
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（4/12）

区長の50%が「4.知られている」と回答している

コミュニティバスを利用しない理由としては、「1.バス本数が少ない」や「5.目的地に向かうバスがない」が挙げられている

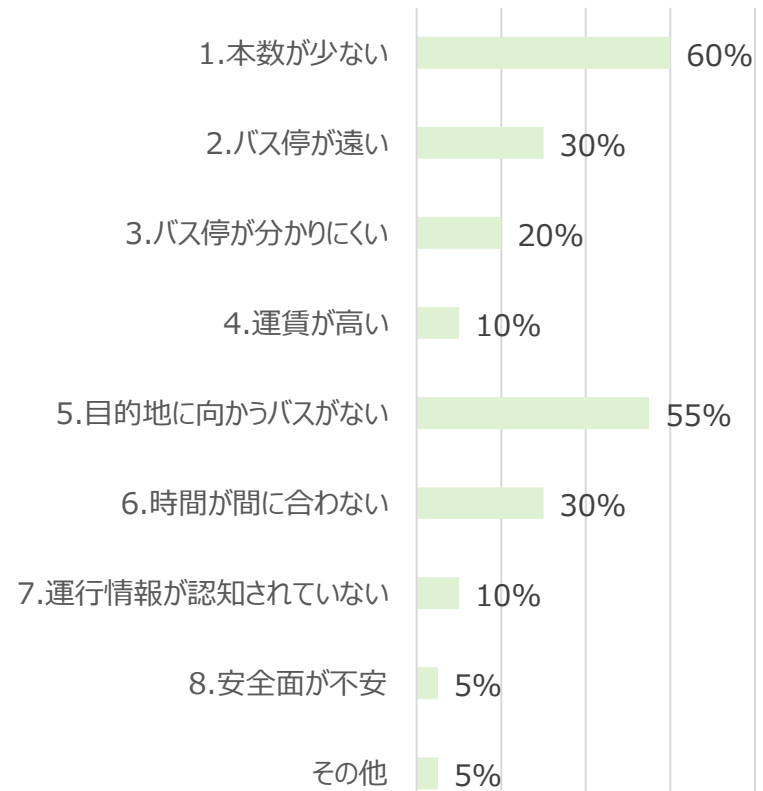
コミュニティバスの認知度

n=20



地域住民がコミュニティバスを利用しない理由

n=20



• 当地区にコミュニティバスが通行していない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（5/12）

利用促進の取組みとしては、「バス停数・バス本数の拡充」「運行ルート・運賃の見直し」「乗り継ぎの改善」に関する意見があった
車を運転できる高齢者が多いため、コミュニティバスの利用促進は簡単ではないとの意見もあった

コミュニティバスの利用促進に効果的な取組み

n=20

バス停数・バス本数の 拡充に関する意見 (3件)	<ul style="list-style-type: none">• 本数を増便することで利用者の機会を増やす（我部祖河区）• 高齢者向けにバス停の設置見直し（済井出区）• 自宅からバス停まで歩けない（伊差川区）
運行ルート 運賃の見直し (8件※)	<ul style="list-style-type: none">• 運行ルートの見直し（振慶名区・田井等区・内原区）• 出勤や登下校に合わせたバス運行がないことの見直し（仲尾次区）• 各公民館もまわっていただけたら全体的な認知は上がると思う（古我知区）• 各公民館をバス停にしてはどうか、学生、老人、区民の皆様が利用しやすいと思う（川上区）• 運賃を割引することで利用者を増やす（呉我区・我部祖河区）
乗り継ぎの改善 (2件※)	<ul style="list-style-type: none">• 乗り継ぎの改善（伊差川区・呉我区）
その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none">• まだ車を運転できる高齢者が多いので、そう簡単に利用者が増えるとは思えない（我部区）• ミニデイに参加して広報する、体験乗車会を開催する（屋我区）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（6/12）

地域住民からの意見としては「バス本数の拡充」「バス停・ルートの見直し」「乗り継ぎの改善」に関する意見があった
また、コミュニティバスに対する関心の低さに関する意見もあった

地域住民からの意見

n=20

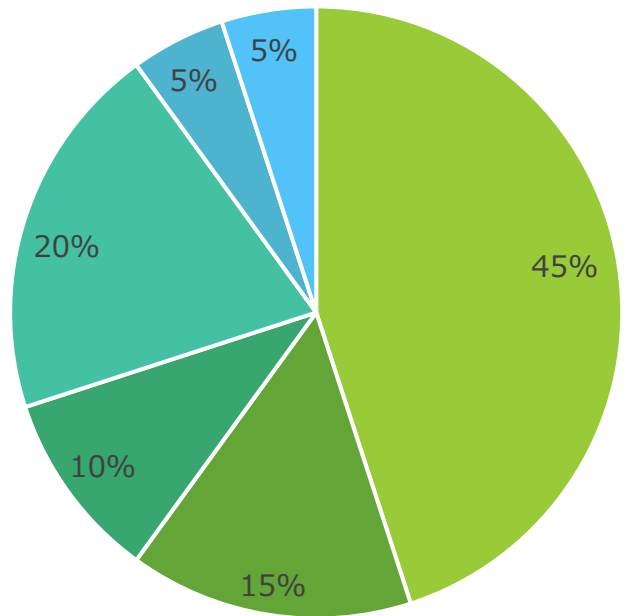
<p>バス本数の拡充 バス停・ルートの見直し 乗り継ぎ改善 (4件)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 現在コミュニティバスが通っていないためルート見直しを求めたい（我部祖河区）・ もう少し価格を上げて（運賃200円は安すぎる）本数を多くしてほしい（仲尾次区）・ 高齢者を中心になぜ当区にコミュニティバスが通らないのかとの意見や、子育て世代を中心に「バスに乗る経験や体験をさせてあげられないか」との意見がある（古我知区）・ 国頭村や東村で運行しているハイエースタイプのバスでルートを細分化してほしい（呉我区）
<p>関心の低さに関する意見 (3件)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 以前は屋我地支所が手配していたことでモーレまで買物に行けたが、現在は移動購買車が週1回くるためコミュニティバスへの関心が低い（饒平名区）・ 意見が出るほどの関心がない状況（真喜屋区）・ 高齢者は家族の車を利用しており、学生以外の利用者は少ないと思う（済井出区）
<p>その他 (2件)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 利用者が事前に電話やアプリで予約をするデマンド交通はいいと思う（振慶名区）・ 交通手段のない一部の方は喜んでいる（我部区）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（7/12）

新しい交通サービス※に対する地区住民の関心や要望については意見が分かれているものの(下図左)、ターゲット層に関しては共通して「1.高齢者」であると認識されている(下図右)

地区住民から新しい交通サービスへの関心や要望

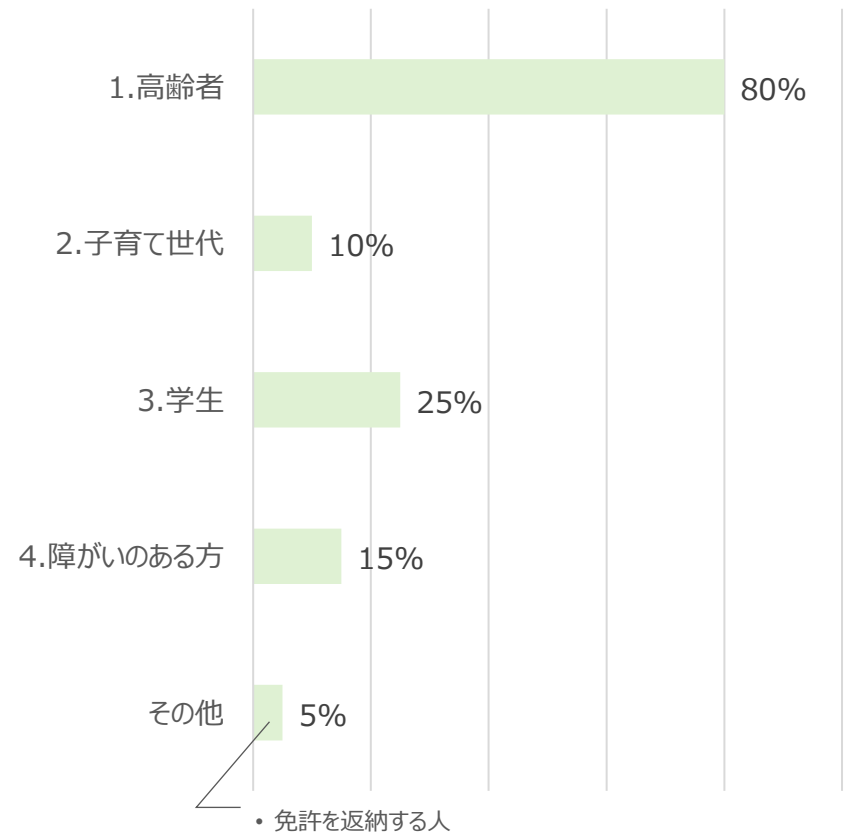
n=20



- 0.分からない
- 1.ない
- 2.少ない
- 3.やや少ない
- 4.ある程度多い
- 5.多い

導入を希望する層・関心が高そうな層

n=20



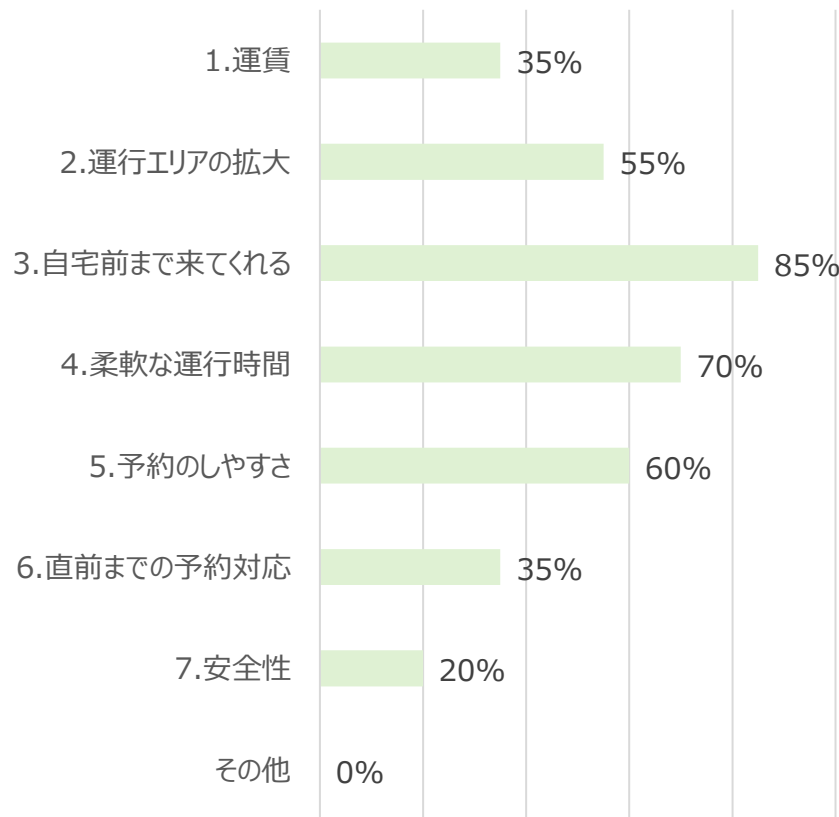
※デマンド交通電話やスマホで予約すると家の近くまで車が迎えに来て、目的地まで乗り合いで行ける交通サービスを指す

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（8/12）

デマンド交通や新しいサービスに期待する点としては「3.自宅前まで来てくれる」「4.柔軟な運行時間」が挙げられており、逆に不安な点としては「1.運賃」「3.予約方法」が挙げられている

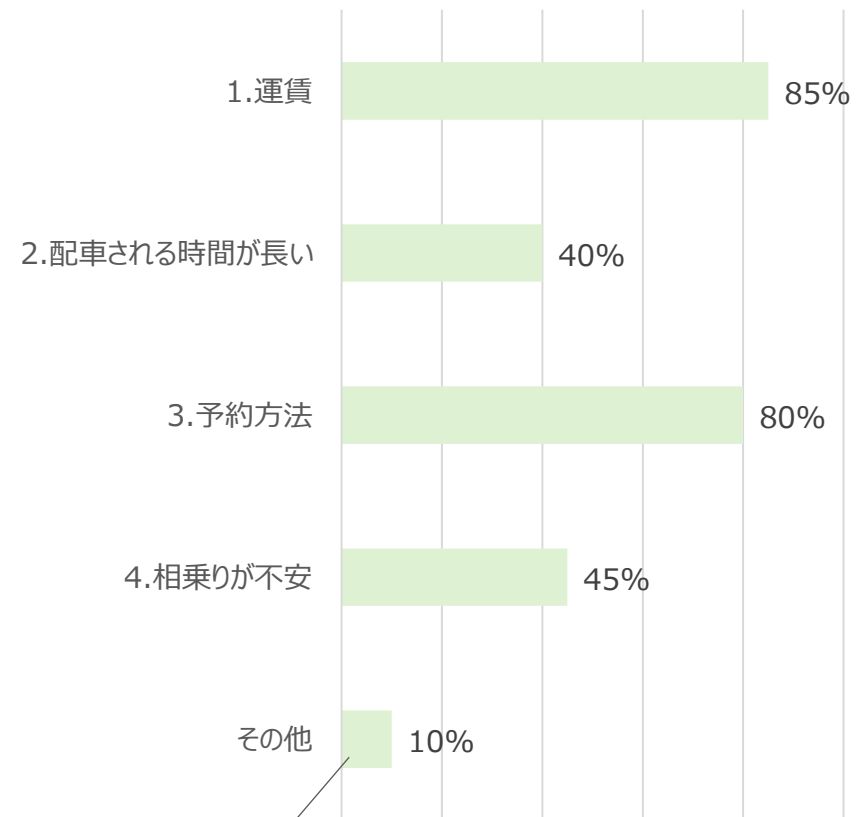
デマンド交通や新しいサービスに期待する点

n=20



デマンド交通や新しいサービスの不安な点

n=20



・実体験がないためわからない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（9/12）

コミュニティバスから新しい交通サービスになることで、**ひるぎ学園が困る**といった意見や**利用者の減少、運賃の懸念**がある一方で、**現行のコミュニティバスがなくなっても特に困らない、デマンド交通の方がいい**との意見もあった

新しい交通サービスに代わり、コミュニティバスがなくなると困ること

n=20

困ることがある意見 (3件)	<ul style="list-style-type: none">• ひるぎ学園は困ると思う（饒平名区）• デマンド交通にすると、利用者が減るのではないかと思う（仲尾次区）• 利用金額が高くなるのではないかと思う（我部区）
困ることはない意見 (3件)	<ul style="list-style-type: none">• デマンドベースの機能が発揮されれば、コミュニティバスはなくなっても構わないと思う（真喜屋区）• 新しい交通サービスになったとしても利用しやすくなれば、問題はないと思う（川上区）• 当区としてはデマンド交通にしてくれた方がいい（呉我区）
その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none">• 当区には、コミュニティバスがない（古我知区）• 当区では、学生以外の利用者があまりいないため情報がない（済井出区）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（10/12）

各区に小型バスを設置して運営は区に任せて欲しいとの意見や、現行コミュニティバスが運行していない区の意見を吸い上げて欲しいとの意見、できる限りなご丸を続けて欲しいとの意見があった

交通課題を解決するため、行政に期待する支援

n=20

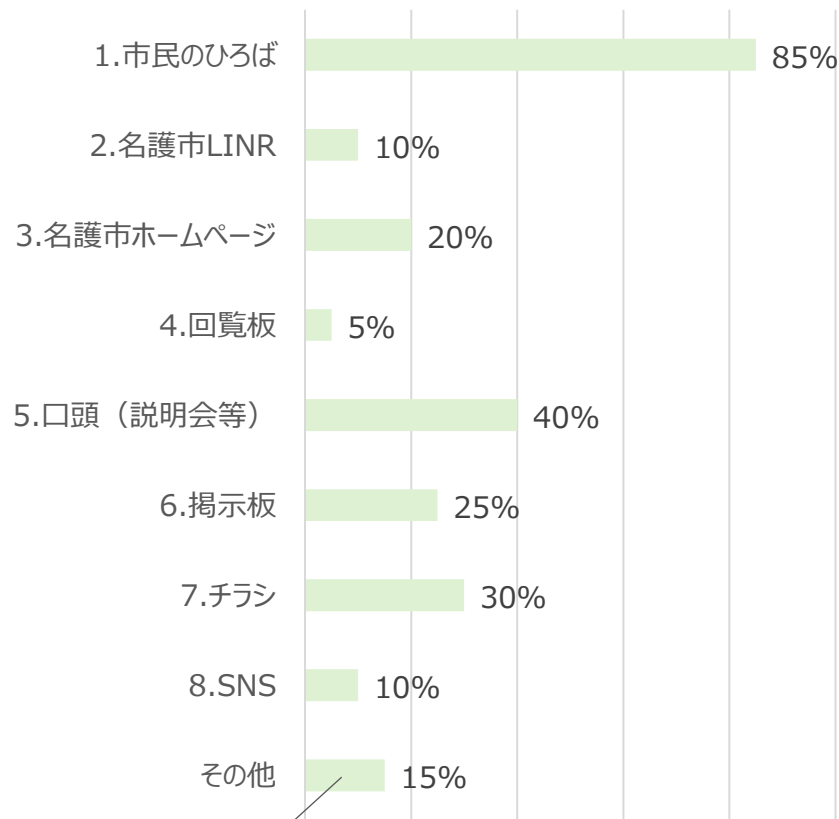
新施策の検討・導入に関する意見 (4件)	<ul style="list-style-type: none">• 各区に小型バスを設置して運営は区に任せ、行政は補助金を出して欲しい（仲尾区）• デマンド交通の導入に期待（呉我区）• 交通弱者のために運賃補助を出してもらいたい。家こもりを低減し健康増進につながると思う（真喜屋）• 鉄軌道を実現し自家用車の保有数を減らせるような計画（呉我区）
既存施策の拡充・改善に関する意見 (1件)	<ul style="list-style-type: none">• 予算等の課題はあると思いますが、現在のルートには該当していない区の意見を吸い上げて欲しい（古我知区）
現状維持を求める意見 (1件)	<ul style="list-style-type: none">• できる限り現在（なご丸）のまま続けて欲しい（我部区）
その他 (4件)	<ul style="list-style-type: none">• 各地区の平等性の確保。住民の立場になった検討（振慶名区）• 細かい点を大切に。市民の小さな声を聴く（内原区）• よくわからない。個人的には自家用車で生活が成り立っていると思う（済井出区）• 高齢者が手軽に病院や買物に行けるような支援（饒平名区）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（11/12）

地域住民への情報発信には、「1.市民のひろば」が有効であると考えられている

地区住民への情報発信に有効な手段

n=20



・ 区の総会で説明、高齢者向けの説明、名護市からの放送

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：①区長アンケート結果（12/12）

デマンド交通の導入に関する意見や、コミュニティバスの運行ルート見直しにの関する意見があった一方で、自家用車が広く普及している現在は特に交通に不便は感じないとの意見もあった

その他、地域の交通に関して感じていることやご意見があれば自由にご記入ください。

n=20

デマンド交通に関する意見 (2件)	<ul style="list-style-type: none">・ デマンド交通にした場合、思い立った時に行ける自由さが無いのは大変だと思う（仲尾区）・ 高齢者が安価に利用できる様にしてほしい（我部区）
コミュニティバスに関する意見 (4件)	<ul style="list-style-type: none">・ 色んな番線が同じ線路を重複して運行しており、バス路線の見直しが必要ではないか（仲尾区）・ 免許返納者が増加傾向で、公共交通を求める声も増えてきている（古我知区）・ 幹線道路の内側の区は、コミュニティバスの利用者がほとんどいない（振慶名区）・ 免許返納後にコミュニティバスを利用したいと考えており、事前に済井出から市内へバスを乗り継ぐ体験をしておきたい。（済井出区）
その他 (5件)	<ul style="list-style-type: none">・ 自家用車が広く普及している現在は特に交通に不便は感じない（饒平名区）・ 個人個人で対応していると思う。（済井出区）・ 個人宅までは、タクシーの選択肢しかない（内原区）・ 鉄軌道の状況がわからないため情報提供をしてほしい（真喜屋区）・ オートバイの騒音（呉我区）

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- 調査結果詳細（二見以北地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート
- **調査結果詳細（羽地・屋我地地域）**
 - ① 区長アンケート
 - ② **住民&ミニデイヒアリング**
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング調査票

羽地地区

調査背景と目的を説明した上で**羽地(伊差川・川上)**に居住されている方の自宅を訪問し、対面でのヒアリング調査を実施した（34名）
また、当該エリアで実施されているミニデイで対面でのヒアリング調査を実施した（12名）

・ヒアリング依頼文書

名護市の公共交通に関するヒアリング調査概要

令和7年11月

【調査主体】名護市建設部まちなか再開発・公共交通課
【調査実施委託先】KPMG コンサルティング株式会社

平素より、市政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本調査は、名護市における公共交通の現状と課題を把握し、地域住民のみならずの移動実態やコミュニティバスの利用状況を確認することで、今後の交通施策（例：デマンド交通^{P1}の導入等）を検討するための基礎資料とすることを目的としています。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ヒアリングのご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■ヒアリング対象
羽地地区に居住されている方

■ヒアリング項目
別紙に一覧を添付しております

■実施方法
対面による個別ヒアリング

■実施時期
11月14日(金)

■所要時間
30分程度

名護市建設部まちなか再開発・公共交通課
担当：金城、比嘉



・ヒアリング回答用紙

Q1. 地区の交通実態に関して

区名を記入してください。		区
①地区住民の主な移動手段は何ですか？ (当てはまるものすべて選んで下さい)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他 (自由記述)]
②高齢者の移動手段で利用されているものが 多いと感じるものは何ですか？ (当てはまるものすべて選んで下さい)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他 (自由記述)] 4 5 ある程度 多い
③学生や子育て世帯の移動手段で利用されて いるものが多く感じるものは何ですか？ (当てはまるものすべて選んで下さい)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他 (自由記述)]
④この地区で、移動に不便を感じている人が多いのは、どのような住民層だと感じられますか？ (当てはまるものすべて選んで下さい)	1. 高齢者 2. 子育て世帯 3. 学生 4. 障がいのある方 5. その他 (自由記述)]
⑤交通の課題があると考えている地域・場所 (道路・施設名・住所名・地域名など)を挙げ てください。また、その理由も記載ください。	自由記述]
⑥地区の交通不便を感じる理由は何だと思 われますか？ (当てはまるものすべて選んで下さい)	1. 本数が少ない 2. バス停が遠い 3. バス停が分かりにくい 4. 運賃が高い 5. 目的地に向かうバスがない 6. 時間が他に合わない 7. 運行時刻が認知されていない 8. 安全面が不安 9. その他 (自由記述)]

P2

⑥デマンド交通や新しいサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとしたら、困ることはありますか？あればご記入ください。

P4

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

P5

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #1-9

	#	No エリア 種別	1 伊差川 自宅	2 伊差川 自宅	3 伊差川 自宅	4 伊差川 自宅	5 伊差川 自宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	女性	男性
	2	年齢は何歳であるか	54歳	20歳	50-59歳	13歳（中学2年生）	85歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	保有	保有	保有	なし	保有
	4	自家用車はあるか	あり	あり	あり	なし	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	毎日	毎日	毎日	免許なし	週に3,4回
	6	その他基本情報について	・娘が今帰仁村の北山高 校に通う	・5人家族、父母、3人娘 で次女	—	—	—
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・子どもの送迎：毎日（中 部の方へ通っているので名 護バスターミナルが多い）	・大学：週5回(名桜大学) ・バイト：週3回(イオン) ・名護高校：週5回（三 女の通学を次女が自分の 自家用車で送迎している。 10分以内）	・職場：毎日 ・買い物：毎日（サンエー （為又）、イオン）	・買い物：月3回くらい（イ オン） ⇒徒歩で30-40分ぐらい ・羽地公園にも徒歩で行く	・買物：週1回（伊差川の サンエー） ・病院：月1回（北部医 師会病院、さくら眼科） ・歯医者：3ヵ月に1回 ・遊び
	8	上記7の場所への移動手段はな にか	・自家用車 （便利であるため）	・自家用車 ・保護者の送迎 （便利、時間が合わない）	・自家用車 （便利であるため）	・徒歩 （コミュバスは乗らない）	・自家用車 （便利であるため）
	9	移動に関し、困っていることはある か	・コミュニティバスの時間帯が 合わない、時間通りにバス が来ない ・高校の時間が合わない ・子どもが小さい時からバス を使う習慣がなく、親の送 迎が当たり前だと認識してい る ・子どものバスの交通費が高 い。半年で8万円の交通費 を払っている家庭もあると聞 いた	・特になし	・特になし	・特になし	・坂が多く地歩移動がづらい ため歳を重ねたら歩くのは無 理だと思っていること ・対策として、4輪のオートバ イを注文しているが、自転 車は怖くて乗れない ・北部医師会病院まで片 道で1,850円ぐらい。病院 の支払いとタクシーの往復で 8,000円になり、負担が大 きい。片道900円ぐらいにな らないか。

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #10-16

	#	No エリア 種別	1 伊差川 自宅	2 伊差川 自宅	3 伊差川 自宅	4 伊差川 自宅	5 伊差川 自宅
		デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・利用したい	・利用したい	・利用しない (自転車があれば問題ないため)
	11	利用する場合、なにが不安か	・特にないが、コミュニティバスがあることも知られていないので、区長への情報提供や地区で説明会を何度も設けた方がよい ・混乗も問題ないと思う	・運賃については、1回100-200円ぐらいがよいと思う ・遅延	—	・わからない	・運賃 ・時間がかかってもよいので、できるだけ 安い方がよい ・混乗は問題ない
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・子どもを送迎するのではなく、子ども自体が使って欲しい	・日常で行っている移動先	—	・わからない	・日常で行っている移動先 ・伊差川のサンエーまでいければよい。 ・クレカを使うことは難しい
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・特になし	・特になし	—	・わからない	・特になし
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・送迎しているが運転は怖いので、 自家用車がなくても生活できるような環境 があるとよい。安全や安心できる。送迎が負担なので、片道でもなくなるとありがたい。	—	・コミュニティバスやデマンド交通は存続して欲しい	—	—
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	—	—	—	—	—
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持っている場合アプリ予約は可能か	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約： 不可

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #17-19

	#	No エリア 種別	1 伊差川 自宅	2 伊差川 自宅	3 伊差川 自宅	4 伊差川 自宅	5 伊差川 自宅
		コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用している	・利用したことがある	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・お祭りの時に臨時便を運行して欲しい。さくら祭りや花火などは帰りにものすごい混雑になる ・内原、古我知、我部祖河のあたりは公共交通がなくて困っているはず ・北部医師会病院に行ってくれとありがたい ・通学の定期券があると嬉しい。月5千円以内だとありがたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遅延が困る。定時性を守ってほしい（路線バスに関する要望） ・バス停にルートや地図がなくどこに行くか分からない（路線バスに関する要望） ・夏は暑く、バス停で待てない。陽射しが強い。雨もいきなり降るので、屋根や待てる環境が欲しい。 ・高齢者にはベンチがないと辛そう。立って待っているのを見る 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停で立って待っているが可哀そうなので、ベンチなどを設置できないか 	—	—
その他	19	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・バスに乗ることで子どもたちには社会性を身につけて欲しい。高校生や大学生になって、那覇の方に行くようになるだけでも大冒険であり、小さい時からバスに乗ることを経験しておいてもらいたい 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な時は親に送迎してもらっている ・たまに大西の方に友達みんなで割り勘でタクシーで移動することもある 	—

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.6～10】 #1-9

	#	No エリア 種別	6 伊差川 自宅	7 伊差川 自宅	8 伊差川 自宅	9 伊差川 自宅	10 伊差川 自宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	男性	男性
	2	年齢は何歳であるか	75歳以上	75歳	15歳	73歳	66歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし	保有	なし	保有	なし (50歳台で返納済)
	4	自家用車はあるか	なし	あり	なし	あり	なし
	5	自家用車のどの程度運転するか	免許なし	週に2,3回	あまりない	毎日	免許なし
	6	その他基本情報について	—	—	・中学3年生	—	—
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・買物：毎日（自転車 サンエー伊差川、モーレ） ・病院：月に1,2回（タク シーで大北クリニック、さくら 眼科）	・スーパー：週2回（Aコー プ、農協） ・病院：月に2,3回 ・中部のエリア：月1回 ・市内	・イオン：毎日 ・ポーリング ・21体育館（バスケ）	・市街地：週2,3回	・買物：週に1回（イオ ン）※お姉さんの車でいくが、 コミュニティバスやmobiを使うこ ともある ・病院：1か月に1回（大 北クリニック、名護皮ふ科）
	8	上記7の場所への移動手段はな にか	・自転車 ・タクシー	・自家用車 (自分で運転できるため)	・自転車 (雨の日は送迎。タクシ ーの時もたまに)	・自家用車 (自分で運転できるため)	・病院は行きは夫の車、帰 りは徒歩で2時間近く歩く必 要があり、年齢的にもう歩け なくなると思う ・宮里病院の送迎バスを利用 する ・mobiを使うこともあるが、 これまで宮里病院までの 1,800円が、mobiで500 円で済むようになった。安い のが悪いと思いきや乗らないよ うにしている
	9	移動に関し、困っていることはある か	・いまは大丈夫であるが坂 道が多く将来が心配である こと ・荷物があると歩くのも大変な こと	・特になし	・雨の時は自転車だと疲れ るため送迎してもらおうこと	・特になし	・お金がないので、徒歩で長 い時間かけて歩いていること ・もう歩けなくなると思うが、 タクシー料金が安い

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.6～10】 #10-19

	#	No エリア	6 伊差川 住宅	7 伊差川 住宅	8 伊差川 住宅	9 伊差川 住宅	10 伊差川 住宅
		種別	住宅	住宅	住宅	住宅	住宅
デマンド交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・利用したい	・利用したい	・利用しない (自転車の問題ない)	・利用したい	・利用したい
	11	利用する場合、なにが不安か	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし	・混乗はついでには 低価格実現のためそういうことも必要
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・日常で行っている移動先	・日常で行っている移動先 ・北部医師会病院	・特になし	・特になし	・日常の移動先への移動
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし
今後の地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・イオンなら200-300円で片道いけるとよい。	・電車が必要	—	・コミュバスは必要だと思う	—
	15	地域交通に協力できること	—	—	—	—	—
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：不可
コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用している
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・情報を分かりやすく案内して欲しい ・筋トレサービスやミニデイなどイベントも多い公民館を運行する	—	—	運行したりしなかったりではなく、ちゃんと継続したほうがよい	・リーフレットの文字が小さくて読めない。2025年1月14日ぐらいの大きさをあれば読める
その他	19	その他	・病院はいつ診察が終わるか分からないため、時間が読めず、公共交通は難しい。行っても帰ってこれない ・紙を発行して、見せれば乗れるみたいなのができないか。 ・パンフレットの文字の大きさは問題ない	・運転免許を返納したいが、ほとんど車で運転しているためできない。事故の弁償など難しい	・ボローリングはタクシーで相乗りしていくこともある1,500円で4人なので、1人500円ぐらい	—	・週に1回姉に運転してもらいイオンに行っているが、姉も歳でいつ運転できなくなるかわからない ・宮里病院に行くのに毎回6,000円は負担 ・mobilは電話で番号を押す必要があるがスマホで番号を押す操作が難しく、ガラケーでないと呼べなかった。

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.11～15】#1-9

	#	No エリア 種別	11 伊差川 自宅	12 伊差川 自宅	13 伊差川 自宅	14 伊佐川 自宅	15 伊佐川 自宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	男性	男性
	2	年齢は何歳であるか	13歳	75歳以上	75歳以上	63歳	56歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし	保有	保有	保有	保有
	4	自家用車はあるか	あり	あり	あり	あり	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	ほとんど毎日	毎日	ときどき	毎日	毎日
	6	その他基本情報について	・中学1年生 ・5人家族（父母、こども3人）	—	—	—	—
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・学校：平日と土日の部活（徒歩か自転車で15分） ・習い事：週に5回（空手は週3回で送迎、習字は週2回で自転車） ・遅刻しそうな時や雨の時は送迎してもらう	・モーレ：毎日 ・畑：毎日	・病院：2か月に1回（車で移動）	・病院 ・買い物	・スーパー
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・親の通勤の次いでに送迎してもらっている。基本的には自転車であるが、遠いところは送迎であり、真喜屋やイオンは送迎。自転車では伊差川公民館や羽地中学校までは自転車。	・自家用車 （自分で運転できるため）	・自家用車 （自分で運転できるため）	・自家用車	・自家用車
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし （自家用車があるため困りごとはない）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 NO.11～15】#10-19

	#	No エリア 種別	11 伊差川 自宅	12 伊差川 自宅	13 伊差川 自宅	14 伊佐川 自宅	15 伊佐川 自宅
		デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・利用したい	・わからない	・わからない
	11	利用する場合、なにが不安か	・運賃 ・混乗は問題ない	—	—	・予約が面倒そう	・予約が面倒そう
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・モーレの近くにいきたい	—	—	・自家用車が使えないとき	・免許を返納した後
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・特になし	—	—	・予約がマストであればふらっと移動できないため不便だと思う	・事前予約が必要であれば、コミュニティバス以上に縛られる時間が増えそうで困る
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・特になし	—	—	—	・移動に関する利便性が保たれると良い
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	—	—	—	・特になし	・特になし
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能
コミュニティ バス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	—	—	—	・特になし	利用していないためない
その他	19	その他	・バス乗るときは兄弟で乗っている	—	—	—	—

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 NO.16～20】 #1-9

	#	No エリア 種別	16 伊佐川 個宅	17 伊佐川 個宅	18 伊佐川 個宅	19 伊佐川 個宅	20 伊佐川 個宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	男性	男性
	2	年齢は何歳であるか	35歳	44歳	72歳	66歳	9歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	保有	保有	保有	保有	なし
	4	自家用車はあるか	あり	あり	あり	あり	なし
	5	自家用車のどの程度運転するか	毎日	毎日	毎日	毎日	全くない
	6	その他基本情報について	—	—	—	—	—
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	仕事 買い物	仕事 週末のアクティビティ	仕事	仕事	状学校
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・自家用車	・自家用車	・自家用車	・自家用車	徒歩
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 NO.16～20】#10-19

	#	No エリア 種別	16 伊佐川 自宅	17 伊佐川 自宅	18 伊佐川 自宅	19 伊佐川 自宅	20 伊佐川 自宅
		デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたい	・利用したい	・利用しない	・条件があれば利用したい
	11	利用する場合、なにが不安か	—	・わからない	・利用可能エリア、利用可能時間帯	・わからない	・知らない人と混乗するのは少し怖い
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・夜間	・体調不良や急な用事で運転ができない時	・わからない	・利用しないと思う	・わからない
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・子どもとの連携を思うと、決まった時間と場所に運行しているのは楽	・特になし	・わからない	・わからない	・わからない
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	—	・公共交通の情報がもっとわかりやすく、どこでも見られるようになると思う	・車があれば問題なく生活できるため、特に意見がない	・鉄道が欲しい	わ・からない
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	・特になし	・特になし	—	・特になし	・わからない
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持っている場合アプリ予約は可能か	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	ない
コミュニティ バス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない	・利用していない (バス自体使ったことがない)	・利用していない (バス自体使ったことがない)	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・本数が増えれば利用するかもしれない	・特になし	・利用していないためわからない	・特になし	・特になし
その他	19	その他	—	—	—	—	—

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.21～25】 #1-9

	#	No エリア 種別	21 伊佐川 個宅	22 川上周辺 個宅	23 川上周辺 個宅	24 川上周辺 個宅	25 川上周辺 個宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	62歳	85歳	65～74歳	50代	75歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	保有	なし	保有	保有	保有 (運転は怖くてしていない)
	4	自家用車はあるか	あり	あり (2台)	あり	あり	なし
	5	自家用車のどの程度運転するか	毎日	息子は毎日	毎日	毎日	—
	6	その他基本情報について	—	・免許を持つ息子2人と同居（60歳社会人、53歳社会人）	—	—	—
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	通勤	・デイケア：週1回送迎 ・買物：週1回デイケアのついでにマックスバリュへ ・病院：タクシーで合わせて週1回程度（土井脳神経外科、ちる眼科、北部地区医師会病院等）	・答えたくない	・答えたくない	・買物：徒歩で週に数回（Aコープモーレ） ・買物：バスで月に数回（サンエー東江ショッピングタウン） ・市街地の色々な病院：バスと徒歩
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・自家用車	・自家用車	・自家用車	・自家用車	・バスと徒歩
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・市民会館や羽地支所などでイベントがあっても行く手段がないためあきらめている ・病院に行くためのタクシー代が月に1万円以上かかる ・バス停で待つのがつらいので、屋根やベンチが欲しい ・バス停の時刻表が読めない（字の小ささや汚れ） ・58号にしかバスが通らないので、少し離れた道に行くバスもほしい	・特になし (家族全員運転できるので、困りごとは特になし)	・特になし (家族全員運転できるので、困りごとは特になし)	・市役所に行く手段が少ない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.21～25】 #10-19

	#	No エリア 種別	21 伊佐川 自宅	22 川上周辺 自宅	23 川上周辺 自宅	24 川上周辺 自宅	25 川上周辺 自宅
		デマンド交通	10	デマンド交通があれば使いたい	・利用しない	・利用したい	・利用しない
	11	利用する場合、なにが不安か	・大雨の日など 利用したいタイミングはみなが同じだと思 うので、 結局混雑して利用できない のではない	・できれば家の前まで来てほしい	—	—	・不安はない
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・車が出払っていて、使えない時	・病院や市民会館、羽地支所、スーパー（イオンまではいけなくてもよい） ・昔に住んでいた源河でもデマンド交通は向いていると思う	—	—	・買物・病院に行きたいときに利用したい。イオンも行くことができるなら利用したい。 ・家の前まで迎えにこず500m程度はなれた場所での乗降でもよい
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・特になし	・分からない	—	—	・分からない (利用していないため)
今後の地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・車がないと生活ができない状況の改善	・無料でなくてもよいので、なご丸が存続し自分も使える状況になってほしい	・分からない	・分からない	—
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	・特になし	・調査への協力	・ない	・ない	・自分が買いものに行くときに、近所の困っている人を一緒に連れて行ってあげるなど
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可	—	—	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可
コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・ 利用していない (本数が少なく、時間も合わないため)	・ 利用していない	・ 利用していない	・ 利用していない	・ 利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・特になし (利用していないため)	5・8号だけでなく少しそれた道も走るなどがあればうれしい	・バス停まで遠いので今後も使うことはない（親川入口まで500m程度）	・特になし	・便数が少なく、利用したいと思ったときに使えなかったので利用したことがない
その他	19	その他	—	—	—	—	—

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.26～30】 #1-9

	#	No エリア 種別	26 川上周辺 個宅	27 川上周辺 個宅	28 川上周辺 個宅	29 川上周辺 個宅	30 川上周辺 個宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	女性	男性
	2	年齢は何歳であるか	85歳	65～74歳	30代	65～74歳	50代
	3	自動車運転免許を保有している	なし	保有	保有（妻も保有）	なし	保有（妻も保有）
	4	自家用車はあるか	なし	あり	あり	なし	あり（2台）
	5	自家用車のどの程度運転するか	—	週に数回	毎日	—	毎日
	6	その他基本情報について	—	—	・妻、こども（高校生、中学生、小学生）と同居	・バス停でバス（67系統辺土名方面）を待っていた方 ・バスが来るまでの数分間のみヒアリング	・妻と二人暮らし
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・通院：北部地区医師会病院へ週に1回バス（67系統）＋病院送迎バスで（十字路で乗り換えしており、乗り換えの時は琉銀の近くで待地時間を過ごしている） ・買い物（Aコープモーレ）：タクシー	答えたくない	・買物：週1回（サンエー） ・定期的に病院に行くということはない ・子どもの送迎は通学のみ（高校生の子供について） ・名護高校に通学：自転車で通学（雨の時はバスで通学しているようである） ・娯楽：友達と割り勘でタクシーを利用することもある	・買物：Aコープモーレ	・買物：週に数回（市街地の色々な箇所） ・病院：行かない
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・バス ・病院送迎バス ・タクシー	—	・自家用車 ・子どもは自転車、バス、タクシー	—	・自家用車
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・病院はバスで直接行けるところや、送迎サービスがあるところしか行くことができない。 ・市役所には行く手段がない	・特になし（家族全員が自家用車で自由に移動できるので困っていることはない）	・特になし	バスで移動することが多いが、バス停の時刻表が汚れていたり、外れていたりして見えないことがあり困っている。（例えば、稲嶺バス停）	・特になし

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.26～30】 #10-19

	#	No エリア	26 川上周辺	27 川上周辺	28 川上周辺	29 川上周辺	30 川上周辺
		種別	個宅	個宅	個宅	個宅	個宅
デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・利用したい	・わからない	・わからない (便利だとは思う)	・利用したい	・わからない (便利だとは思う)
	11	利用する場合、なにが不安か	・不安はない	—	—	—	—
	12	利用する場合、どのような場面で使いたいか	・買物・病院に行きたいときに利用したい。送迎サービスのない病院も選択肢に入れることができるようになる。 ・イオンも行くことができるなら利用したい。病院の開院時間～17時までに利用できる。家の前まで迎えにこず300m程度はなれた場所での乗降でもよい	—	—	—	—
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・わからない (利用していないため)	—	—	—	—
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	—	・わからない	・わからない (移動の困りごともなく、渋滞などを感じることもない)	—	・わからない (移動の困りごともなく、渋滞などを感じることもない)
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	—	—	・調査への協力	—	・調査への協力
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可	—	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	—	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能
コミュニティ バス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない (路線バス含め、しばらくの間利用することはない)	・利用している (高校生の子どもが雨の日の通学に利用)	—	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・病院に行くために時間が合わないこと	・特になし	・特になし	—	・特になし
その他	19	その他	—	—	—	—	—

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.31～35】 #1-9

	#	No エリア 種別	31 川上周辺 個宅	32 川上周辺 個宅	33 川上周辺 個宅	34 川上周辺 個宅	35 真喜屋 ミニデイ
		基本情報	1	性別はなにであるか	男性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	75歳	40代	30代	40代	83歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし（妻は保有）	保有 （旦那も保有）	保有 （両親・旦那も保有）	なし	保有
	4	自家用車はあるか	あり（1台）	あり（2台）	あり（4台）	免許なし	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	毎日	毎日	毎日	—	毎日
	6	その他基本情報について	・妻と二人暮らし ・子ども世帯と孫世帯が近所に居住	・旦那と二人暮らし	・両親（65歳）、旦那（30代）、子供（幼児）と同居 ・旦那と共働きで子どもは保育園	・バス停でバス（なご丸羽地・屋我地線 名護BT方面）を待っていた方 ・バスが来るまでの数分間のみヒアリング	・35,36,37は同時に実施 ・35,36は夫婦で同居
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・買い物：週に数回（Aコープモール）に徒歩 ・市街地の病院：月に数回で妻や子世帯の送迎	・買い物：週に数回市街地の色々な箇所 ・病院：行かない	・買い物：週に数回イオンやサンエーを又自家用車で ・病院：両親含めてほぼなし（あっても月に1回程度）	—	買物：週に1回Aコープモール 通院：月に1回沖縄県中部病院
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・自家用車	・自家用車	・自家用車	—	・自家用車
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・特になし	市街地の駐車場が少ない	—	・特になし （今のところ、夫婦ともに運転できるので困っていることはない。運転ができなくなると困ることが出てくると思っている）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.31～35】 #10-19

	#	No エリア 種別	31 川上周辺 個宅	32 川上周辺 個宅	33 川上周辺 個宅	34 川上周辺 個宅	35 真喜屋 ミニデイ
		デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・わからない	・わからない (便利だとは思う)	・利用したい
	11	利用する場合、なにが不安か	—	—	・特になし	—	・特になし
	12	利用する場合、どのような場面で 利用したいか	—	—	・駐車場が少ない場所に行 くときや、イベントなどで車を 止めることが難しいとき	—	・車が運転できなくなった場 合には、市街地に行くときに 利用したい
	13	仮にこのサービスが使える代わりに コミュニティバスがなくなるとした場 合、何か困ることが出るか	—	—	・わからない (利用していないため)	・今の移動に予約が必要に なるのは面倒	・自分は困ることはない
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲 しいか	・わからない	—	・両親が後期高齢者になる と困りごとも出てくるのでその 時に移動がしやすい状況に なっているとよいと思う。	—	・今のバスは利用が少ないと 思うので、利用が増え継続 してほしい
	15	地域交通に関して協力できること はあるか	—	・特になし	・調査への協力	・調査への協力	・わからない
スマホ利 用	16	スマホを持っているか。持ってい場 合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし（ガラケーの み） ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい
コミュニテ ィバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用している	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改 善点	・特になし	・特になし	・特になし	・エリアごとに料金を分けるの ではなく一律200円だと嬉 しい。エリアの境目に数でい るのでもったいなく感じる	・ルートや時刻が分かりやす いと良い。 ・今回、時刻表をはじめて 知ったが、真喜屋に入ってく る便数が少ないので増え ると良いと感じる。
その他	19	その他	・自分も心がけているが、健 康のためにも徒歩での移動 が大事だと持っている。	—	—	—	・グループで移動すると効率 的だと感じた

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.36～40】 #1-9

	#	No エリア 種別	36 真喜屋 ミニデイ	37 真喜屋 ミニデイ	38 真喜屋 ミニデイ	39 真喜屋 ミニデイ	40 真喜屋 ミニデイ
		基本情報	1	性別はなにであるか	男性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	83歳	68歳	73歳	72歳	38歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	保有	保有	なし	なし	保有
	4	自家用車はあるか	あり	あり	なし	なし	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	毎日	—	全くない	全くない	毎日
	6	その他基本情報について	・35,36,37は同時に実施 ・35,36は夫婦で同居	・35,36,37は同時に実施 ・旦那（免許有）と二人暮らし	38,39と一緒にヒアリング実施	38,39と一緒にヒアリング実施	
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・買物：週に1回Aコープ モーレ ・通院：月に1回沖縄県中部病院	・買物：週に1回Aコープ モーレ ・通院：月に1回市街地の診療所や医師会病院	・病院	・病院	・買い物 ・子どもの送迎（学校、習い事）
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・自家用車	・旦那の送迎	・タクシー	・家族の送迎	・自家用車
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし （今のところ、夫婦ともに運転できるので困っていることはない。運転ができなくなると困ることが出てくると思う）	・特になし （今のところ、旦那の送迎でどこでも行くことができるので困っていることはない。旦那が運転できなくなると困ると思う）	昔あった路線バス（屋我地線）がなくなったため不便	昔あった路線バス（屋我地線）がなくなったため不便	・特になし （平日に少し混む程度で特に問題はない）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.36～40】 #10-19

	#	No	36	37	38	39	40
		エリア 種別	真喜屋 ミニデイ	真喜屋 ミニデイ	真喜屋 ミニデイ	真喜屋 ミニデイ	真喜屋 ミニデイ
デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・わからない (便利だとは思う)	・わからない (便利だとは思う)	・利用したい (タクシーだと往復5000円 ほどかかる)	・条件があれば利用したい (自宅前まで迎えに来てく れる)	・利用したい
	11	利用する場合、なにが不安か	—	・団体での利用	・予約方法 (電話で予約できると良 い)	・予約方法 (電話で予約できると良 い)	・自宅の近くまで来てくれると ありがたい ・子どもでも利用しやすいと ありがたい
	12	利用する場合、どのような場面で 利用したいか	・車が運転できなくなったとき の、市街地に行くとき	・市街地に行くとき	・病院	・病院	・子どもの学校等の送迎
	13	仮にこのサービスが使える代わりに コミュニティバスがなくなるとした場 合、何か困ることが出るか	・自分は困ることはない	・自分は困ることはない	移動に関して人に頼ることが 前提の生活になってしまうため 困る	移動に関して人に頼ることが 前提の生活になってしまうため 困る。	コミュニティバスの受け皿がデ マンド交通で十分であるとは 限らないと思う。需要が集 中した時に対応できると思 えない。
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲 しいか	・特になし	・今のバスは利用が少ないと 思うので、利用が増え継続 してほしい	—	—	—
	15	地域交通に関して協力できること はあるか	・想像できない	・想像できない	—	—	・特になし
スマホ利 用	16	スマホを持っているか。持ってい場 合アプリ予約は可能か	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能
コミュニ ティバ ス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改 善点	・バス停が遠い人も多いと思 うので、そういった人が使い やすくなるとよいと思う。	—	・コミュニティバスに対する認 知がなくコメントができない (パンフレットも本日初めて 見た)	・コミュニティバスに対する認 知がなくコメントができない (パンフレットも本日初めて 見た)	・特になし
その他	19	その他	—	—	—	—	—

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.41～45】 #1-9

	#	No エリア 種別	41 真喜屋 ミニデイ	42 真喜屋 ミニデイ	43 真喜屋 ミニデイ	44 真喜屋 ミニデイ	45 真喜屋 ミニデイ
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	65-74歳	75歳以上	75歳以上	78歳	78歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	保有	なし	なし	保有	保有
	4	自家用車はあるか	なし	なし	なし	あり	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	—	免許なし	免許なし	毎日	毎日
	6	その他基本情報について	・20,21,22が同グループにてヒアリングを実施	・20,21,22が同グループにてヒアリングを実施	・20,21,22が同グループにてヒアリングを実施	・23,24,25が同グループにてヒアリングを実施	・23,24,25が同グループにてヒアリングを実施
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・買い物：月に数回（モーレ、サンエーいさがわ） ・病院：月に数回（さくら眼科）	・買い物：月に数回（モーレ、サンエーいさがわ） ・病院：月に数回（さくら眼科）	・買い物：週に数回（モーレ） ・病院：週に数回	・買い物：週に数回（モーレ、イオン、かねひで） ・病院：週に数回	・買い物：週に数回（モーレ、イオン、かねひで） ・病院：週に数回
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・家族の送迎（移動しやすく、便利であるため）	・タクシー ・家族の送迎（移動しやすく、便利であるため）	・タクシー ・家族の送迎（移動しやすく、便利であるため）	・自家用車（自分で運転できるため）	・自家用車（自分で運転できるため）
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.41～45】 #10-19

	#	No エリア 種別	41 真喜屋 ミニデイ	42 真喜屋 ミニデイ	43 真喜屋 ミニデイ	44 真喜屋 ミニデイ	45 真喜屋 ミニデイ
		デマンド交通	10	デマンド交通があれば使いたい	・条件が合えば利用したい	・条件が合えば利用したい	わからない
	11	利用する場合、なにが不安か	・予約や問い合わせ、混乗の不安	・予約や問い合わせに対応できるかが不安 ・乗合いである点も不安がある	・予約や問い合わせに対応できるかが不安 ・乗合いである点も不安がある	・料金が高くないかが不安	・料金が高くないかが不安
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・買い物 ・病院 ・お出かけ	・買い物 ・病院 ・お出かけ	・買い物 ・病院 ・お出かけ	(料金が低ければ) ・通院 ・買い物	(料金が低ければ) ・通院 ・買い物
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・特になし	・特になし	・特になし	・特になし	・わからない (コミュニティバスが利用したことがないため)
今後の地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・誰にとっても（障がい者を含む）利用しやすいものになって欲しい	・誰にとっても（障がい者を含む）利用しやすいものになって欲しい	誰にとっても（障がい者を含む）利用しやすいものになって欲しい	・乗合でも良いので自宅の近くまで来て欲しい	・乗合でも良いので自宅の近くまで来て欲しい
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	・わからない	・わからない	・わからない	—	—
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持っている場合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし ・アプリ予約：難しい	・スマホ：なし ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能
コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・特になし	・特になし	・今後利用してみたい	・もっと集落内を通ってほしい	・もっと集落内を通ってほしい
その他	19	その他	—	—	—	—	—

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.46】 #1-9

	#	No エリア 種別	46 真喜屋 ミニデイ
		基本情報	1
	2	年齢は何歳であるか	84歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし
	4	自家用車はあるか	なし
	5	自家用車のどの程度運転するか	免許なし
	6	その他基本情報について	・23,24,25が同グループにてヒアリングを実施
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・買い物：週に数回（ モーレ 、 イオン 、 かねひで) ・病院：週に数回
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・路線バス ・タクシー (免許を持っていないため)
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・路線バスの本数が少ない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

羽地地区

【ヒアリング対象 N0.46】 #10-19

	#	No	46
		エリア	真喜屋
		種別	ミニデイ
デマンド交通	10	デマンド交通があれば使いたいか	・条件があれば利用したい (料金が高くなければ)
	11	利用する場合、なにが不安か	・料金が高くないかが不安
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	(料金が低ければ) ・通院 ・買い物
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・わからない (コミュニティバスが利用したことがないため)
今後の地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・乗合でも良いので自宅の近くまで来て欲しい
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	－
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持っている場合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし ・アプリ予約：不可
コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・もっと集落内を通過してほしい
その他	19	その他	－

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング調査票

屋我地地区

調査背景と目的を説明した上で屋我地（運天原・我部市営団地）に居住されている方の自宅を訪問し、対面でのヒアリング調査を実施した（13名）
また、当該エリアで実施されているミニデイで対面でのヒアリング調査を実施した（4名）

・ヒアリング依頼文書

名護市の公共交通に関するヒアリング調査概要

令和7年11月

【調査主体】名護市建設部まちなか再開発・公共交通課
【調査実施委託先】KPMG コンサルティング株式会社

平素より、市政に御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本調査は、名護市における公共交通の現状と課題を把握し、地域住民のみなさまの移動実態やコミュニティバスの利用状況を確認することで、今後の交通施策（例：デマンド交通^{P1}の導入等）を検討するための基礎資料とすることを目的としています。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、ヒアリングのご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

■ヒアリング対象
屋我地地区に居住されている方

■ヒアリング項目
別紙に一覧を添付しております

■実施方法
対面による個別ヒアリング

■実施時期
11月14日(金)

■所要時間
30分程度

名護市建設部まちなか再開発・公共交通課
担当：金城、比嘉



・ヒアリング回答用紙

Q1. 地区の交通実態に関して

区名を記入してください。		区
①地区住民の主な移動手段は何ですか？ (当てはまるものすべてを選んで下さい)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他 (自由記述)]
②高齢者の移動手段で利用されているものが多いと感じるものは何ですか？ (当てはまるものすべてを選んで下さい)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他 (自由記述)] 4 5 ある程度多い 多い
③学生や子育て世帯の移動手段で利用されているものが多いと感じるものは何ですか？ (当てはまるものすべてを選んで下さい)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. 路線バス 5. コミュニティバス 6. タクシー 7. その他 (自由記述)]
④この地区で、移動に不便を感じている人が多いのは、どのような住民層だと感じますか？ (当てはまるものすべてを選んで下さい)	1. 高齢者 2. 子育て世帯 3. 学生 4. 障がいのある方 5. その他 (自由記述)]
⑤交通の課題があると考える地域・場所(道路・施設名・住所名・地域名など)を挙げてください。また、その理由も記載ください。	自由記述]
⑥地区の交通不便を感じる理由は何だとお考えですか？ (当てはまるものすべてを選んで下さい)	1. 本数が少ない 2. バス停が遠い 3. バス停が分かりにくい 4. 運賃が高い 5. 目的地に向かうバスがない 6. 時間が間に合わない 7. 運行時刻が認知されていない 8. 安全面が不安 9. その他 (自由記述)]

P2

⑥デマンド交通や新しいサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとしたら、困ることはありますか？あればご記入ください。

P4

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

P5

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #1-9

	#	No エリア 種別	1 我部・饒平名周辺 個宅	2 我部・饒平名周辺 個宅	3 我部・饒平名周辺 個宅	4 我部・饒平名周辺 個宅	5 我部・饒平名周辺 個宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	男性	男性	男性
	2	年齢は何歳であるか	68歳	73歳	86歳	74歳	75歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	保有 (配偶者も保有) (返納するとしたら、厳密に想像はできないが80歳くらいかと思う)	保有 (返納するとしたら85歳くらいを想像している)	保有 (免許は返納しなければならいと思っているが、移動手段がなくなるので返納できない)	保有 (配偶者も保有)	保有
	4	自家用車はあるか	あり(2台)	あり	あり	あり	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日
	6	その他基本情報について	・夫婦2人で暮らしている ・妻も働いており共働き ・子ども世帯は近所にいない	・夫婦で二人暮らし ・妻は免許なし ・本人は仕事をしている(週に3~4日)	・一人暮らし ・子ども世帯は那覇在住	・夫婦で二人暮らし(旦那は80歳)	—
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・仕事：毎日(市街地にもよく行く) ・買い物：週に1回(主にAコープモール) ・市外の孫に会いに行く：たまに	・買い物：週に2回(市街地の色々なスーパー) ・通院：週に2回(屋我地診療所、医師会病院、眼科。買い物と合わせて同日に済ませる)	・買い物：毎日(ファミリーマート名護真喜屋店) ・病院：月に2回(なか地泌尿器科クリニック(大中)) ・近所の友人宅：毎日	・買い物：週に1回(市内の色々なスーパー) ・病院：ほとんど行かない ・イオン：行くことはない	・買い物：週に1回(市内の色々なスーパー) ・病院：ほとんど行かない
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・自家用車	・自家用車	・自家用車 ・近所の友人宅のみ徒歩	・自家用車	・自家用車
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・妻がなご丸を利用することがあるが、スーパーに行くには時間が早する ・特に困る点は、なご丸の便数が少ないこと	・自動車の運転も不安なので、なるべく遠くに行かないようにしており、運転は真喜屋あたりまでが限界。そのため、買い物もファミリーマートまでしか行かない。本当は市街地の色々な場所に行きたい。	・特になし (自分や周りの人は自家用車を運転しているため)	・特になし (ただし、自動車を運転できない人も地域にはおり、今はバスも少ないため困っている人は多くいると思う)

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #10-15

	#	No エリア 種別	1 我部・饒平名周辺 個宅	2 我部・饒平名周辺 個宅	3 我部・饒平名周辺 個宅	4 我部・饒平名周辺 個宅	5 我部・饒平名周辺 個宅
		デマンド交通	10	デマンド交通があれば使いたい	・利用しない (便利だと思うが、自分はまだ利用しない)	・利用しない (便利だと思うが、自分はまだ利用しない)	・利用したい
	11	利用する場合、なにが不安か	・タクシー会社と競合になってしまうことを考えると 価格を上げないといけない こともあるかと思う。そうなると利用者が使いにくいということもあるかもしれない	・乗合が少なく、配車がうまくいくかが心配	・わからない	・わからない	・わからない
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・地域には自動車を持っていない、運転できない高齢の方が多くいるため、そのような方が使いたいと思う	・ 自動車を運転できない人 はどこに移動するにも使いたいと思う。	・今は行くことをあきらめている買物、通院、市役所など市街地の色々な芭蕉に行くために使いたい	・まだ想像できない	・まだ想像できない
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・現在、コミュニティバスはスクールバスのような使い方もなされていると思うが、そのような利用とは切り分けて考えなければいけないと思う	・ わからない	・ わからない (コミュニティバスが運行していることも知らなかったため)	・ わからない (コミュニティバスが運行していることも知らなかったため)	・ わからない
今後の地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・ 学生の登下校と高齢者の移動支援 をそれぞれ解決していかなければならない	・ 自動車を運転できない学生や高齢者 の方の意見が最優先だと思うので、そのような方の希望がかなうように進めてほしい	・色々な場所に行くことができるようになればよいと思う	・ 自動車の運転ができない人の意見 を聞きながらいい方向になればよいと思う	・ 自動車を運転できない人の意見 をもっと聴取して対応方法を考えていくべき
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	・地域の高齢者もスマホの使い方を勉強したいという声が多くあるので、講習会のようなものができたらいいとは思っている	・調査への協力は可能	・わからない	・わからない	・わからない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 NO.1～5】 #16-19

	#	No	1	2	3	4	5
		エリア 種別	我部・饒平名周辺 個宅	我部・饒平名周辺 個宅	我部・饒平名周辺 個宅	我部・饒平名周辺 個宅	我部・饒平名周辺 個宅
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持っている場合アプリ予約は可能か	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可
コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	妻が利用することがある 医師会病院に行くときは、 ターミナルまで行ってそこから タクシーを使っていた。	・利用していない （運行していることも知らなかった。イオンに行ってみたくので使ってみたくと思う）	・利用していない	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・現在、コミュニティバスはスクールバスのような使い方もなされていると思うが、そのような利用とは切り分けて考えなければいけないと思う	・モーレなどのスーパーに行きたい時間帯と合わないこと、モーレなどでは帰りのバスを待つことができない。 ・自身も近所のかたを一緒に買い物に連れていくこともあり、共助のような形も重要だと思う。	－	・特になし	・特になし
その他	19	その他	－	・自身も近所の方を一緒に買い物に連れていくこともあり、共助のような形も重要だと思う。	－	－	－

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 N0.6～10】 #1-9

	#	No エリア 種別	6 我部・饒平名周辺 個宅	7 我部・饒平名周辺 個宅	8 饒平名公民館 ミニデイ	9 饒平名公民館 ミニデイ	10 済井出 個宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	92歳	81歳	81歳	82歳	60歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし (70代のころに運転が危ないと思って自主的に返納)	なし (配偶者もなし) (二人とも最近返納したため、今後はコミュニティバスを使わなければいけないと思っていた)	なし (娘からの助言で返納済)	なし (免許を持っていたことがない)	なし (返納済)
	4	自家用車はあるか	あり	あり	あり	あり	なし
	5	自家用車のどの程度運転するか	免許なし	免許なし	免許なし	免許なし	免許なし
	6	その他基本情報について	・息子（70代）と同居	・旦那と娘二人と同居（二人とも働いている）	・娘と息子と同居（ともに免許あり、車あり） ・8,9と同じグループにてヒアリングを実施	・弟（74歳、免許あり）と同居 ・8,9と同じグループにてヒアリングを実施	・自由業の弟が近所に在住 ・足を悪くしてしまい療養中
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・買い物：息子がしてくれる ・家から出ることがほとんどない（息子が送迎してくれるものの足が痛いため）	・買い物：週に1回（サンエーいさがわ） ・通院：月に1回（たいら内科）	・買い物（サンエーいさがわ）：娘の送迎で週に2回 ・通院（屋我地診療所）：徒歩で月に1回	・買い物：弟の送迎で週に2回（サンエーいさがわ） ・通院：弟の送迎で月に1回（医師会病院）	・買い物：ネット宅配を利用 ・病院：月に数回（浦添の病院や北部病院）
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	－	・娘の送迎（朝は娘の出勤に合わせて送迎してもらえるため帰りが課題。今は娘が仕事の合間に送迎してくれている）	・娘の送迎（買い物） ・徒歩（病院）	・弟の送迎	・弟の送迎
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし (ただし、まだ歩ける人にとってはバスは大事だと思う)	・娘が働いている間に移動ができない。娘に毎回送迎を頼むのも申し訳ない。	・娘に免許を返納するよう言われて返納してしまったので、送迎がないと移動できない。島の中には買い物施設がないので、スーパーができれば一番ありがたい	・特になし (今は弟がいつでも送迎してくれるため)	・自由業で融通が利く弟に送迎してもらっているが、自分を送迎することで仕事が大変になってしまうなど、申し訳ない気持ちがある ・買い物は必ずしも私が移動する必要はないが、病院は私が移動しなければならないこと

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 N0.6～10】 #10-19

	#	No エリア 種別	6 我部・饒平名周辺 個宅	7 我部・饒平名周辺 個宅	8 饒平名公民館 ミニデイ	9 饒平名公民館 ミニデイ	10 済井出 個宅
		デマンド交通	10	デマンド交通があれば使いたい	・利用したい (便利だと思うため)	・利用したい	・利用したい
	11	利用する場合、なにが不安か	—	・まだ仕組みが想像できない	・ 費沢すぎて継続可能か	・ 予約がうまくできるか心配	・特になし
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	—	・ 買物や通院 で使いたい。 特に病院は自分が出向く かないため病院に行くことが 必要。タクシーの距離が減 るだけでも助かる。	・ 買物や通院	・ 買物や通院	・ 病院
	13	仮にこのサービスが使える代わりに コミュニティバスがなくなるとした場 合、何か困ることが出るか	—	・ わからない (コミュニティバスが利用した ことがないため)	・ わからない (コミュニティバスが利用した ことがないため)	・ わからない (コミュニティバスが利用した ことがないため)	・ わからない
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲 しいか	—	・ 自動車が運転できない人 が移動できるようになってほ しい	・スーパーや病院に行けるよ うになればよい ・地域内に買い物施設が欲 しい	・買物に困らないようになっ てほしい	・昔はバス停で待っている 高 齢者や、バスに乗り遅れた 学生 には声をかけて共助し ながら送迎していた。 ・今帰仁の方が近い人もお り、周辺自治体との連携が とても重要だと思う
	15	地域交通に関して協力できること はあるか	—	・わからない	・調査への協力は可能	・調査への協力は可能	・運転ができれば、共助交 通のために動くことができる
スマホ利 用	16	スマホを持っているか。持ってい場 合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし（ガラケーの み） ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし（ガラケーの み） ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	・スマホ：なし（固定電話 のみ） ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能
コミュニ ティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・ 利用していない (バス自体の利用経験が ない)	・ 利用していない (今後は利用したいと考 えている)	・利用したことがある (目的地に向かうためでは なく試みに利用した)	・利用したことがある (目的地に向かうためでは なく試みに利用した)	・ 利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改 善点	・特になし ・ただ、継続して運行して いくことは大事だと思う。	・片道だけでも利用できるな ら利用したい。娘が働いて いる帰りに特に利用したい。	・現在のような大きなバスで なくてもよいと思う。 ・大きい画面に次の便の時 間が表示されていると良い	・現在のような大きなバスで なくてもよいと思う。 ・大きい画面に次の便の時 間が表示されていると良い	・済井出の方にもコミュニ ティバスを伸ばしてほしい。病院 に行くために使いたい。
その他	19	その他	—	—	—	—	—

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 N0.11～15】 #1-9

	#	No エリア 種別	11 運天原 個宅	12 運天原 個宅	13 運天原 個宅	14 運天原 個宅	15 済井出 個宅
		基本情報	1	性別はなにであるか	女性	女性	女性
	2	年齢は何歳であるか	73歳	89歳	61歳	76歳	62歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	保有	なし (返納済)	保有	保有	保有
	4	自家用車はあるか	あり	なし	あり	あり	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	ほとんど毎日	免許なし	毎日	毎日	あまりない
	6	その他基本情報について	—	—	—	—	・事業主
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・仕事：自宅から近い畑仕事	・家から出ることがほとんどない	・仕事：毎日 ・買い物：毎日	・買い物：毎日（サン イー）	・買い物：毎日（名護市 内まで行く） ・病院：屋我地診療所 （月数回）
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・自家用車	・子どもも送迎	自家用車	自家用車	自家用車
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・特になし （2人いる子どものうち、どちらかが送迎してくれており問題がないため）	・特になし	・特になし （島に店はないが、私は運転ができるため問題ない）	・特になし （車があるため）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 NO.11～15】 #10-19

	#	No	11	12	13	14	15
		エリア 種別	運天原 個宅	運天原 個宅	運天原 個宅	運天原 個宅	済井出 個宅
デマンド 交通	10	デマンド交通があれば使いたい	・利用したい	・利用しない	・利用しない	・利用したい	・利用しない
	11	利用する場合、なにが不安か	・畑仕事に向かう自家用車での移動とは同じようにはいかないだろうと思うため利用しないかもしれない。（本数、時間帯、運搬したい用具などの観点から）	・予約が面倒そう	・予約が面倒そう	・特になし	・特になし
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・わからない	・病院 ・買い物	・病院	・病院	・特になし
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・わからない （現在は免許があるため困らないが、免許の返納後は困るかもしれない）	・わからない （私は困らないが、困る人がいると思う）	・わからない	・わからない （私は困らないが、困る人がいると思う）	・わからない （困る人はいるだろうが、車社会であるため一定は仕方ないと思う）
今後の 地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・特になし	・特になし	・バスは本数を増やした方が いいと感じる	特になし	・不便にならないようにして 欲しい
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	・わからない	・わからない	・わからない	・わからない	－
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	・スマホ：保有 ・アプリ予約：難しい	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可	・スマホ：なし（ガラケーのみ） ・アプリ予約：不可
コミュニティ バス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・特になし	・私は送迎してくれる人がいるため必要ないが、利用する人にとっては本数が少ないように感じる	・目的地までなかなか到達せず、買い物には不便に感じる	－	・公共交通が充実していないエリアだと理解した上で住み続けている。私は親族の送迎等、工夫して生活したい。
その他	19	その他	－	－	－	－	－

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 NO.16～17】 #1-9

	#	No エリア 種別	16 饒平名公民館 ミニデイ	17 饒平名公民館 ミニデイ
		基本情報	1	性別はなにであるか
	2	年齢は何歳であるか	78歳	38歳
	3	自動車運転免許を保有しているか	なし	保有
	4	自家用車はあるか	なし	あり
	5	自家用車のどの程度運転するか	免許なし	毎日
	6	その他基本情報について	・16,17が同じグループにてヒアリングを実施	・16,17が同じグループにてヒアリングを実施
日常移動	7	普段どこに行くことが多いか	・家からあまり出ない	・買い物：ほとんど毎日 ・子どもの送迎（学校、習い事）：ほとんど毎日
	8	上記7の場所への移動手段はなにか	・子どもの送迎（子どもが送迎してくれるため）	・自家用車 （1日の中でも細かい移動が複数回あり、自家用車がなければ対応できないため）
	9	移動に関し、困っていることはあるか	・特になし	・特になし （平日に少し混む程度で特に問題はない）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：②住民&ミニデイヒアリング結果

屋我地地区

【ヒアリング対象 NO.16～17】 #1-9

	#	No エリア 種別	16 饒平名公民館 ミニデイ	17 饒平名公民館 ミニデイ
		デマンド交通	10	デマンド交通があれば使いたいか
	11	利用する場合、なにが不安か	・自宅の近くまで来てくれるとありがたい ・子どもでも利用しやすいとありがたい	・自宅の近くまで来てくれるとありがたい ・子どもでも利用しやすいとありがたい
	12	利用する場合、どのような場面で利用したいか	・わからない	・子どもの学校等の送迎
	13	仮にこのサービスが使える代わりにコミュニティバスがなくなるとした場合、何か困ることが出るか	・困ると思う。時間が定まっているバスも必要だと思う。	・コミュニティバスの受け皿がデマンド交通で十分であるとは限らないと思う。需要が集中した時に対応できるとは思えない。
今後の地域交通	14	今後、地域の交通がどうなって欲しいか	・わからない	—
	15	地域交通に関して協力できることはあるか	・特になし	・特になし
スマホ利用	16	スマホを持っているか。持ってい場合アプリ予約は可能か	・スマホ：なし ・アプリ予約：不可	・スマホ：保有 ・アプリ予約：可能
コミュニティバス	17	コミュニティバスを利用しているか	・利用していない	・利用していない
	18	コミュニティバスに対する意見・改善点	・特になし	・特になし
その他	19	その他		

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- 調査結果詳細（二見以北地域）

- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ 学校ヒアリング
- ④ 保護者アンケート

- 調査結果詳細（羽地・屋我地地域）

- ① 区長アンケート
- ② 住民&ミニデイヒアリング
- ③ 学校ヒアリング
- ④ 保護者アンケート

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング設問項目

「羽地中学校」の学長に対して対面でのヒアリングを実施した

日時	2025年10月31日(金)10:00-10:45
-----------	---------------------------

場所	羽地中学校 校長室
-----------	-----------

種類	#	設問
基本情報	1	学年はどのような構成ですか？
	2	生徒人数は何人ですか？
	3	登校・下校は何時ですか？
	4	スクールバスはありますか？
通学実態と交通環境	5	生徒の主な通学手段は何ですか？
	6	生徒は主にどこの地域から通ってきていますか？
	7	通学に関して、学校として把握している課題はありますか？
	8	7. がある場合、どのような課題ですか？
	9	学校周辺にバス停があるにもかかわらず、コミュニティバスの利用が少ない理由は何かとお考えですか？

種類	#	設問
部活の状況	10	部活動が終えて生徒が学校を出るのは何時ごろになりますか？
	11	部活動の地域移行の状況と生徒の部活時の移動はどのように対応していますか？
学校として取り組む交通課題	12	学校として、交通安全や通学支援に関して取り組んでいることはありますか？
	13	地域交通（コミュニティバスなど）に関して、学校として協力できることがあれば教えてください。
その他	14	通学以外で、例えば保護者の送迎が難しい時や、放課後の活動などで、予約制の交通サービス（乗合型）があれば役立つと思いますか？
	15	学校として、交通に関して困っていることや改善してほしいことはありますか？
	16	地域の交通に関して、学校として感じている事やご意見があれば自由にお聞かせ下さい。

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング結果（1/4）

羽地中学校

種類	#	設問	回答
基本情報	1	学年はどのような構成ですか？	<ul style="list-style-type: none"> 3学年
	2	生徒人数は何人ですか？	<ul style="list-style-type: none"> 羽地中学校：269名 ※2025年10月現在
	3	登校・下校は何時ですか？	<ul style="list-style-type: none"> 登校時間は8:15まで <ul style="list-style-type: none"> 朝会が始まる8:15までに登校すればよく、7:00頃に登校する生徒もいる 教員が6:50頃に学校を開けている 下校時間は16:00頃 <ul style="list-style-type: none"> 部活がある場合は、18:15頃に下校（冬期は15分前倒し） 教員が帰宅するのは20時頃
	4	スクールバスはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> スクールバスはない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング結果（2/4）

羽地中学校

種類	#	設問	回答
通学実態と交通環境	5	生徒の主な通学手段は何ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 徒歩：24% • 自転車：32% • 保護者の送迎：42% • バス：1%（路線バス・コミュニティバスの両方を含む） ※回答人数220名
	6	生徒は主にどこの地域から通っていますか？	<ul style="list-style-type: none"> • 校区内からは、源河～伊佐川の15区 • 校区外からは、少人数ではあるが屋部宇茂佐の森・大南エリア
	7	通学に関して、学校として把握している課題はありますか？	<ul style="list-style-type: none"> • ある
	8	7.がある場合、どのような課題ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 近いエリアについては許可していないが自転車通学についての懸念 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 道路の草刈りが年1回しかないため、雑草を避けるため車道を走らざるを得ず危険な状態 ✓ 大きな事故はまだないが小さな事故（車と自転車の接触事故を含む）は発生しており、平成28年からヘルメット着用を義務化 • 学校から国道へ出る交差点の信号機が青になるまで時間がかかる <ul style="list-style-type: none"> ✓ （反対側は感知式になっているが）学校から国道に出る側の感知器がなく、信号が青になるまで時間が長い ✓ 朝の送迎の時間帯は信号機のボタンを押すための教員を1名張り付け信号が変わるよう対応している ✓ 警察にも申し入れをしているが国道側の交通量が多く認めてもらえていない状況
	9	学校周辺にバス停があるにもかかわらず、コミュニティバスの利用が少ない理由は何だとお考えですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 周知不足のため <ul style="list-style-type: none"> ✓ リーフレットなどの配布や設置は協力できる • 時間帯があっていないため <ul style="list-style-type: none"> ✓ 過去には、登校に利用する時間帯のバスは遅刻になるダイヤだった

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング結果（3/4）

羽地中学校

種類	#	設問	回答
部活の状況	10	部活動が終えて生徒が学校を出るのは何時ごろになりますか？	<ul style="list-style-type: none"> 部活がある場合の下校時間は18:15頃に下校（冬期は15分前倒し） <ul style="list-style-type: none"> ✓ 平日は、水曜日以外の放課後に活動 ✓ 土日は、どちらかを休みとして活動（土日の両日とも、なにかしらの部活は活動）
	11	部活動の地域移行の状況と生徒の部活時の移動はどのように対応していますか？	<ul style="list-style-type: none"> 地域移行は進んでない認識 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 羽地中学校は部活動の加入率が高く60名程度おり、地域移行の必要性が低い ✓ 今後はどこかの学校やチームに集約して活動するケースも出てくるかもしれないが、地域移行が進むのは過疎部からになると思う サッカー部は人数が少ないこともあり、他の学校との合同のチームを組んでいる状況 市街地のクラブチームへ通っている生徒は7名おり中1バスケが多い状況
学校として取り組む交通課題	12	学校として、交通安全や通学支援に関して取り組んでいることはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> 安全の観点で最も課題だと認識しているのが自転車通学であるため、全学年を対象に自転車をテーマとした名護警察署からの交通安全教室を実施
	13	地域交通（コミュニティバスなど）に関して、学校として協力できることがあれば教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> リーフレットなどの配布や設置 コミュニティバスの学校への乗り入れ <ul style="list-style-type: none"> ✓ 最寄りにキノコバス停があるため、現在のままだでも便利と思うがプール下にある駐車場も活用できる（送迎時の混雑は不安点）

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング結果（4/4）

羽地中学校

種類	#	設問	回答
その他	14	通学以外で、例えば保護者の送迎が難しい時や、放課後の活動などで、予約制の交通サービス（乗合型）があれば役立つと思いますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ ー
	15	学校として、交通に関して困っていることや改善してほしいことはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車運転免許を持っていない職員もおり（現在は1名）、電動自転車で通勤しているため、職員も利用できるダイヤであると便利だと思う
	16	地域の交通に関して、学校として感じている事やご意見があれば自由にお聞かせ下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在スマホを原則禁止になっているが、デマンド交通を用するためにスマホが必要になるため、スマホを持つことも認める方針になりそう <ul style="list-style-type: none"> ✓ 現在も安全のため等申請があれば学校許可している（日中は携帯を預かる） ・ 現在は保護者が送迎しているが、クラブ活動等での移動の際にデマンド交通があると便利かもしれない ・ 名護市教育員会が運用している「すぐーる」というアプリがあり、教育員会から学校へ、学校から全保護者へオンライン上で連絡が可能 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 保護者は加入率100%で、教育委員会から全学校（私立を除く）への一斉連絡が可能 ✓ ただしイベント告知等の連絡も多く、アンケート実施に利用すると読まずに無視される可能性も高そう

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング設問項目

「羽地中学校」の学長に対して対面でのヒアリングを実施した

日時	2025年11月35(水)11:00-12:15
-----------	--------------------------

場所	屋我地ひるぎ学園 校長室
-----------	--------------

種類	#	設問
基本情報	1	学年はどのような構成ですか？
	2	生徒人数は何人ですか？
	3	登校・下校は何時ですか？
	4	スクールバスはありますか？
通学実態と交通環境	5	生徒の主な通学手段は何ですか？
	6	生徒は主にどこの地域から通ってきていますか？
	7	通学に関して、学校として把握している課題はありますか？
	8	7. がある場合、どのような課題ですか？
	9	学校周辺にバス停があるにもかかわらず、コミュニティバスの利用が少ない理由は何だとお考えですか？

種類	#	設問
部活の状況	10	部活動が終えて生徒が学校を出るのは何時ごろになりますか？
	11	部活動の地域移行の状況と生徒の部活時の移動はどのように対応していますか？
学校として取り組む交通課題	12	学校として、交通安全や通学支援に関して取り組んでいることはありますか？
	13	地域交通（コミュニティバスなど）に関して、学校として協力できることがあれば教えてください。
その他	14	通学以外で、例えば保護者の送迎が難しい時や、放課後の活動などで、予約制の交通サービス（乗合型）があれば役立つと思いますか？
	15	学校として、交通に関して困っていることや改善してほしいことはありますか？
	16	地域の交通に関して、学校として感じている事やご意見があれば自由にお聞かせ下さい。

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング結果（1/4）

屋我地ひるぎ学園

種類	#	設問	回答
基本情報	1	学年はどのような構成ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 下記2つで構成。島外からの生徒が約7割 ✓ 6学年（小学部） ✓ 3学年（中学部）
	2	生徒人数は何人ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 小学部：106名 • 中学校：63名 ※2025年10月現在
	3	登校・下校は何時ですか？	<ul style="list-style-type: none"> • 登校時間は、8:10の朝会開始前（※教員の朝会も同時間） • 下校時間は、下記の通り ✓ 小学部（低学年（1-2年生））： <ul style="list-style-type: none"> • 月曜日・金曜日：13:30 • 水曜日：14:30 • その他：16:05 ✓ 中学部： <ul style="list-style-type: none"> • 水曜日：14:30 • 金曜日：16:05 • その他：15:00
	4	スクールバスはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> • スクールバスはない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング結果（2/4）

屋我地ひるぎ学園

種類	#	設問	回答
通学実態 と 交通環境	5	生徒の主な通学手段は何ですか？	<ul style="list-style-type: none"> 保護者による送迎が基本であり、クラブチームに通う生徒も（宜野座、うるま等）保護者の送迎 徒歩での通学者が、10名程度 コミュニティバスでの通学者が、朝のみ5名程度（中学生2-3名、小学生2-3名） 自転車での通学者が、3名程度（自転車通学は、島内の中学生のみ許可）
	6	生徒は主にどこの地域から通ってきていますか？	<ul style="list-style-type: none"> 名護市街地（宮里、屋部、宇茂佐の森、大北、大南、大中）、屋部、大北、伊佐川などからの通学 羽地中学校の学区の生徒がひるぎ学園を選択するケースも多い（不登校経験や小規模特認校を希望する保護者の意向など）
	7	通学に関して、学校として把握している課題はありますか？	<ul style="list-style-type: none"> ある
	8	7.がある場合、どのような課題ですか？	<ul style="list-style-type: none"> 下校時間とバスの運行時間が合わず、1時間以上待機が必要な場合があること（例：15時下校→16:10のバス、18時下校→19時のバス） ✓ 子どもたちだけで長時間待機する必要があり、図書室の前に設置したベンチでバスを待つよう指導しているが、下校時の暗さや不審者対応の不安がある 雨天時のバス待機環境が不十分であり、売店の軒下で待機していること 今後、公衆電話の撤去が決まっており（NTTから連絡あり）、保護者との連絡手段が限られること（スマホの持ち込みは申請での許可制）
9	学校周辺にバス停があるにもかかわらず、コミュニティバスの利用が少ない理由は何だとお考えですか？	<ul style="list-style-type: none"> バスの本数が少なく、下校時間と合わないため（朝の到着バスが6時台と早過ぎる） 保護者送迎が一般的で、バス利用の必要性が低い 	

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング結果（3/4）

屋我地ひるぎ学園

種類	#	設問	回答
部活の状況	10	部活動が終えて生徒が学校を出るのは何時ごろになりますか？	<ul style="list-style-type: none"> 部活動をしている生徒の完全下校は18時を基本としているため、可能ならば18時15分頃のバスが望ましい ✓ 文化部：18時頃 ✓ スポーツ部：18時頃（夏期は、18時30分）
	11	部活動の地域移行の状況と生徒の部活時の移動はどのように対応していますか？	<ul style="list-style-type: none"> 屋我地ひるぎ学園では、部活動の参加者は少ない状況 一部のクラブチームへ所属している生徒は保護者が送迎している（屋我地でのバスケット、宜野座・うるまのクラブ等）
学校として取り組む交通課題	12	学校として、交通安全や通学支援に関して取り組んでいることはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> 朝の通学時間帯の見守り（夜や下校時の、ボランティアや警察の見守り体制はなし） ✓ 正門前と正門からの車の出入口に2名のボランティアが立哨 ✓ 朝の通学時間帯での、駐在所（警察）による見守り • 敷地内にバス待機用のベンチの設置 • 横断歩道の渡り方などの警察による交通安全講習の実施
	13	地域交通（コミュニティバスなど）に関して、学校として協力できることがあれば教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> • バスダイヤに合わせた登下校時間の微調整 • 保護者説明会等で地域交通（例：なご丸）の紹介

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：③学校ヒアリング結果（4/4）

屋我地ひるぎ学園

種類	#	設問	回答
その他	14	通学以外で、例えば保護者の送迎が難しい時や、放課後の活動などで、予約制の交通サービス（乗合型）があれば役立つと思いますか？	<ul style="list-style-type: none"> 有用と考えられるが、アプリ操作が必要な場合子どもが対応できるかは懸念（保護者が予約できる仕組みがあれば利用しやすい） スマホだけでなく、Chromebookなどの端末で予約できると良い。また1週間単位や1か月単位での可能であれば利便性が高い 定期運行のような運用だと利用しやすい
	15	学校として、交通に関して困っていることや改善してほしいことはありますか？	<ul style="list-style-type: none"> 下校時間に合ったバスの運行 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 19時台では遅く16時台・18時台の便があると助かる ✓ 18時台にバスがあれば、年間を通して18時を下校時刻に定めても良い 安全なバス待機場所の整備（雨除け、照明など） 公衆電話の撤去による子どもから保護者への連絡手段が限られることの懸念 観光客の増加に伴う交通安全への配慮（車のスピードが速いなど） 路線バスの利用者が少なく「もったいない」との意見から運行の効率性に疑問の声
	16	地域の交通に関して、学校として感じている事やご意見があれば自由にお聞かせ下さい。	<ul style="list-style-type: none"> 過去、島民の買物支援事業で車両を購入しコミュニティバスが島独自で運行され、マックスバリュー、かねひで、大宮市場を運行していた <ul style="list-style-type: none"> ✓ 同バスは空き時間をスクールバスとして活用し、最大70名の生徒が利用していたが、事故を契機に廃車となった。運転手も継続の意向を示さずサービスが終了した ✓ 現時点では、スクールバスや支所のバスの復活は見込みはない状況 学校説明会で「なご丸」のサービス紹介をしている <ul style="list-style-type: none"> ダイヤに関して、6時台の到着は早すぎるため2便目は7時30分前後が良い 屋我地ひるぎ学園では完全下校が18時であるため、18時15分ぐらいのバスがあると分かりやすい 保護者の送迎が基本であることは承知の上で通っているが、スクールバスがあると助かると希望する声も多い

1. 住民ヒアリング・アンケートの実施概要

- 実施概要

2. 調査結果：まとめ

- 調査結果まとめ（二見以北地域）
- 調査結果まとめ（羽地・屋我地地域）

3. 調査結果：詳細

- 調査結果詳細（二見以北地域）
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ 保護者アンケート
- **調査結果詳細（羽地・屋我地地域）**
 - ① 区長アンケート
 - ② 住民&ミニデイヒアリング
 - ③ 学校ヒアリング
 - ④ **保護者アンケート**

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート調査票

【羽地中学】

「羽地中学」に通う生徒がいる保護者へインターネットアンケートを実施した

QRコード掲載の依頼文書の配布を学校に依頼する形で保護者へ送付し、保護者13名の回答を回収した(13名/269名 回収率:4.8%)

・アンケート依頼文書

通学（登下校）におけるコミュニティバスおよび公共交通利用に関するアンケート調査のお願い

羽地中学校に通う生徒の保護者のみなさまへ

名護市では、学生の皆さんやその保護者の皆さまが安心して生活できるよう、路線バスやコミュニティバスなどの公共交通が重要な役割を果たしていると考えています。
しかしながら、近年は公共交通の利用者が減少しており、現在の運行を維持することが難しくなっています。

現在、名護市では通学に利用できるコミュニティバスを運行しており、一部の学生の方にご利用いただいておりますが、利用者数は多くありません。

そこで、今後の交通施策（デマンド交通の導入やダイヤ・ルートの見直し等）を検討するための基礎資料とすることを目的に、学生の通学の実態や公共交通に関するご意見・ご要望をお伺いするアンケートを実施いたします。

皆さまからいただいたご意見をもとに、**通学や日常の外出がより便利になるような交通のあり方を検討してまいります。**今後の公共交通の方向性を考えるうえで大変重要な調査となりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

回答内容が学校の成績や進路指導に使われることはありませんので、ご安心ください。
また、このアンケートに名前の記入はなく、個人を特定することはありません。

令和7年10月
名護市建設部まちなか再開発・公共交通課

アンケートの対象者	羽地中学校に通う生徒がいらっしゃる 保護者のみなさま
回答方法	右記のURLもしくはQRコードよりアクセスできるWEB回答フォームより回答 スマートフォンやパソコンで回答をお願いします
回答期限	2025年11月13日（木）
回答上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答は保護者様でお願いします。 ● 回答にかかる時間はおおむね10-15分程度です。 ● 回答内容はすべて統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。
問い合わせ先	名護市建設部まちなか再開発・公共交通課 担当：比嘉、金城 Mail： machinakakoutsu@city.nago.lg.jp TEL：0980-54-1313

・アンケート画面

The screenshot shows a web browser displaying a survey form titled "【羽地中学校様】保護者様向けアンケート". The form is in Japanese and includes the following elements:

- Header:** Title and a brief introduction explaining the purpose of the survey (to explore options for demand-responsive transport as an alternative to school buses).
- Instructions:** A note stating that responses are anonymous and will be used for statistical analysis.
- Section: 基本情報 (Basic Information)**
 - 1. お住まいの地域をお教えてください。** (Please tell us the area you live in.) Example: 名護市〇〇区, 市外の場合は市町村名をご記入ください. Input field: 回答を入力してください.
 - 2. お子さまのご年齢をお教えてください。** (Please tell us your child's age.) Note: (数字のみご記入ください。また、複数人上記学校に通学している場合は、年齢の低いお子さまについてご回答ください。). Input field: 回答を入力してください.
- Navigation:** Buttons for "戻る" (Back) and "次へ" (Next), and progress indicators for "ページ 1/5", "ページ 2/5", and "ページ 3/5".

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（1/11）

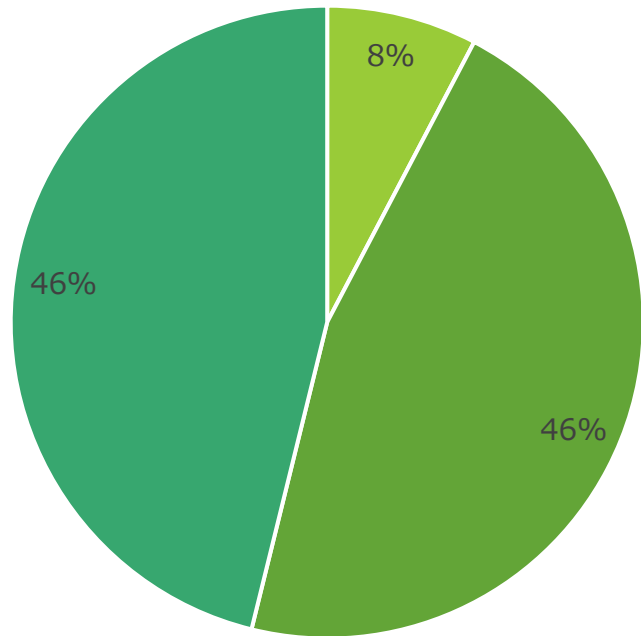
【羽地中学】

10-15歳までのお子さんを持つ保護者13名/269名(回収率4.8%)からアンケートを回収した

子どもの主な通学手段としては、「1.徒歩」が54%で最も多く、次いで「2.保護者の送迎」が46%の回答だった

子どもの年齢

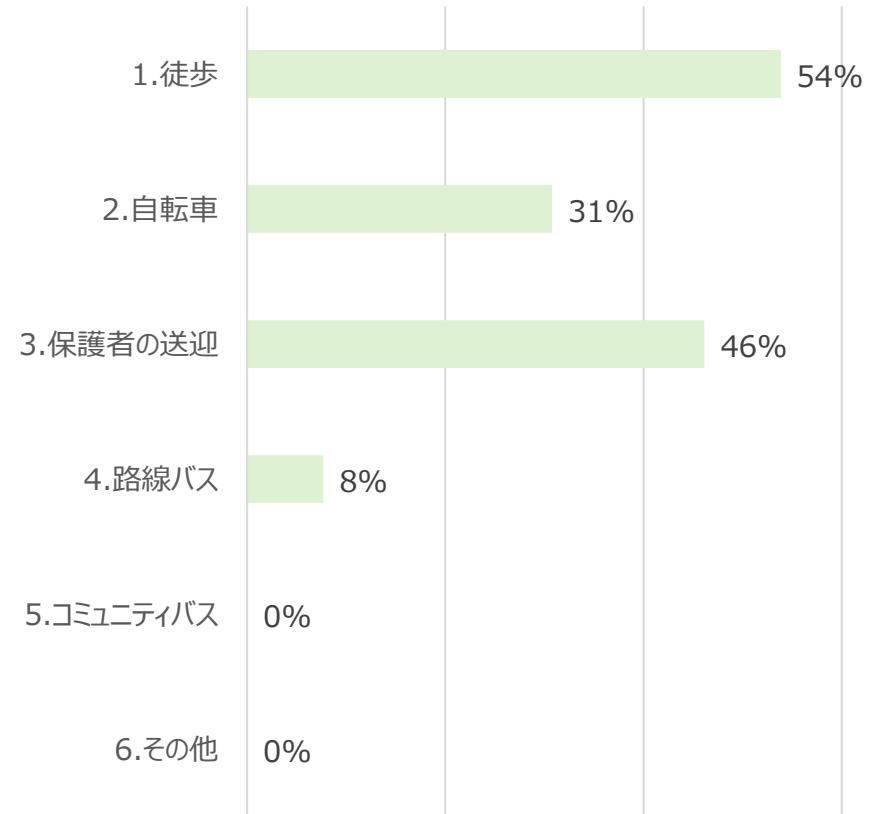
n=13



■ 10-11歳 ■ 12-13歳 ■ 14-15歳

子どもの主な通学手段

n=13



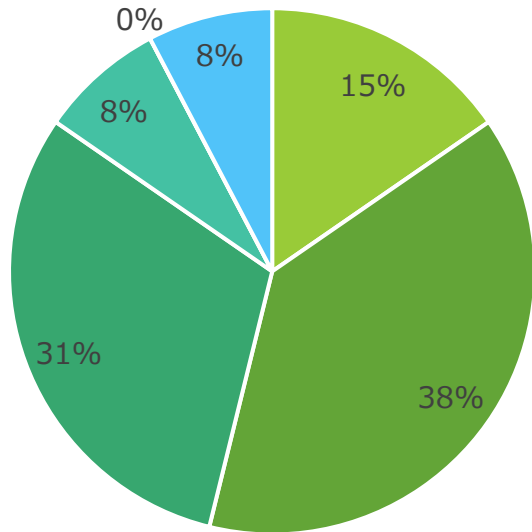
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（2/11）

【羽地中学】

通学の片道時間は、「2.5-10分程度」と「3.10-20分程度」で約70%を占める回答だった
天候や季節によって通学手段が異なるかについて、77%が「1. はい」と回答した

通学の片道時間

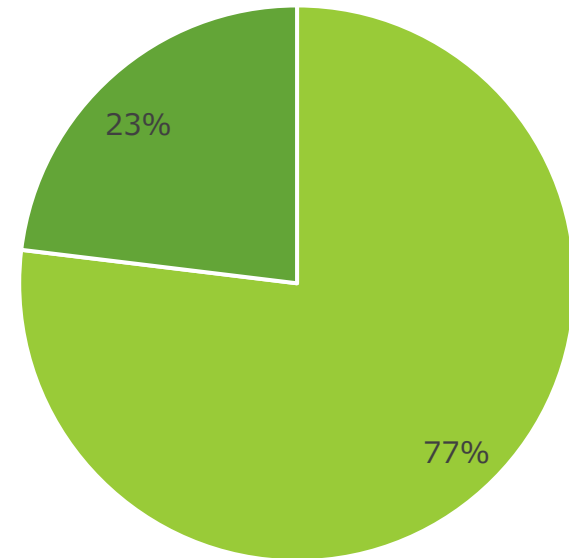
n=13



- 1. 5分未満
- 2. 5-10分程度
- 3. 10-20分程度
- 4. 20-30分程度
- 5. 30-40分程度
- 6. 40分以上

天候や季節によって通学手段が変わる

n=13



- 1. はい
- 2. いいえ

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（3/11）

【羽地中学】

天候や季節で通学手段が変わる状況について、8名の保護者が「雨の日」と回答した

天候や季節によって通学手段が変わったときの移動手段としては、85%が「3.保護者の送迎」と回答した

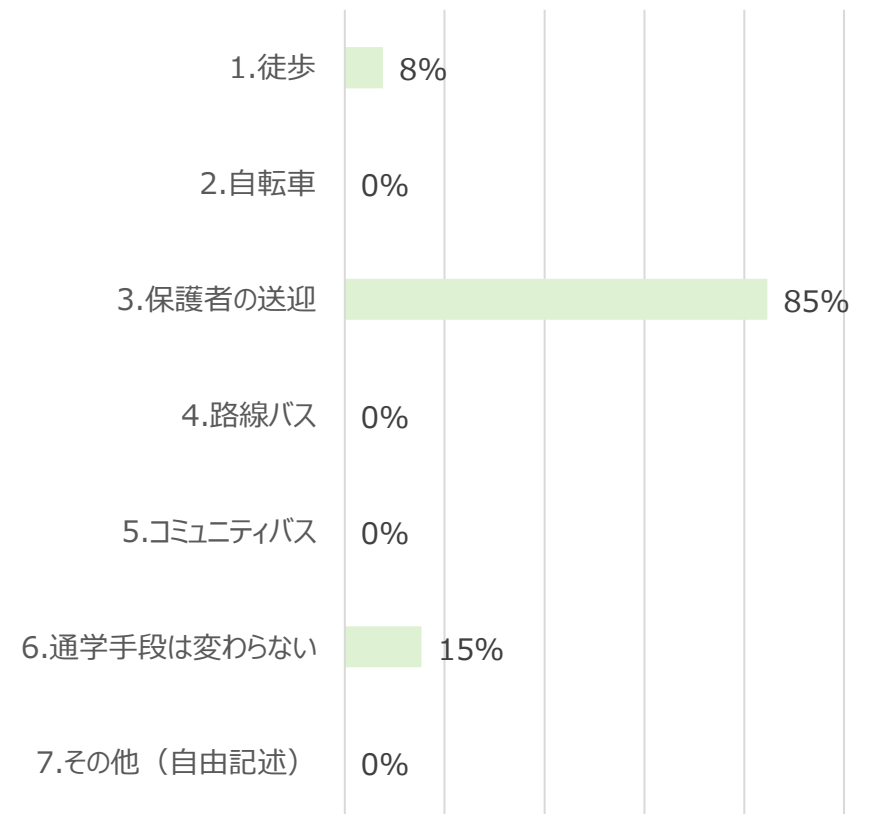
天候や季節によって通学手段が変わる状況

n=13



天候や季節によって通学手段が変わったときの移動手段

n=13



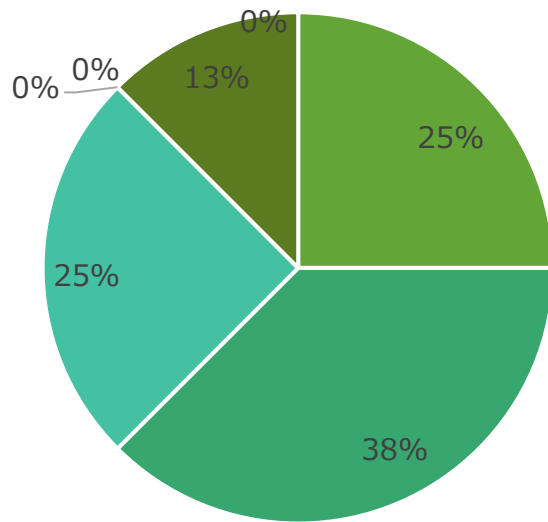
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（4/11）

【羽地中学】

子どもが放課後や休日に移動する目的は、「3.友人宅・遊び」が38%と最も多く、「2.塾・習い事」と「4.買物」が25%と続いた
子どもが放課後や休日に移動する頻度は、「2.週数回」の回答が69%だった

子どもが放課後や休日に移動する目的

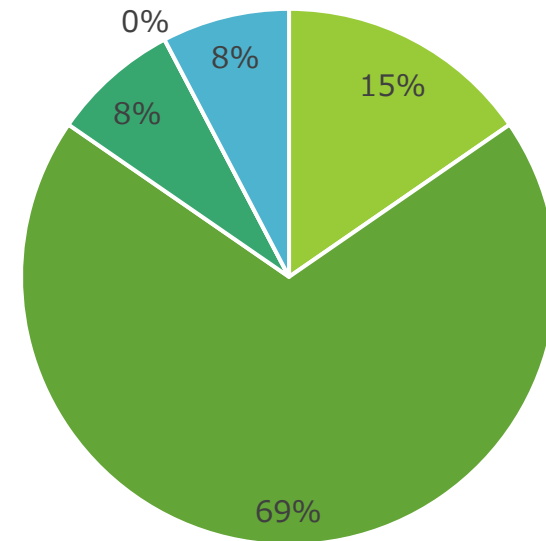
n=13



- 1.部活動
- 2.塾・習い事
- 3.友人宅・遊び
- 4.買物
- 5.通院
- 6.移動しない
- 7.その他

子どもが放課後や休日に移動する頻度

n=13



- 1.毎日
- 2.週数回
- 3.月数回
- 4.不定期
- 5.移動しない

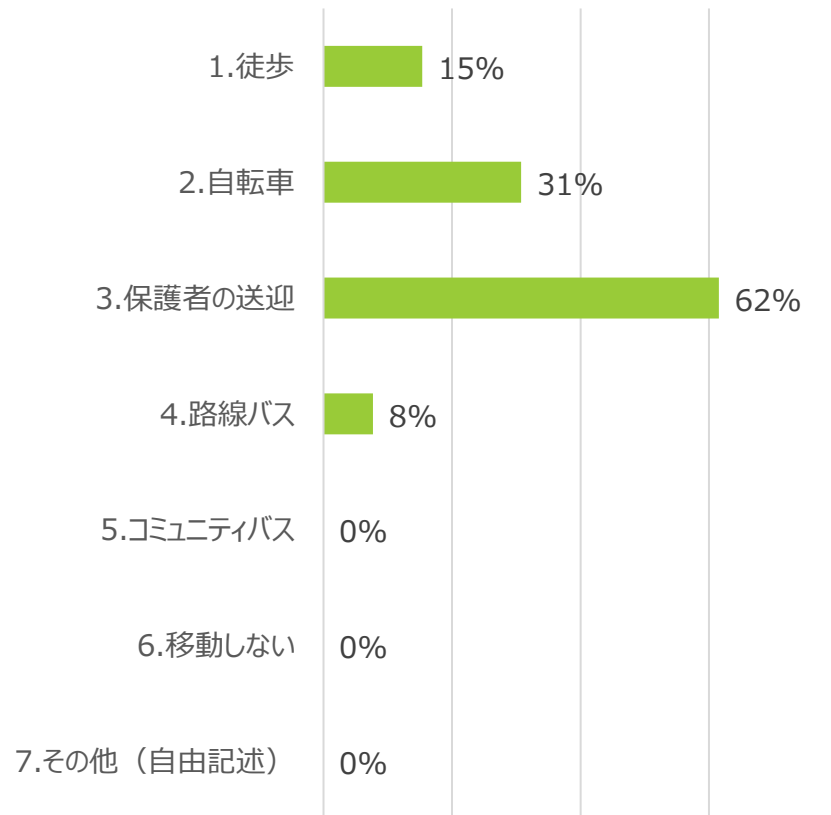
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（5/11）

【羽地中学】

子どもが放課後や休日の移動する手段について、62%が「3.保護者の送迎」と回答した
通学以外の移動で保護者が送迎する頻度について、「2.週数回」が46%で最も多い回答だった

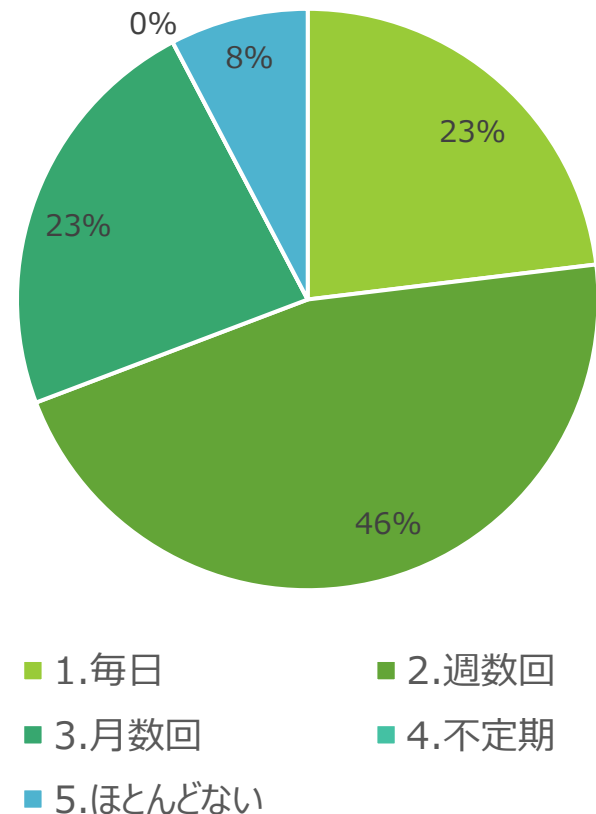
子どもが放課後や休日の移動する手段

n=13



通学以外の移動で保護者が送迎する頻度

n=13

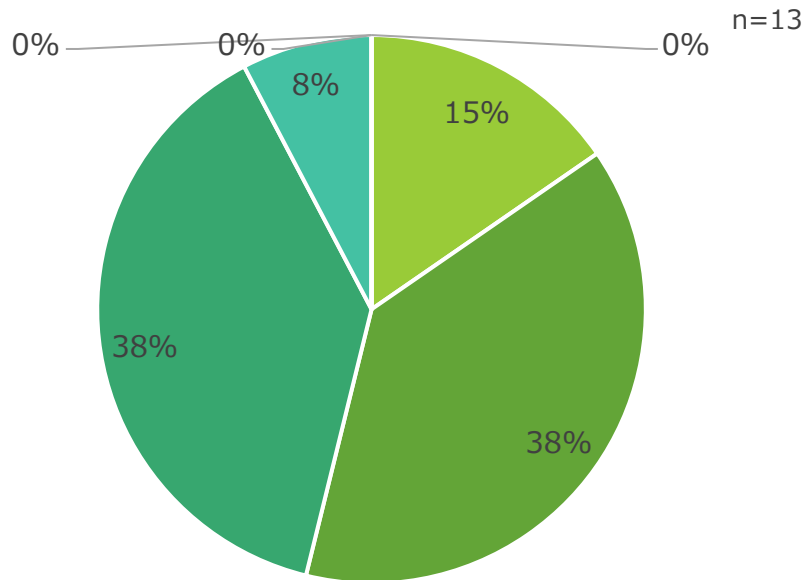


3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（6/11）

【羽地中学】

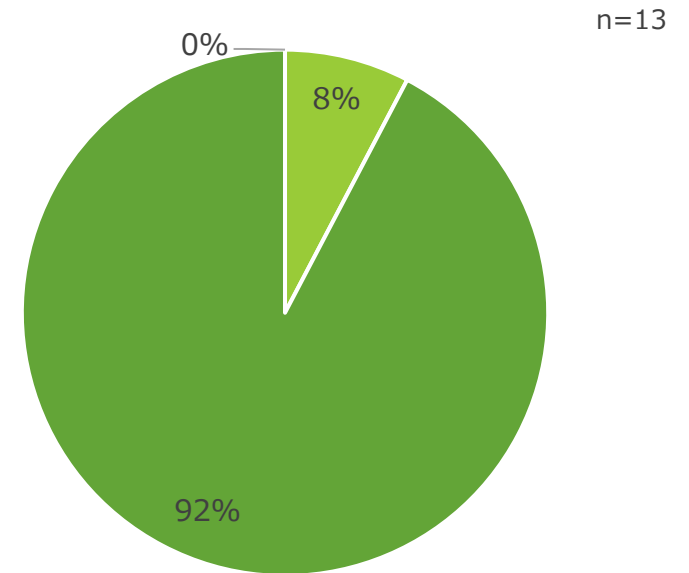
通学以外の移動で保護者が送迎するときの片道の送迎時間は、「2.5-10分程度」と「3.10-20分程度」で約80%の回答だった
名護市コミュニティバス（なご丸）の認知度については、92%が「2. 知っているが利用していない」と回答した

通学以外の移動で保護者が送迎するときの片道の送迎時間



- 1.5分未満
- 2.5-10分程度
- 3.10-20分程度
- 4.20-30分程度
- 5.30-40分程度
- 6.40分以上
- 7.送迎していない

名護市コミュニティバス（なご丸）の認知度



- 1. よく知っていて、利用している
- 2. 知っているが利用していない
- 3. 知らない

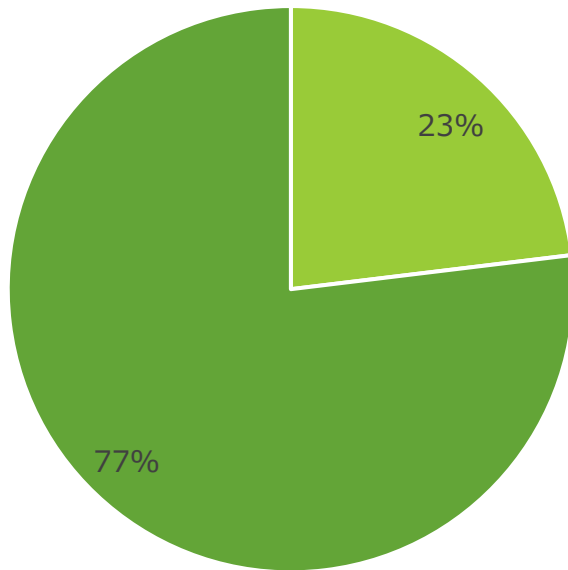
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（7/11）

【羽地中学】

デマンド交通（予約型の乗合交通）の認知度について、「1. はい」と回答した保護者は23%だった
利用したいかどうかについては、77%が「2.条件が合えば利用したい」と回答した

デマンド交通（予約型の乗合交通）の認知度

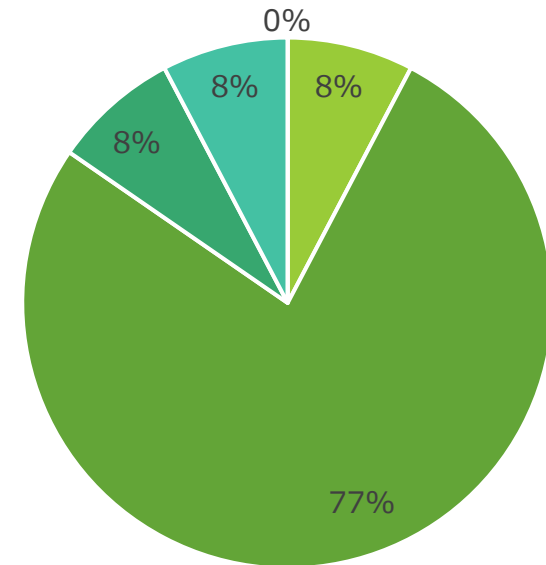
n=13



- 1. はい
- 2. 条件が合えば利用したい

デマンド交通の利用について

n=13



- 1. 利用したい
- 2. 条件が合えば利用したい
- 3. あまり利用したくない
- 4. 利用しない
- 5. よくわからない

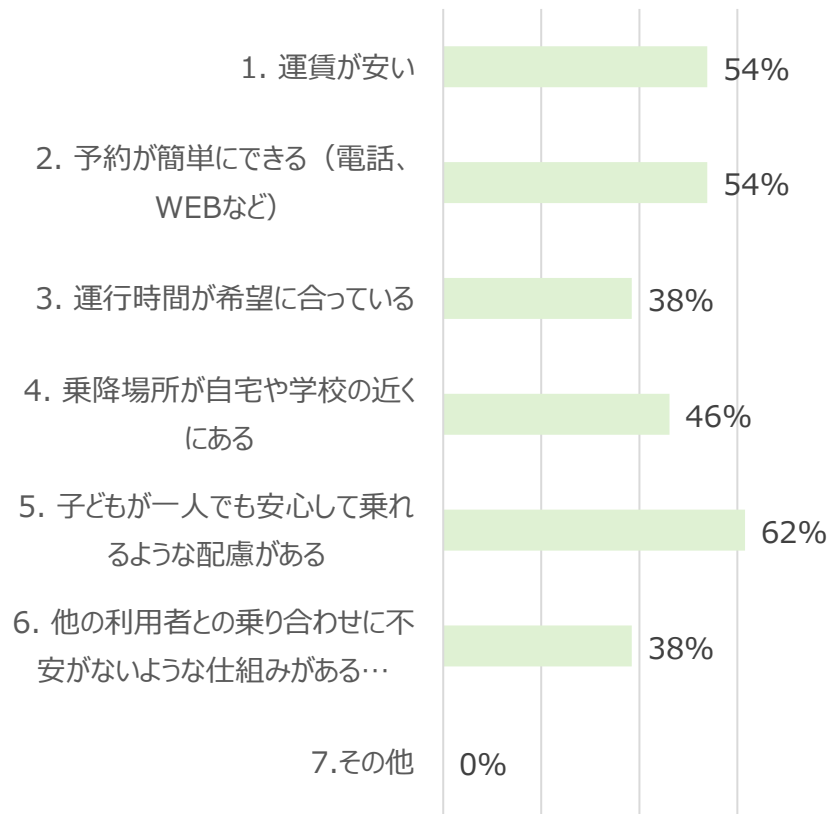
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（8/11）

【羽地中学】

利用しやすい条件としては、「5. 子どもが一人でも安心して乗れるような配慮がある」が62%と最も多い回答だった
自由記述による具体的な条件でも「安心」のワードが多く出ていた

（「条件が合えば利用したい」と回答した保護者に対して）
どのような条件が整えばデマンド交通を利用しやすいか

n=10



具体的な条件

n=13

安心 (3件)	<ul style="list-style-type: none">• 安心、安全、便利• 最優先は安全性。時刻通りの運行かどうか• 安心と安全性
その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none">• 家から近く、運賃が安いこと• 源河までのバスは無いためコミュニティバスがあればありがたい

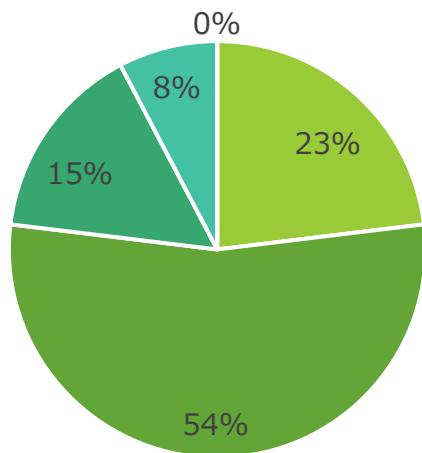
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（9/11）

【羽地中学】

子どもが一般の方と混乗することについては、54%が「2. 少し不安がある」と回答した
子どもが安心して利用できる工夫については、「本数」「安全」「乗務員」の観点での意見があった

子どもが一般の方と乗り合わせることをどのように感じるか

n=13



- 1. 特に気にならない
- 2. 少し不安がある
- 3. 大きな不安がある
- 4. 混乗の有無ではなく、そもそも子どもの年齢が低いため不安がある

安心して子どもがバスやデマンド交通を利用できる工夫

n=13

本数について (2件)	<ul style="list-style-type: none">• 運行数が増える、路線を広げる• 利用したいが、予約が多いと乗れないことがあると聞く。利用者が多い時間帯のみ台数を増やすなどしたら使いやすい
安全について (2件)	<ul style="list-style-type: none">• 安心、安全、便利• 犯罪につながらない仕組みづくり• 女性専用や、安全ブザーなどの設置など• 酔ってる人は乗せないなど。
乗務員について (2件)	<ul style="list-style-type: none">• 乗務員に乗車マナーを遵守させる権限がきちんとあって、施行する方であること。• 車内カメラが付いている事や運転手さんとの会話がある事など• 運転手が話しやすいと子どもは安心して利用できるとおもう• 運転手さんの人柄や交通安全性

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（10/11）

【羽地中学】

地域の交通環境や通学路で改善してほしいことについては、「バスの本数」「草刈り等の道路整備」についての意見があった
地域交通に協力できることについては、「アンケートへの協力」の意見が多く上がった

地域の交通環境や通学路で改善してほしいこと

n=13

バス本数 (2件)	<ul style="list-style-type: none">• バスの本数が少ない• 朝、高校行きのバスを増やして欲しい。1時間に1便はあってほしい
草刈り等の 道路整備 (5件)	<ul style="list-style-type: none">• 草が車道や歩道に出ていて通りにくいので、国道県道だけではなく市道や農道も草刈りしてほしい• 草刈りの頻度を増やしてほしい。• 我部祖河から羽地中むけの路線がないので困っています。• 道路整備• 見晴らしをよく、街灯は増やす
その他 (1件)	<ul style="list-style-type: none">• 自転車通学（主に裏道）で団体が車道いっぱい広がっていたり、自転車を学校裏に停めていることがあった。

地域交通（コミュニティバスなど）に関して協力できること

n=13

アンケート (4件)	<ul style="list-style-type: none">• アンケートへの参加• アンケートは可能• アンケートの参加• アンケートへの参加
その他 (1件)	<ul style="list-style-type: none">• 情報共有、学校行事での協力• バスに積極的に乗車すること

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（11/11）

【羽地中学】

その他の要望や意見としても、「バス本数」「乗り場の数」「ルート」に関する意見があがっていた

その他、地域の交通に関して感じていることや意見・要望

n=13

意見全体
(8件)

- 老若男女みんなの役に立って欲しい
- とにかく、**本数が少ない**
- 学校の日課に合う時刻表であって欲しい
- 通学時は、生徒が多く乗れないと聞く。そのため、どうせ乗れないからバスは利用できないと考えてしまう。また、中部までの通学で利用している方は、予約でいっぱい、世富慶から乗れない。結局、自家用車で送迎するか、時間を遅らせないといけなくて困っている話をよく聞く。
- **乗り場がもっとあるといい**
- 名護は範囲が広くてたくさんの地域があるので、**公民館など週1でもよいので通ると**助かると思います。
- 子どもがバス利用時に降車ボタンの不具合で音が鳴らず、また混んでいた為隣の席のボタンを押すまでに手こずり、降車予定のバス停で降りられなかった。まだ1人での乗車は2、3回目と慣れていなかったのが緊張や焦りがあったかとは思いますが、怖いからもう乗りたくないと言っていました。ボタンの点検は毎日行ってほしいです。
- 路線バスはバス停で待っていても停まらなかったりするようです、手を挙げてないと停まってくれないと聞きました

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート調査票

【屋我地ひるぎ学園】

「羽地中学」に通う生徒がいる保護者へインターネットアンケートを実施した

QRコード掲載の依頼文書の配布を学校に依頼する形で保護者へ送付し、保護者59名の回答を回収した(59名/169名 回収率:34.9%)

・アンケート依頼文書

通学（登下校）におけるコミュニティバスおよび公共交通利用に関するアンケート調査のお願い

屋我地ひるぎ学園に通う生徒の保護者のみなさまへ

名護市では、学生の皆さんやその保護者の皆さまが安心して生活できるよう、路線バスやコミュニティバスなどの公共交通が重要な役割を果たしていると考えています。しかしながら、近年は公共交通の利用者が減少しており、現在の運行を維持することが難しくなっています。

現在、名護市では通学に利用できるコミュニティバスを運行しており、一部の学生の方に利用いただいておりますが、利用者数は多くありません。

そこで、今後の交通施策（デマンド交通の導入やダイヤ・ルートの見直し等）を検討するための基礎資料とすることを目的に、学生の通学の実態や公共交通に関するご意見・ご要望をお伺いするアンケートを実施いたします。

皆さまからいただいたご意見をもとに、通学や日常の外出がより便利になるような交通のあり方を検討してまいります。今後の公共交通の方向性を考えるうえで大変重要な調査となりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

回答内容が学校の成績や進路指導に使われることはありませんので、ご安心ください。また、このアンケートに名前の記入はなく、個人を特定することはありません。

令和7年11月
名護市建設部まちなか再開発・公共交通課

アンケートの対象者	屋我地ひるぎ学園に通う生徒がいらっしゃる保護者のみなさま
回答方法	右記のURLもしくはQRコードよりアクセスできるWEB回答フォームより回答 スマートフォンやパソコンで回答をお願いします
回答期限	2025年11月19日（水）
回答上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 回答は保護者様でお願いします。 ● 回答にかかる時間はおおむね10-15分程度です。 ● 回答内容はすべて統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありません。
問い合わせ先	名護市建設部まちなか再開発・公共交通課 担当：比嘉、金城 Mail：machinakakoutsu@city.nago.lg.jp TEL：0980-54-1313

・アンケート画面

The screenshot shows a web browser displaying a survey form titled '【屋我地ひるぎ学園】保護者様向けアンケート'. The form is in Japanese and includes the following sections:

- 基本情報** (Basic Information):
 - お住まいの地域をお教えてください。
(例：名護市〇〇区、市外の場合は市町村名をご記入ください)
 - お子さまのご年齢をお教えてください。
(数字のみご記入ください。また、複数人上記学校に通学している場合は、年齢の低いお子さまについてご回答ください。)
- Progress indicators at the bottom show 'ページ 1/5', 'ページ 2/5', and 'ページ 3/5'.

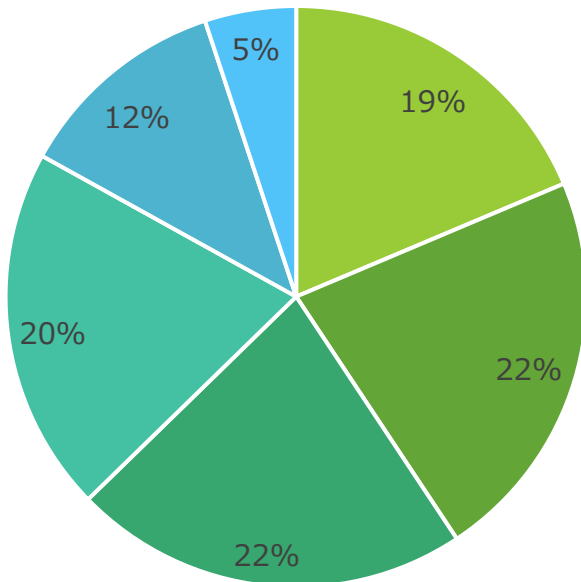
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（17/17）

【屋我地ひるぎ学園】

10-15歳までのお子さんを持つ保護者59名/ 169人(34.9%)からアンケートを回収した
子どもの主な通学手段としては、「2.保護者の送迎」が88%で最も多い回答だった

子どもの年齢

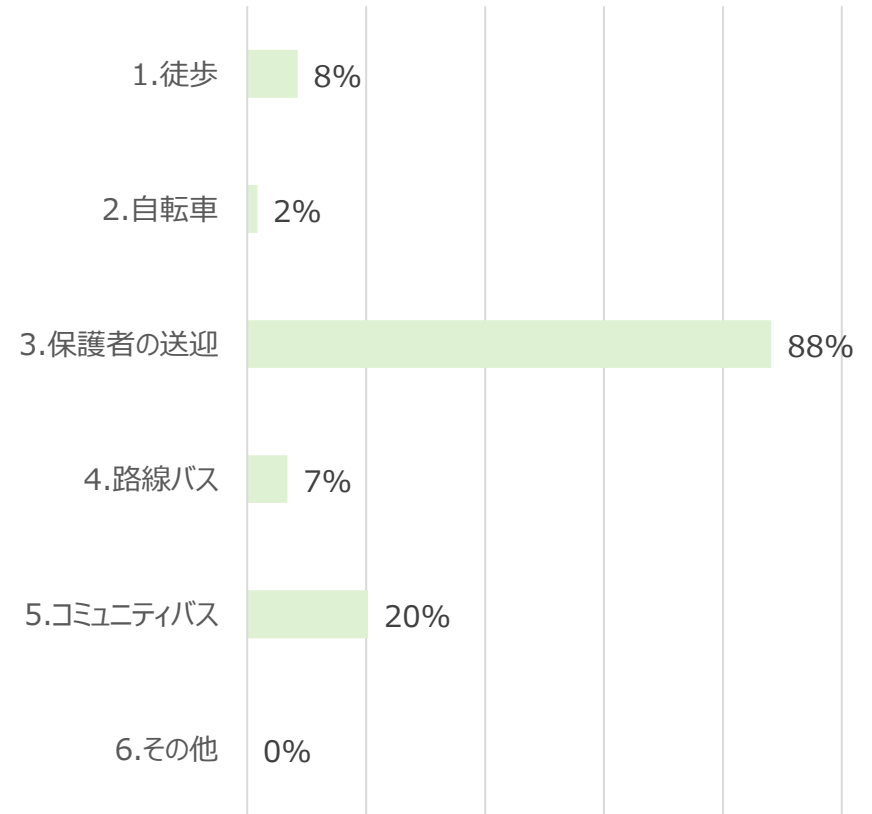
n=59



■ 6-7歳 ■ 8-9歳 ■ 10-11歳
■ 12-13歳 ■ 14-15歳 ■ その他

子どもの主な通学手段

n=59



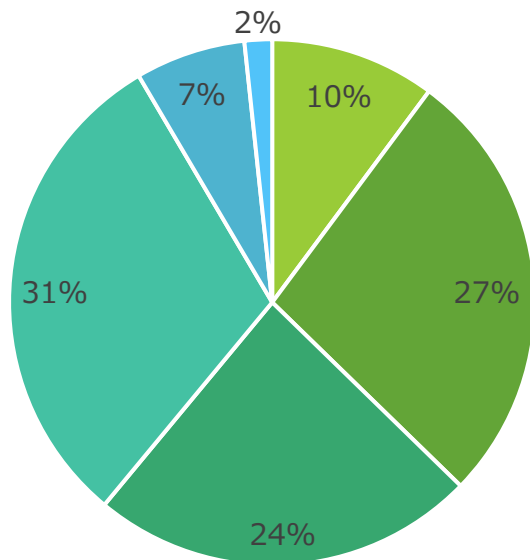
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（2/17）

【屋我地ひるぎ学園】

通学の片道時間は、「2.5-10分程度」「3.10-20分程度」「4.20-30分程度」の3つで82%を占める回答だった
天候や季節によって通学手段が異なるかについて、19%が「1. はい」と回答した

通学の片道時間

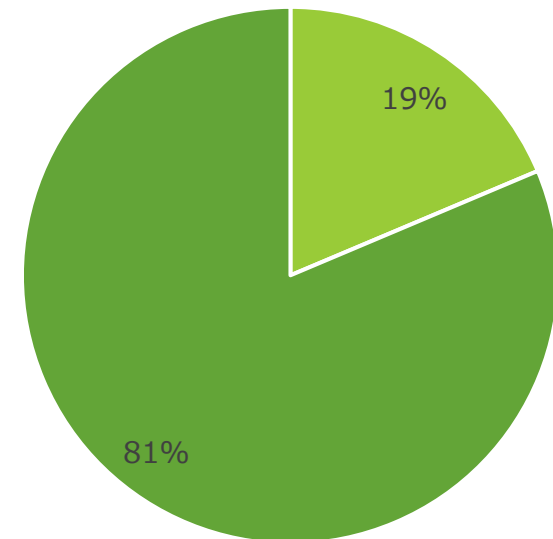
n=59



- 1. 5分未満
- 2. 5-10分程度
- 3. 10-20分程度
- 4. 20-30分程度
- 5. 30-40分程度
- 6. 40分以上

天候や季節によって通学手段が変わる

n=59



- 1. はい
- 2. いいえ

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（3/17）

【屋我地ひるぎ学園】

天候や季節で通学手段が変わる状況について、8名の保護者が「雨の日」と回答した

天候や季節によって通学手段が変わったときの移動手段としては、51%が「通学手段は変わらない」と回答した

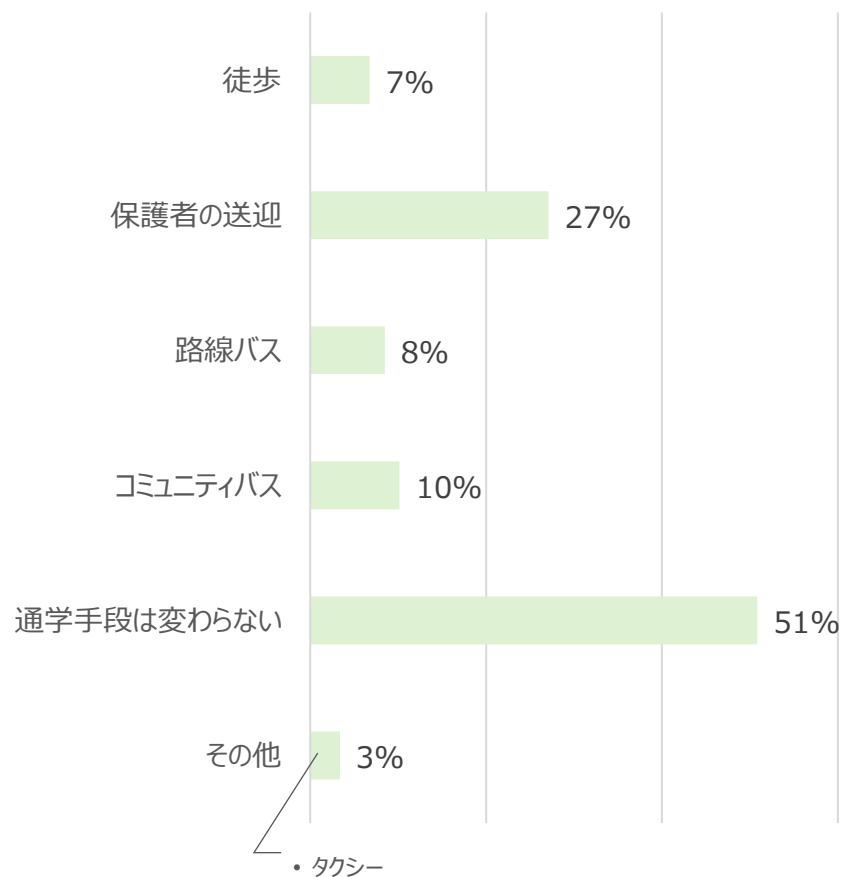
天候や季節によって通学手段が変わる状況

n=59

雨の日 (7件)	・雨の日
その他 (4件)	・保護者の仕事の都合があるとき ・親が忙しいとき ・用事があるとき ・最終下校時間が早まったとき

天候や季節によって通学手段が変わったときの移動手段

n=59



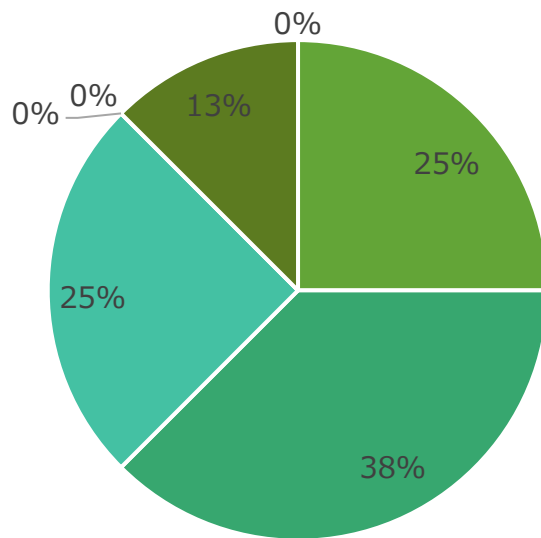
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（4/17）

【屋我地ひるぎ学園】

保護者による送迎の頻度は、「2.ほとんど毎日」と「3.ときどき」の回答で63%を占めた
通学に関する不安や困りごとについては、64%が「1. はい」と回答した

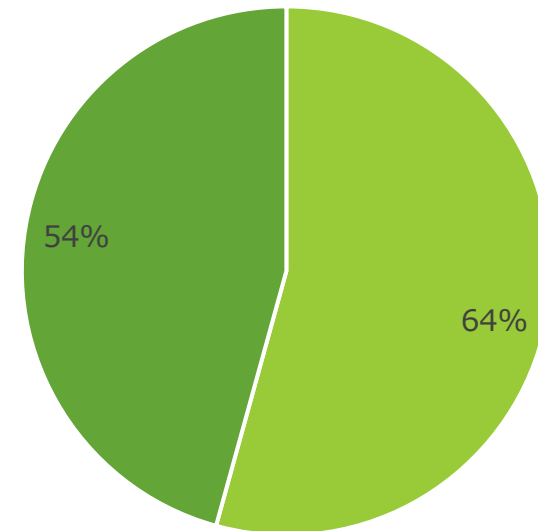
保護者による送迎の頻度

n=59



通学に関する不安や困りごと

n=59



- 1. 毎日
- 2. ほとんど毎日
- 3. ときどき
- 4. あまりない
- 5. 雨の日のみなどの特定日
- 6. 送迎していない
- その他

- 1. ある
- 2. ない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（5/17）

【屋我地ひるぎ学園】

不安や困りごとに関しては、**スクールバスの運行を望む声**や、**保護者による送迎の大変さ**を訴える声が多かった

不安や困りごと（1/2）

n=59

意見全体
(37件)

- コミュニティバスが使えない
- コミュニティバスの存続
- **スクールバスを運行してほしい**
- バスの本数が少ないです
- バスを利用したいが、毎日利用となると金銭面の不安がある。3人だと片道600円。始発が早すぎるし、学校に到着するまでに45分かかり長い。
- **ひるぎ専用スクールバス**を運行してほしい
- **以前はスクールバスがあったのですが、それが無くなり、仕方なく自家用車での送迎となっています。**
- 雨や部活があるので自分で登校するのが難しい
- 下校時間に間に合わないとき
- 学校の冬場の下校時間が早まった際に、暗闇の中19時過ぎまでコミュニティバスを待つのは心配。
- 学校行事などでバスの時間帯で乗れないときがあり迎えまで学校内で2時間程待つ時がある。バスの便があとひと便多いと利用して下校できる
- 急なお迎えや特日課等で仕事の調整が出来きず、**替わりの送迎を見つけられない**
- 急な下校になったとき、コミュニティバスがなくなること不安
- 金銭的な面や安全面
- 迎えで長い時間学校で待たせる事
- 高校生の姉の送迎も一緒にしているので、遅刻しそうになる場合もある。道が混んでる場合も焦る。
- 仕事の関係で、下校時にコミュニティバスを利用しているのですが4便の時間が遅く、困っています。
- 姉達が通学していた頃はスクールバスを利用していました。**途中からスクールバスがなくなり困っています**。何とか6年生まではと思い保護者が送迎しています。このままの状況だと校区内の中学校に転校しようかと検討中です。
- 治安が良ければ徒歩で通学させたい。
- 自分で通学できるようになって欲しい
- 自分で歩いたり自転車やバスで通えるのが理想
- 渋滞、時間がかかる、自宅から学校までが遠い
- 親の通勤に合わせて朝の送迎をするため、子の起床時間が早まっている。

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（6/17）

【屋我地ひるぎ学園】

不安や困りごとに関しては、**スクールバスの運行を望む声**や、**保護者による送迎の大変さ**を訴える声が多かった

不安や困りごと（2/2）

n=59

意見全体 (37件)

- 前のような無料のコミュニティバス、緑風のように**スクールバスを運行してほしい**
- 送迎が困る。**行き帰りのスクールバス**が欲しい
- **送迎が大変**
- **送迎する人の確保**
- 中学生になったら自力で通学してもらえたらと思う
- 朝が大変
- 朝でも暗い道がある、雑草などの整備がされていない
- 徒歩で通学させたいが家から学校までの道のりでハブが死んでいることがある。県が通学路に除草剤をまいているので徒歩で登校させたくない。レンタカーが多く、連れ去りなどの事件が起きないか心配で車で送り迎えしている。自宅すぐ近くにバス停があるため、16時台の公共バスは子どもたちで帰宅できるのでとても助かっています。通学路に防犯目的で監視カメラ設置も検討して欲しいです。
- 登校に間に合うバスの時間が1便しかなく、それに間に合わないと3時間後になるので大変困っています。
- 保護者が体調を崩したり、通学時間に仕事が入った時に頼める人がいない
- **毎朝の送りが負担**になってます。朝はコミュニティバスの運行時間が合わないため、毎日学校に送ってます。帰りはコミュニティバスを利用しています。100円で利用できるため経済的に助かってますが、今後値段が上がる事が心配です。
- 毎日の**送迎が大変**
- 両親とも勤務先から学校まで距離があるため、下校時刻に迎える事が出来ない事、習い事へ通うためのバスが無く、とても困っている。自宅近くのバス停または学校のバス停から市街地へ行くバスが、下校時刻付近に頻回通ってくれるとかなり便利になります。(※バスは、学校正門前のロータリーに停車してくださると助かります。雨天時や荒天時、バスから降りた児童生徒はびしょ濡れの状態で登校する事になります、)
- 緑風学園のような**スクールバスを設けて欲しい**。

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（7/17）

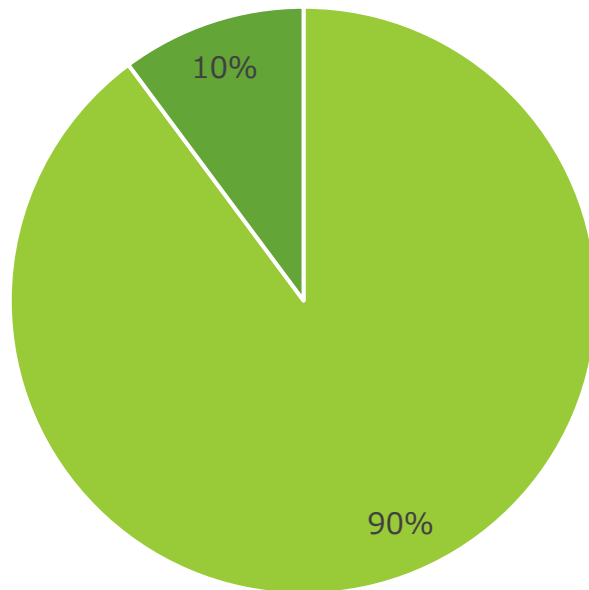
【屋我地ひるぎ学園】

学校の近くにコミュニティバスの停留所があることを90%が「1.知っている」と回答した

通学（登下校）にコミュニティバスを利用しているかについては、54%が「4.利用していない」と回答した

学校の近くにコミュニティバスの停留所があることを知っているか

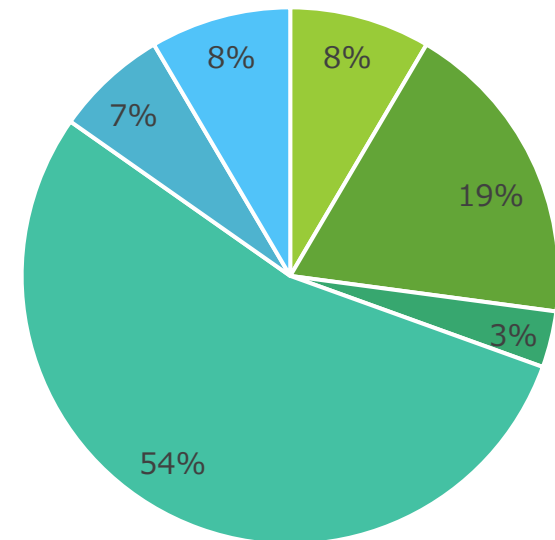
n=59



■ 1. 知っている ■ 2. 知らない

通学（登下校）にコミュニティバスを利用しているか

n=59



■ 1. 毎日利用している ■ 2. 週に数回利用している
■ 3. 月に数回利用している ■ 4. 利用していない
■ 5. 条件付きで利用している ■ その他

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（8/17）

【屋我地ひるぎ学園】

コミュニティバスを利用するのはどのような条件としては、**習い事があるとき等**の意見があった
通学でのコミュニティバスの利用については、「**5.利用していない**」の回答が**58%**を占めた

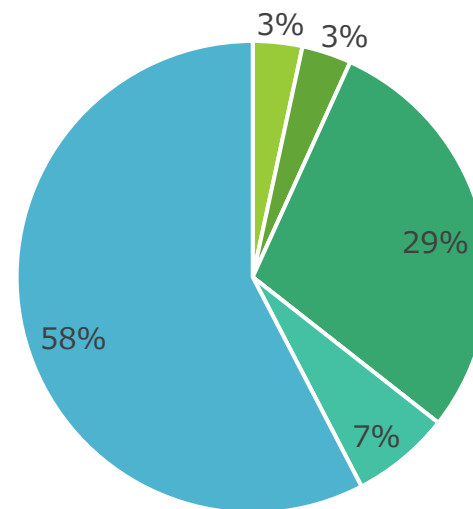
（「条件付きで利用している」と回答した保護者に対して） コミュニティバスを利用するのはどのような条件か

n=59

習い事 (2件)	<ul style="list-style-type: none">下校後にサッカークラブの活動で伊差川まで行く時放課後の習い事で名護市街まで行く時
その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none">保護者が送迎できない時雨が降った時

通学（登下校）にコミュニティバスを利用しているか

n=59



1. 主に登下校の両方で利用している
2. 主に登校だけ利用している
3. 主に下校だけ利用している
4. 日によってさまざま
5. 利用していない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（9/17）

【屋我地ひるぎ学園】

片道のみコミュニティバスを利用する理由としては、登校のみ・下校のいずれでも「バスとの時間が合わない」の理由が多かった

片道だけコミュニティバスを利用する理由

n=59

登校 (2件)

- 登校時は時間が早すぎて、朝食を摂らせてからの乗車に間に合わないから
- 登校時の時間に利用できるバスがない
- バスターミナルから出る一便に間に合わない為朝は自家用車で送っている
- 登校時のバスの利用時間が合わないため。
- 行きも使いたいが、時間帯が合わない

下校 (2件)

- 仕事で迎えが遅いため
- サッカークラブが終わるのが7時半なので、時間が合わない、また、夜なので安全面から迎えている
- 下校時間にちょうど帰宅にいない
- 仕事の終了時刻と送迎時刻が調整つかず、下校はコミュニティバスを利用しています。
- 下校時の迎えが厳しい
- 通学下校時間にバスが走っていないから
- 迎えに行く時間が遅くなるため、自宅近くまでバスを利用する
- 帰りは保護者の迎えが難しいので
- 子どもの帰宅時間に迎えができない時
- 放課後、習い事に名護市街までいく必要があるため
- 登校時間は決まってるので、毎朝送れますが、下校時間は変動があるため
- 親が迎えにいけないから
- 両親が、仕事の都合で迎えにいけないとき

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（10/17）

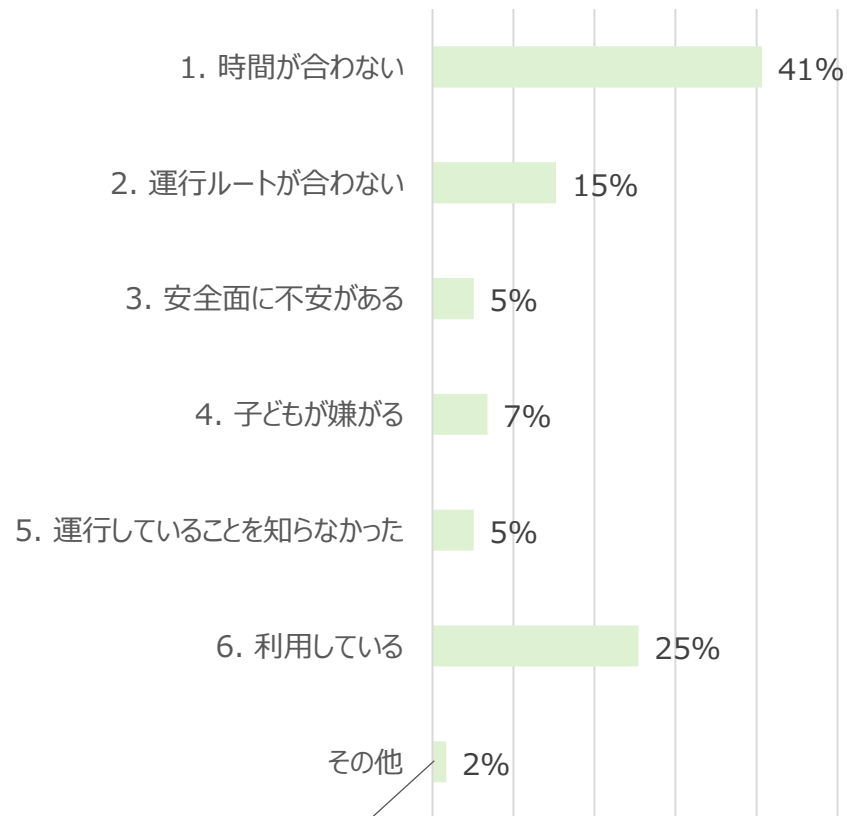
【屋我地ひるぎ学園】

コミュニティバスを利用しない理由としては、「1.時間が合わない」の回答が41%と最も多かった

通学手段としてのコミュニティバスの利用については、「3.あまり利用したくない」の回答が53%と最も多かった

コミュニティバスを利用しない理由

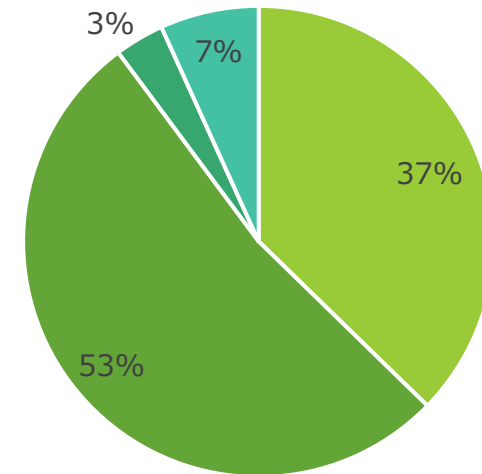
n=59



・ 以前あったENTRO前のバス停が無くなり、使いにくくなった

通学手段としてのコミュニティバスの利用

n=59



- 1. 積極的に利用したい
- 2. 条件があれば利用したい
- 3. あまり利用したくない
- 4. 利用したくない

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（11/17）

【屋我地ひるぎ学園】

学校最寄りバス停（屋我地ひるぎ学園前） のの出発希望時間としては、**登校時は7時台を、下校時は17～18時台を希望する声が多かった**

学校最寄りバス停（屋我地ひるぎ学園前）の到着・出発希望時間帯

n=59

登校時 (33件)	<ul style="list-style-type: none"> • 7:45 • 7:50～8:05 • 毎日7:20～7:55 • 8:00 • 8:00～8:15 • 7:50 • 朝は8時前に着けたい • 始発がもう少し遅かったら利用したい。7時15分発とか。 • 登校時8時到着 • 7:45 • 7:45到着希望。また乗車時刻が現況とても早い時間な為、可能でしたら始発の屋我地島内ルートを運天原の経由をせず、乗車時間を短くできるととても助かります。 • 18時 • 平日の朝8時頃にヒルギ学園に着くバスがあると良い • 休日部活動12:30、平日18:30 • 7:40～8:00 • 登校時の到着時間が8時の便があるといい • 部活ある日18時～18時半 • 7:50くらい • 7:40～7:50 • ひるぎ学園の正面まできてほしい。バス停が遠くて低学年1人では渡る時に交通事故か不安。 • 登校時8時くらいに着く、学校について余裕が欲しい • 部活はしてないため、8:00に到着希望。 • 7:20～7:45 • 7時30分～7時45分 • 登校時間7:30～7:45 • 7:50 • 8時～8時半 • 7:45～8:00 • 7:30～8:00 • 部活の有無に限らず、7:40～8:00 • 委員会での役割がある日…7:45、ない日…7:55 • 8:15～8:30 • 8時 	<ul style="list-style-type: none"> • 17:00 • 水曜日14:30～15:00、特日課13:45～14:30 • 17:30 執行部や合唱練習など、授業後の活動に参加したあとに利用できる • 毎日16:15～17:00 • 5校時15:45～16:00 6校時16:15～16:30 • 15:00～16:00 • それぞれ下校時間と合えばいい • 17時だったら利用したい • 下校時16時15出発(小学生)18時頃(部活がある日、季節に応じて変わるならなおよし) • 部活のない日16:30-16:35 • 16:30 • 学校側が取り決めている最終下校時刻(夏18時半、冬18時)を目安に18時半を最終便として頂けると保護者としてはとても安心できます。 • 18時 • 14時台15時台のバスを増やしてほしい。特日課の日にバスの利用がしにくい • 部活ない日14:30～16:00/部活ある日18:00～18:45 • 部活動のない日15:30/部活動のある日18:30 • 18:00～18:30 • 出発時間が15時、17時 • 部活ある日18時～18時半 • 17:00 • 部活ない日16:00～16:30、部活ある日18:15～18:30 • 3時半から四時 • 一年生の下校時間14時にも対応してほしい • 16:00～16:30 • 水曜日は2:30～2:45、それ以外は6:00～6:15 • 17時から17時半 • 普段の日16時 特日課 14時45分 • 部活のない日16:20-16:30 部活のある日18:30-18:50 • 16:15～16:30 • 16:30-17:00 • 水曜日2時半～3時(特日課)金曜日3時～4時(5時間授業) • 17:00～18:00 • 特日課の日 15:00～15:30 15:30～16:00 • 部活が無い日: ①13:15～14:00 ②14:45～15:20 ③15:50～16:15 • 部活が有る日: 18:30～19:00 • (月)(金)…14:20と16:20、(水)…15:20、ほかの曜日…16:20 • 小一の子がいる場合、月金13:50(この時間の迎えが一番大変)、水14:30 その他16:00ごろでも • 4時半
--------------	---	--

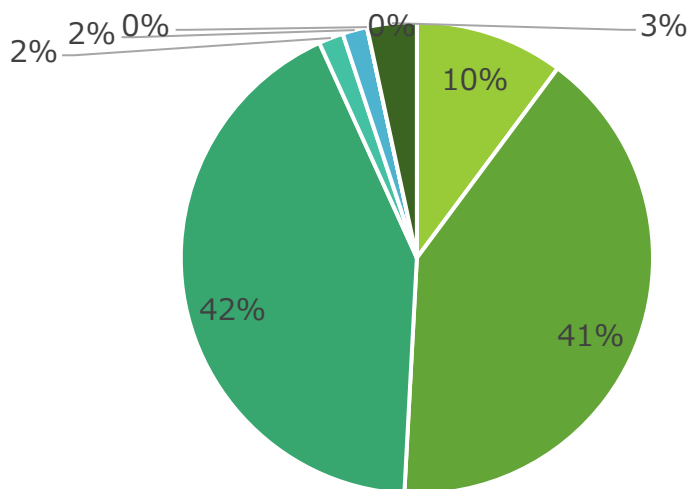
3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（12/17）

【屋我地ひるぎ学園】

バスの費用については、「2. 1日の往復で100円程度ならよい」「3. 1日の往復で200円程度ならよい」の回答で80%を超えた
子どもが一般の方と混乗することについては、59%が「1. 特に気にならない」と回答した

登下校でのバス利用は、どの程度の費用であれば利用しやすいか

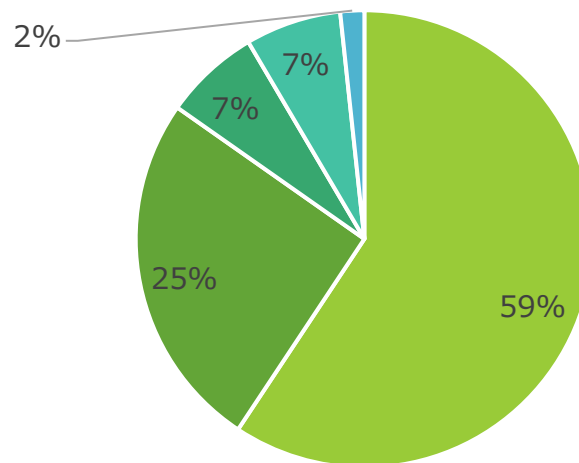
n=59



- 1. 無料でなければ利用しない
- 2. 1日の往復で100円程度ならよい
- 3. 1日の往復で200円程度ならよい
- 4. 1日の往復で400円程度ならよい
- 5. 1日の往復で600円程度ならよい
- 6. 1日の往復で800円程度ならよい
- 7. 1日の往復で1,000円程度ならよい
- その他

子どもが一般の方と乗り合わせることをどのように感じるか

n=59



- 1. 特に気にならない
- 2. 少し不安がある
- 3. 大きな不安がある
- 4. 混乗の有無ではなく、そもそも子どもの年齢が低い
ため不安がある

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（13/17）

【屋我地ひるぎ学園】

登下校でコミュニティバスを利用する工夫としては、費用や定期券に関する意見が多かった

登下校でコミュニティバスを利用する工夫(1/2)

n=59

意見全体
(43件)

- 無料、安全
- 小中学生は無料にするなどの対策
- 定期券や回数券があると面白い
- 17:00、17:30に便があると非常によい。制服を着ていれば学生証なしでも学割対象にしていただきたい
- 時間通りにバスが来る。（現状乗り遅れた事はないので、いまのままでOK）
- 下校時間に合わせてある程度ダイヤがあれば助かる。
- 乗降場所が生徒の居住地が集中しているエリアをある程度区分けして、徒歩で行き来するか、または送迎にいけるところを指定する
- 便が多ければ。
- バス停が近くにあったら嬉しい、あと未経験の子達にバスの乗り降りを教えてほしいです（親もあまりバス乗らないのでよくわかってない）
- 学生は低料金で利用。登校、下校の時間に合わせて
- 費用と時間
- 帰りのバスの時間を多めに作って欲しいです
- 子供を狙った事件が多い中、数分とはいえ知らない大人と密室に置くことに抵抗があります。防犯カメラの設置などあれば防犯になるのではと思います。
- 校区内の生徒も利用できる
- バス停の場所を正門前の駐車場内に一時駐車し、待機時間を5分ほど確保すると、学校敷地から離れた一般道での事故防止策となり、より安全に利用できます。
- 時間の設定。
- 登下校の時間に合うバスが走っていれば
- 出発と到着時刻
- 学校のスケジュールに合わせて欲しい
- 島内を下校時刻に合わせてまわる
- 停留所と便が増えたら助かります
- 時間が合えば

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（14/17）

【屋我地ひるぎ学園】

登下校でコミュニティバスを利用する工夫としては、費用や定期券に関する意見が多かった

登下校でコミュニティバスを利用する工夫(2/2)

n=59

意見全体
(43件)

- Suicaみたいなカード
- バスの場所がGPTで分かる 子供の乗降がスマホで確認できる
- 登校時のバスの出発時間が早いのももう少し遅い時間帯だと利用したいです。
- やはり学校の前に来るのは必須だと思う。またジャスコ以外にも明るくて開けた場所への停留場所を増やして欲しい。エンダーなど。
- **無料**であって欲しい。兄弟が複数いると利用料がかなり負担。名護市広域から来ているので、緑風の子が区域外でバスが無料あるのに対し、ひるぎがないのはおかしい
- 子どもが1人で歩ける距離の最寄りバス停なら利用する。子どもの登校下校の時間帯は、学校の前まで送迎があれば利用する。最近是不審者が多く、子どもの安全を考慮した送迎を希望しています。
- いい時間帯のバスがあればなど
- 子供が高学年になったら利用を考えている
- 登下校に利用している小中学生は**無料**にしてくれたらとても助かります。
- 夕方の便数を増やしてくれたらもっと活用できる^_^
- **定期利用**
- 乗車降車できる場所が自宅近くにあれば利用したい
- バス停ではないですが大通りから下った人目につかない場所で降ろしていただけたら大変助かります
- 特日課(水曜日)、2時代3時代のバスがあれば週5回乗ります。
- **定期券**や**学割**があると助かります
- 時間帯！！
- バスに乗降した際の通知があると、安全・位置確認が出来るので助かります。アプリ等で可能であれば利用したいです。(乗るべき時間帯に乗れたか確認出来ると、保護者としては安心します。)
- 登下校に特化したルートや便数の増加
- 現バス停ではかなり歩くまたはそこまで送迎しているのが現状。だからといって近くにバス停を作ってしまうのではなく、こちら側も合わせる努力はしています。工夫という面では、可能であればエリアをもう少し分けてそのエリアでバス停を増やし、エリア間の接続をすれば利用されやすくなるのではないかと思います。
- 時間帯、停留所、**料金**
- 今のままで良いと思います。

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（15/11）

【屋我地ひるぎ学園】

地域の交通環境や通学路で改善してほしいことについては、「道が暗いため街灯を増やす」ことに関する意見が多かった

地域の交通環境や通学路で改善してほしいこと

n=59

意見全体
(43件)

- 初めて1人で利用する子もいるので運転手は降りる場所を聞いたり、挨拶してくれると安心します。無愛想な方がいて子どもは不安な時があると話していました
- 白線（ライン）の改善。通学路が分かりやすいカラーがあれば良いと思います。
- 為又、名桜大学周辺、街灯がなくて暗い。草もボーボーの所も多い。
- 島内をスピードを落とさず走る観光バスやレンタカーへの注意喚起をお願いしたいです。古宇利島へ向かう大型バスの排気ガスが気になります。
- 現況の第4便19:12発ですが、バス停までの道が暗くとても不安で怖いと子供から聞いています。バス停を学校正門前へ変更できたら…と切に願います。
- バスで周辺の灯り
- 最寄りのバス停があれば良い
- 停留所から安全に歩いて登校できる環境
- 街灯を増やす
- そもそも路線バスの本数も恵まれてるわけでは無いのでスクールバスが必要。
- 犬を放し飼いでいる方もいるので、改善してもらいたい。
- ひるぎ専用の送迎バスがあればとても助かります。有料でも良いので、送迎してもらえたら親の負担も減り、安心出来ます。
- 自転車専用道の確保（屋我地島）
- 大通りはレンタカーが多く少しの距離でもひとり歩かさせるのはとても抵抗あります
- 歩道の雑草や防犯カメラが付いた街灯を整備してほしい
- バス停の場所について、子どもが安全に乗降できる場所に設定して欲しい。バス停の場所を増やして欲しい。(屋我地線については、中央図書館前や市役所前などにも停まって欲しいです。)
- 自転車の交通について、学校でもっと教育してほしい。逆走が多すぎる。
- 学校前にまでコミュニティバスが来てほしい

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（16/17）

【屋我地ひろぎ学園】

地域交通に協力できることについては、「アンケートへの協力」の意見が多かった

地域交通（コミュニティバスなど）に関して協力できること

n=59

意見全体
(24件)

- 情報発信、アンケート、意見交換など
- 情報発信、アンケート、現在位置情報
- アンケート参加、地域での見守り
- 今回のようなアンケートの回答をする
- アンケートへの参加
- 学校と連携して全学年を対象とした交通安全講習等がありましたら、その準備や運営等で協力したいと考えています。
- 学校行事での協力
- 地域での見守り
- アンケートへの参加
- アンケートへの参加
- アンケートへの参加
- アンケートへの参加
- 保護者として、上記の例の最低限協力は可能だと感じる。それ以外のアイデアや協力が今のところ思い浮かば
- アンケートの参加
- アンケート参加
- アンケート参加や学校行事での協力くらいならできると思います。
- 地域の交通課題の共有と提案
- 下校時間での見守りボランティアなどであると良いです
- アンケートの参加
- 地域の見守り活動、アンケート
- アンケートへの参加、学校行事での協力
- アンケートの参加、バス停までの送迎、交通機関の利用と促進
- アンケート参加、情報の拡散、可能な範囲での地域の見守り活動
- アンケートへの参加

3.調査結果詳細（羽地・屋我地地域）：④保護者アンケート結果（17/17）

【屋我地ひるぎ学園】

その他の要望や意見としても、「バス本数」「乗り場の数」「ルート」「価格」に関する意見があがっていた

その他、地域の交通に関して感じていることや意見・要望

n=59

意見全体
(43件)

- ・利用者が少ないのは感じていますが、経済的に車やタクシーを利用できない方も多いためです。特にお子様やご年配の方が利用できやすいような**価格やルートを維持してほしい**です。
- ・東南アジアなどの小型乗り合いバス、バイクなども参考にしてみてもどうかと思います。
- ・**便がもう少し多ければ**利用できる事があるかもしれない。
- ・市街地から外れた島なので、乗り合いがきたら良い。私も街に出る時に誰か乗せて行ったり、戻る時に誰か迎えても良いと感じている
- ・**利用料金の見直し**、学生が利用できる時間の見直し
- ・ひるぎ学園周辺にカーブミラーの設置をお願いしたいです。
- ・高齢ドライバーや、育児家庭にてジュニアシートを活用せず、子供が車内を歩き回る車に日々遭遇します。より楽しく安全に移動できる手段としてコミュニティバスが活かされると考えています。利用者の少ない時間帯で大人利用料金を半額にする等し、「No my car day」「免許返納」が定着することを願います。
- ・安心して乗れる様にして欲しい
- ・下校時売店前でバスを待っている子供たちの急な飛び出しや、自販機のボタンを押して遊んでる子供たち結構いるので、売店や売店利用者へ迷惑行為にもなり、安全面からもコミュニティバス待ちの見守りを考えるべきでは？事故が起こってからでは遅いと思います。
- ・高校の通学に利用したいが、時間帯が合わないのととても残念である。
- ・**便利なルート**
- ・羽地小学校羽地中まきや小学校ひるぎ学園いなだ小学校を回ってはどうか。
- ・高学年になると子供たちだけで使う機会も出てくるかと思うので、運営の方よろしく願います。
- ・羽地からイオンに行きそのままバスターミナルではなく、**第一スポーツでも停車**してくれると塾の送迎の際にも利用できるのと、とても助かります。
- ・防犯カメラが付いた街灯を設置していただきたいです。最近不審者情報が多く外出が不安です。街灯が難しい場合、商店や戸建てに防犯カメラを配り、設置をするのも対策になると思います。どうかご検討をよろしくお願いいたします。
- ・自治体の努力も感じている昨今だが、高齢者の利用が明らかに少なく感じる。情報が届いていないのか、もしくは利用に不便を感じるのかわからないが積極的に免許返納を益々呼び掛ける必要性を感じている。
- ・65歳以上の方は無料にも関わらず利用者があまり見られない？ **バス停や時間帯、エリアを見直し**利便性を上げれば使われると思います。
- ・今のままであれば税金の無駄。しっかりコミュニティバスについて考えてほしい。**料金が低い。中央図書館も停留所に。登下校にいい時間帯に。学校前まで来てほしい。稲嶺まで来てほしい。**